

Jリーグ スタジアム観戦者調査2010 サマリーレポート

J.LEAGUE™ FAN SURVEY 2010 SUMMARY REPORT



スポーツで、もっと、幸せな国へ。 **Jリーグ百年構想**

Contents

Summary

主な調査結果 3

Survey Design

調査の概要 4

J.League and the Community

Jリーグとコミュニティ

社会貢献への評価 7

Sample Profile

観戦者のプロフィール

性別 15

年齢 18

居住地 23

自由裁量所得（おこづかい） 25

観戦歴 26

サポーター歴 27

Fans' Motivation

スタジアム観戦の動機

動機やきっかけ 29

勧誘行動 34

被勧誘行動 35

Fans' Behavior

観戦行動の特徴

観戦頻度 38

アクセス時間 47

同伴者 51

情報の入手経路 60

チケット入手方法 62

チケット入手方法（自由回答） 63

シーズンチケットの購入理由 64

Appendix

付録 66





Summary

調査の概要

調査の対象は、37クラブのホームゲーム来場者、11歳以上の男女個人、17,099名とし、16,366票の有効回答を得た(有効回収率:95.7%)。調査の時期は、2010年5月29日から10月2日であった。

Jリーグとコミュニティ

Jリーグとコミュニティとの関係については、ホームタウンで「Jリーグが重要な役割を果たしている」「大きな貢献をしている」という意見がおおむね支持されていた。

観戦者のプロフィール

観戦者の平均年齢は38.2歳で、男性の割合は61.5%であった。クラブの活動区域(都道府県)内に居住する割合は85.4%、自由に使えるおこづかいの平均は、1か月あたり33,800円であった。

観戦の特徴

2009シーズンの年間観戦頻度の平均は、J1来場者で12.3回、J2で14.2回であった。スタジアムまでの平均所要時間は54.9分で、2人で観戦する人が42.6%、家族と観戦する人が52.8%であった。また10年以上、特定クラブを応援している層は33.3%であった。

チケット

シーズンチケット購入している割合は44.3%であり、シーズンチケット購入理由としては、「クラブに愛着があるから」(74.5%)が主なものであった。

観戦動機と勧誘行動

「好きなクラブの応援のために」「サッカー観戦が好きだから」などが主な観戦の動機となっていた。周囲を観戦に誘う割合は、61.7%、周囲から観戦に誘われる割合は38.0%であった。

Jリーグとコミュニティ

Jクラブはホームタウンで重要な役割を果たしている	81.8%
Jクラブはホームタウンに大きく貢献している	78.5%
サッカーは若い人たちにいい影響を与えることができる	76.8%
サッカー選手は社会の模範として重要な役割を果たしている	61.9%

観戦者のプロフィール

性別	男性構成比	61.5%
年齢	平均年齢	38.2歳
	年齢層	30代(29.4%)・40代(26.3%)が中心
居住地	活動区域内居住率	85.4%
自由裁量所得(おこづかい)	月額平均	33,800円
観戦歴	2003シーズン以降開始	45.7%
サポーター歴	10年以上	33.3%

観戦行動の特徴

観戦頻度(2009シーズン)	J1平均	12.3回/シーズン
	J2平均	14.2回/シーズン
アクセス	平均所要時間	54.9分
同伴者	同伴者数(平均)	2.9名(回答者含)
	2人で観戦する割合	42.6%
	家族と観戦する割合	52.8%

チケット

シーズンチケット購入率	44.3%
シーズンチケット購入理由	クラブに愛着(74.5%)

観戦動機と勧誘行動

観戦動機	好きなクラブの応援	平均4.55点(5点満点)
	サッカー観戦が好き	平均4.53点(5点満点)
勧誘行動	周囲を観戦に誘う	61.7%
被勧誘行動	周囲から観戦に誘われる	38.0%

Survey Design



調査の概要

調査時期	2010年5月29日～10月2日	
調査対象	スタジアム観戦者、11歳以上男女個人	
調査方法	スタジアム内における集合配布法を用いた質問紙調査法	
回収状況	有効回収数 16,366票 (J1:8,368票 J2:7,998票)	
協力	筑波大学人間総合科学研究科准教授	仲澤 真
	早稲田大学スポーツ科学学術院教授	原田 宗彦
	大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科教授	藤本 淳也
	筑波大学人間総合科学研究科准教授	高橋 義雄
実査協力	仙台大学スポーツ科学研究科准教授	永田 秀隆
	新潟経営大学スポーツマネジメント学科准教授	福田 拓哉
	日本福祉大学客員准教授	荒深 裕規
	静岡産業大学経営学部准教授	元 晶煌
	岐阜経済大学経営学部准教授	大野 貴司
	びわこ成蹊スポーツ大学スポーツビジネスコース講師	吉田 政幸
	岡山大学スポーツ教育センター助教	高岡 敦史
	徳島大学大学院ソシオアートアンドサイエンス研究部教授	佐藤 充宏
	北九州市立大学都市政策研究所准教授	南 博
	日本文理大学経営経済学部スポーツビジネスコース准教授	竹田 隆行
	鹿屋体育大学スポーツライフスタイル・マネジメント系助教	隈野 美砂輝
	筑波大学人間総合科学研究科研究員	岩村 聡

対象試合	節	開催日	対戦クラブ	スタジアム	キックオフ時刻	天候	入場者数	配布数	有効回収数			
									有効回収数	ホームクラブ応援者	有効回収率	
J1	仙台	17	8月7日	横浜FM	ユアスタ	19:04	晴	18,894	420	412	365	98.1
	山形	25	10月2日	G大版	NDスタ	19:04	曇	12,018	417	402	358	96.4
	鹿島	23	9月18日	大宮	カシマ	15:03	晴	14,199	412	411	368	99.8
	浦和	24	9月25日	新潟	埼玉	16:03	晴	31,973	424	419	409	98.8
	大宮	20	8月22日	仙台	NACK	18:01	晴	10,081	488	472	367	96.7
	F東京	24	9月25日	大宮	味スタ	13:04	晴	17,477	393	391	341	99.5
	川崎F	22	9月11日	横浜FM	等々力	16:03	晴	22,173	416	414	345	99.5
	横浜FM	14	7月24日	G大版	日産ス	19:04	晴	39,005	425	423	301	99.5
	湘南	16	8月1日	清水	平塚	19:03	曇	13,316	500	482	402	96.4
	新潟	16	7月31日	F東京	東北電ス	19:03	曇	36,910	1,000	920	854	92.0
	清水	24	9月25日	名古屋	アウスタ	15:04	曇	19,496	399	393	364	98.5
	磐田	16	7月31日	C大版	ヤマハ	19:03	晴	10,021	500	458	438	91.6
	名古屋	18	8月14日	浦和	豊田ス	19:03	曇	31,715	453	412	320	90.9
	京都	22	9月11日	神戸	西京極	18:04	晴	9,550	499	497	335	99.6
	G大版	13	7月18日	浦和	万博	18:05	晴	20,201	500	483	429	96.6
	C大版	14	7月24日	山形	長居	18:04	晴	19,880	500	474	376	94.8
	神戸	14	7月25日	大宮	ホームズ	18:05	晴	10,081	500	458	408	91.6
広島	23	9月18日	神戸	広島ビ	13:04	晴	11,979	479	447	396	93.3	
							J1合計	8,725	8,368	7,176	平均	95.9
J2	札幌	21	8月7日	北九州	札幌厚別	15:03	晴のち雨	6,703	500	453	437	90.6
	水戸	15	5月29日	千葉	Ksスタ	13:04	曇	5,906	378	376	266	99.5
	栃木	20	7月31日	横浜FC	栃木グ	18:03	曇	4,218	382	353	300	92.4
	草津	28	9月26日	鳥栖	正田スタ	16:04	晴のち曇	2,746	410	401	355	97.8
	千葉	18	7月18日	札幌	フクアリ	19:03	晴	15,716	428	416	388	97.2
	柏	19	7月25日	千葉	柏	18:04	曇のち雨	10,768	428	428	382	100.0
	東京V	26	9月18日	栃木	味スタ	16:03	曇	3,736	359	356	281	99.2
	横浜FC	18	7月17日	柏	ニッパ球	18:03	晴	8,121	420	416	328	99.0
	甲府	20	7月31日	東京V	小瀬	18:34	曇	12,523	417	417	397	100.0
	富山	27	9月23日	甲府	富山	16:05	曇	3,319	500	496	372	99.2
	岐阜	21	8月8日	熊本	長良川球	18:04	曇	2,506	394	378	278	95.9
	岡山	16	6月5日	柏	カンスタ	19:03	晴	8,917	500	398	364	79.6
	徳島	20	8月1日	柏	鳴門大塚	18:36	晴	5,828	500	450	381	90.0
	愛媛	22	8月15日	柏	ニスタ	19:04	晴	3,681	412	404	337	98.1
	福岡	21	8月8日	愛媛	レベスタ	18:03	晴一時雨	7,571	434	408	360	94.0
	北九州	29	10月2日	大分	本城	14:04	雨	7,470	468	457	352	97.6
	鳥栖	19	7月25日	草津	ベアスタ	19:04	曇のち晴	5,696	500	476	446	95.2
熊本	27	9月23日	横浜FC	熊本	15:02	曇	12,036	444	434	366	97.7	
大分	18	7月18日	甲府	大銀ド	18:04	屋内	14,518	500	481	431	96.2	
							J2合計	8,374	7,998	6,821	平均	95.5
							J1,J2合計	17,099	16,366	13,997	平均	95.7

▶▶ 2010 J1・J2リーグ戦の来場者を対象に質問紙調査を行い、本報告書を作成した。調査の対象は、37クラブのホームゲーム来場者、11歳以上の男女個人、17,099名で、16,366票の有効回答を得た(有効回収率:95.7%)。調査の時期は、2010年5月29日から10月2日。調査の対象となったゲームおよび会場等については、右に示すとおりである。

注) 分布などを示す100分率のグラフでは、四捨五入により、合計が100%にならない場合がある

J.League and the Community



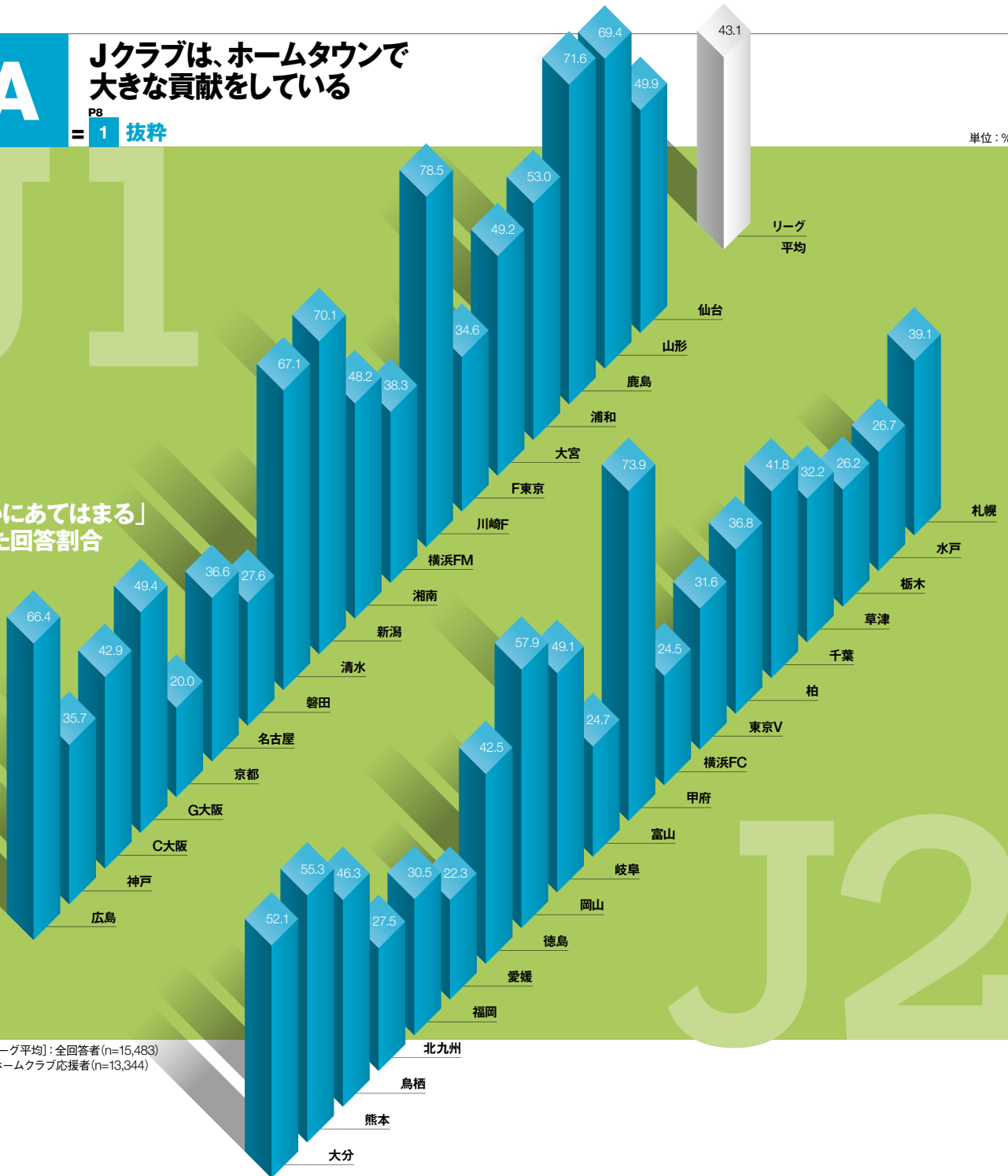
A

Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている

P8
= 1 抜粋

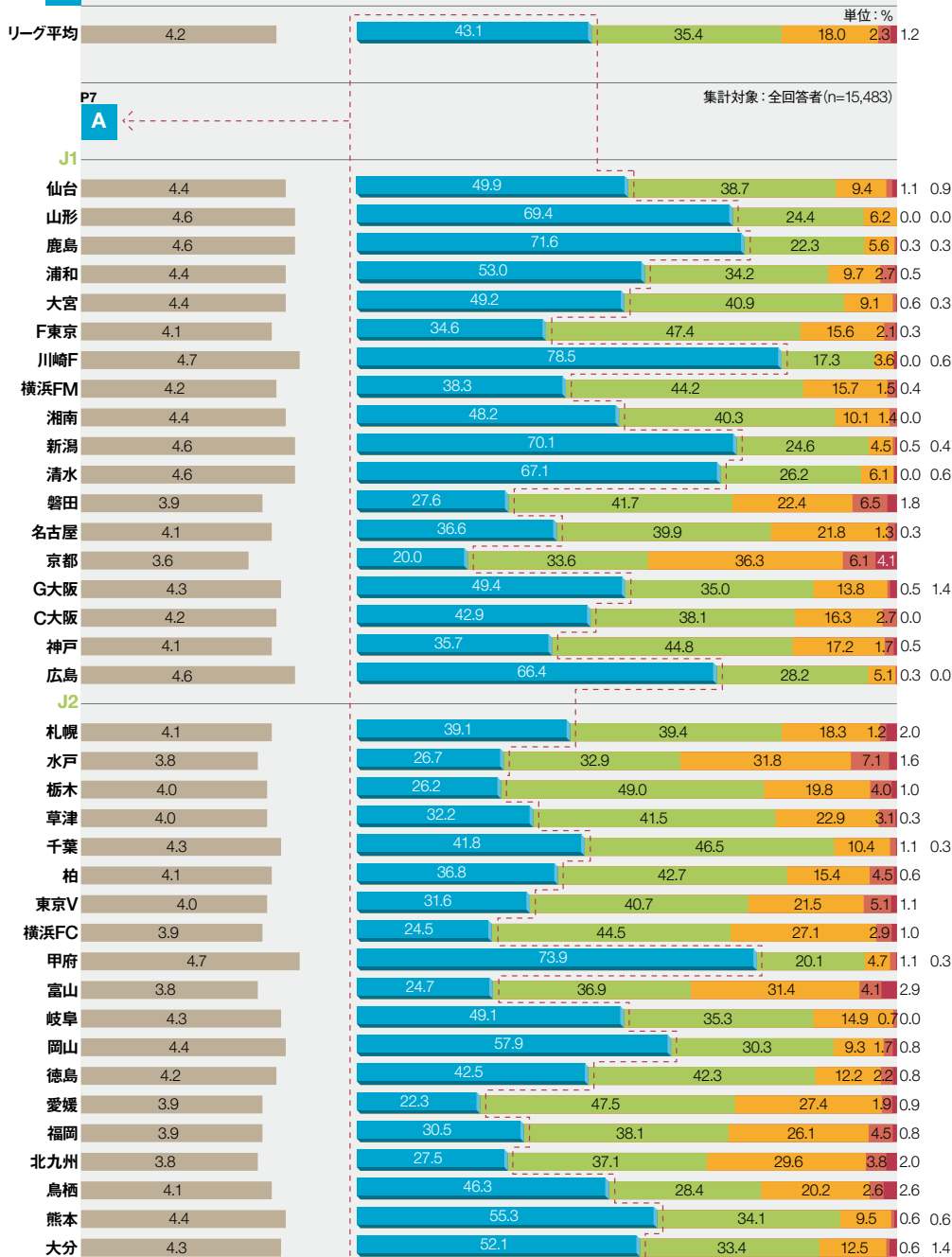
単位：%

「大いにあてはまる」
とした回答割合



集計対象【リーグ平均】：全回答者(n=15,483)
集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,344)

1 Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている



78.5%がホームタウンにJクラブが貢献していると感じている。

◀◀ 「Jクラブは、ホームタウンで大きな貢献をしている」という見解に対して、観戦者全体の78.5% (43.1%+35.4%) が肯定的であった。クラブ別にみると、川崎Fと甲府が4.7ポイントと最も高く、ついで山形、鹿島、新潟、清水、広島(4.6)が高かった。

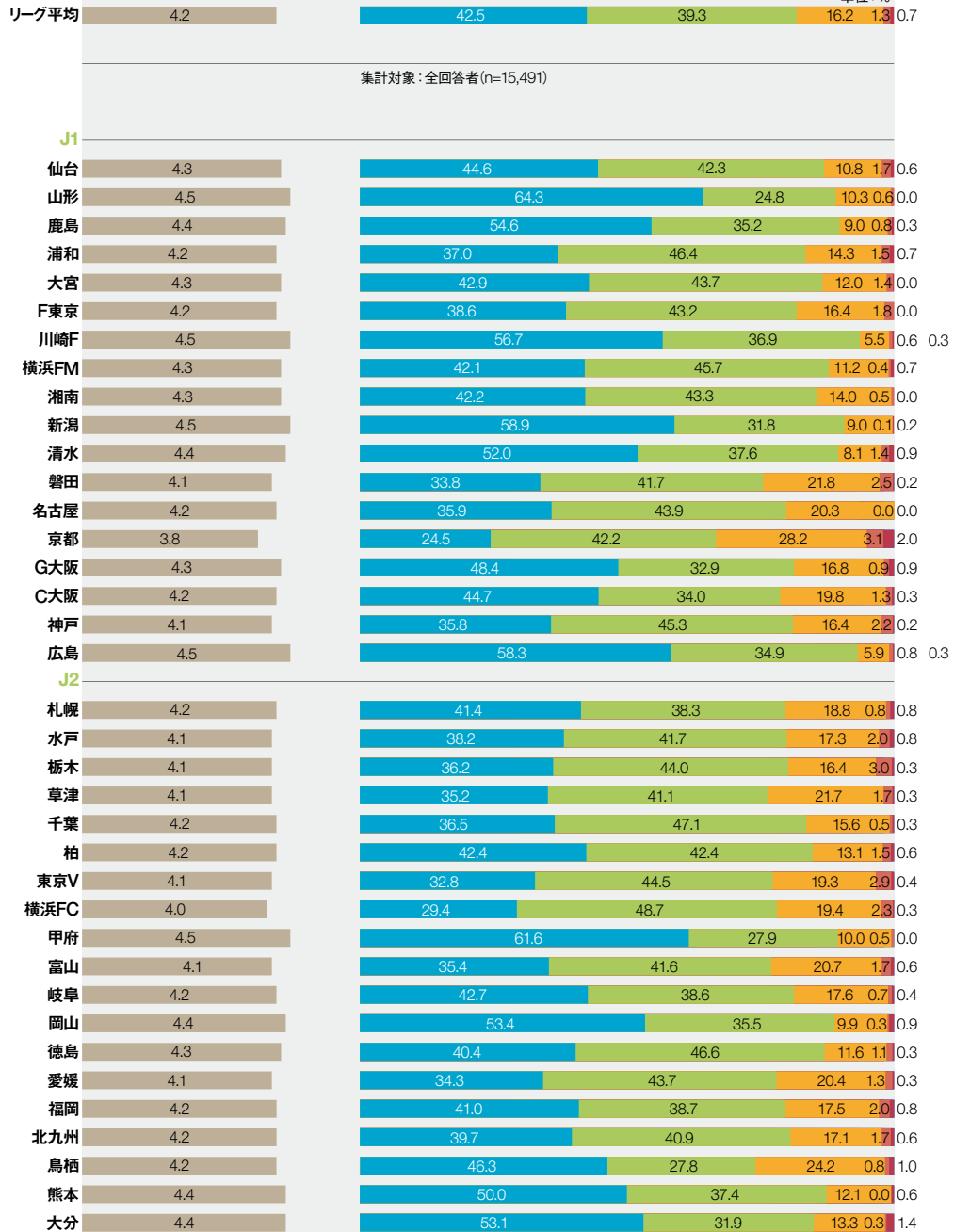
※平均値は、五段階評定尺度(大いにあてはまる：5～まったくあてはまらない：1)で求めたスコアである

■ 大いにあてはまる
■ あてはまる
■ どちらともいえない
■ あてはまらない
■ まったくあてはまらない

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,344)

2 Jクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている

単位：%



81.8%がJクラブは地域で重要な役割を果たしていると感じている。

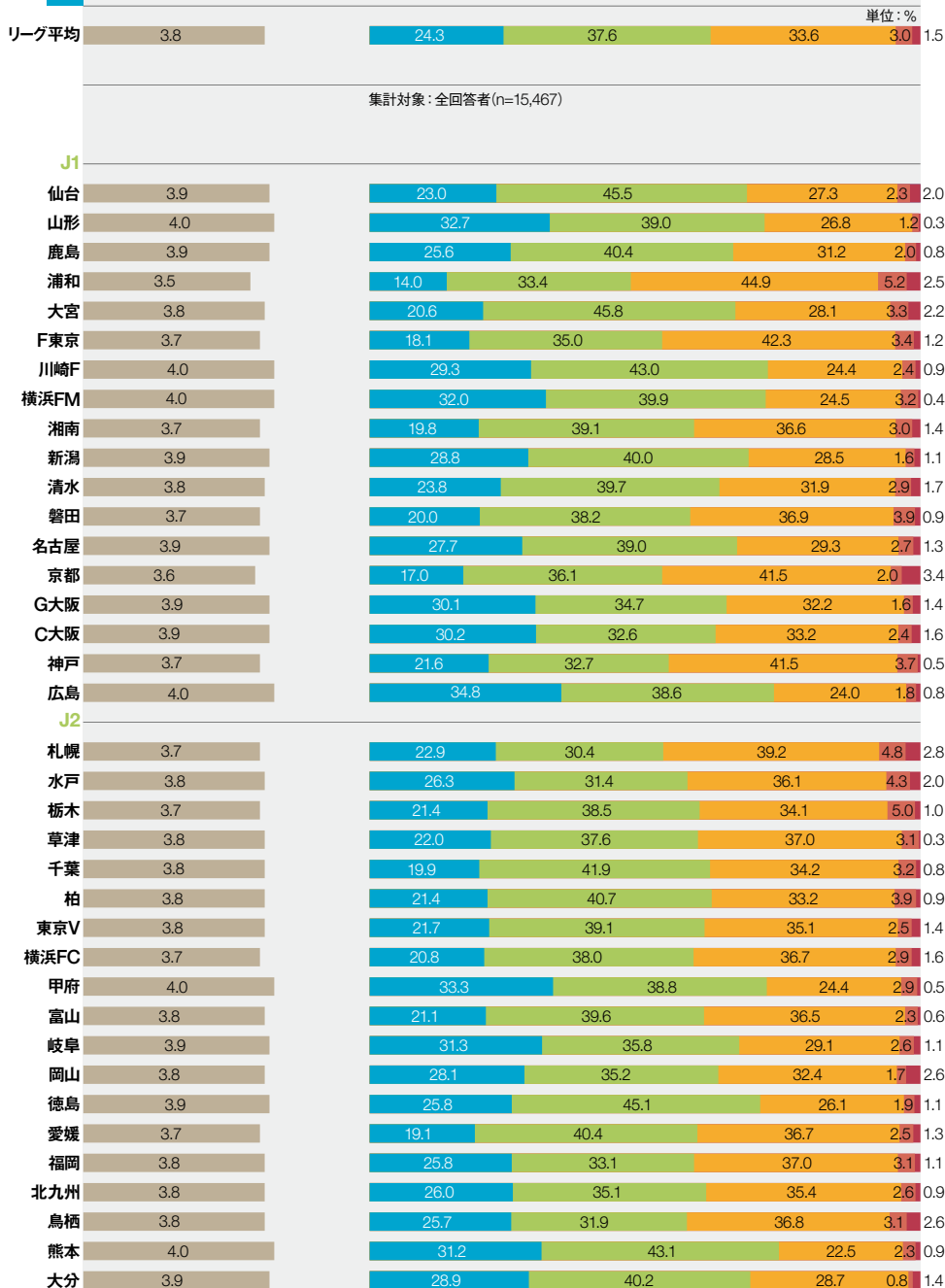
▶▶ 「Jクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている」という見解に対して、観戦者の81.8% (42.5%+39.3%) が肯定的であった。クラブ別にみると、山形、川崎F、新潟、広島、甲府(4.5)の観戦者に、強く肯定する傾向がみられた。

※平均値は、五段階評定尺度(大いにあてはまる：5～まったくあてはまらない：1)で求めたスコアである

■ 大いにあてはまる
■ あてはまる
■ どちらともいえない
■ あてはまらない
■ まったくあてはまらない

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,331)

3 サッカー選手は、社会の模範として重要な役割を果たしている

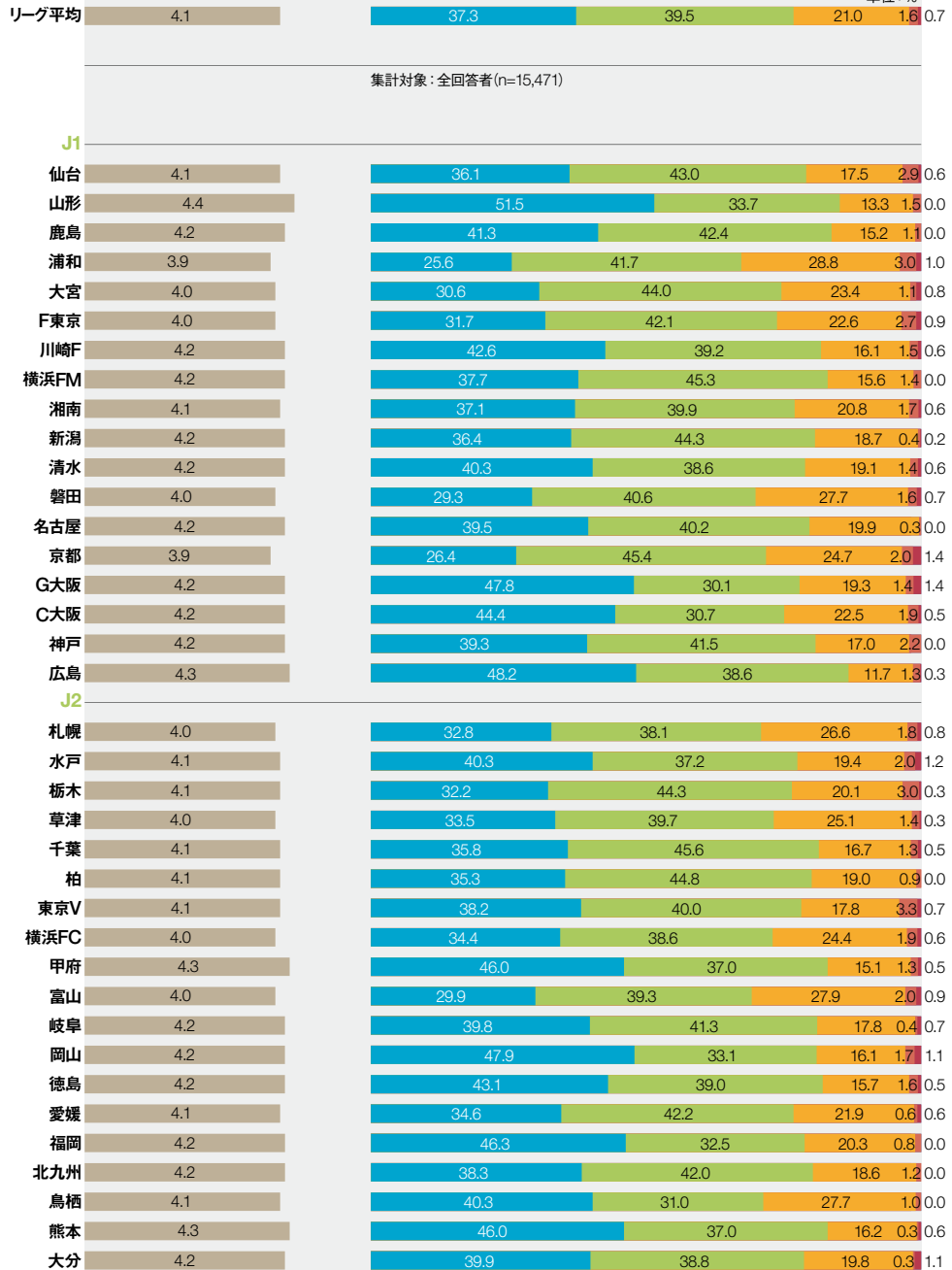


61.9%がサッカー選手は社会の模範として重要な役割を果たしていると感じている。

◀◀ 「サッカー選手は社会の模範として重要な役割を果たしている」という見解に対して、観戦者の61.9% (24.3% + 37.6%) が肯定的であった。クラブ別にみると、山形、川崎F、横浜FM、広島、甲府、熊本(4.0)の観戦者に、より肯定する傾向がみられた。

4 サッカーは、若い人たちの生活に、いい影響を与えることができる

単位：%



76.8%がサッカーは若い人たちにいい影響を与えている。

▶▶ 「サッカーは、若い人たちの生活に、いい影響を与えることができる」という見解に対して、観戦者の76.8% (37.3% + 39.5%) が肯定的であった。クラブ別にみると、山形(4.4)、広島、甲府、熊本(4.3)の観戦者に、より肯定する傾向がみられた。

※平均値は、五段階評定尺度(大いにあてはまる：5～まったくあてはまらない：1)で求めたスコアである

■ 大いにあてはまる
■ あてはまる
■ どちらともいえない
■ あてはまらない
■ まったくあてはまらない

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,312)

5 Jリーグのイメージ

単位：%

	全国的な	よくメディアで見聞きする	地域社会とのつながりを感じる	そのスポーツが地域を代表するシンボルとなっている	会場が一体になって盛り上がるこがでできる	スター選手が多い	若者向けの	ファンを大切にしている	活気がある	熱狂できる	試合が面白い	最近盛り上がっている／話題になっている	友人と一緒に観たい	観ていて共感し、感動できる	自分にとって身近に感じる	家族と一緒に観たい	憧れを感じる／夢を与えてくれる	国際的な	社会的意義のある	伝統がある
2010 Jリーグ全体 (n=4,749)	45.9	40.6	27.7	17.0	16.7	15.7	15.6	15.0	12.8	9.7	8.8	8.4	5.5	5.3	5.3	5.2	4.5	3.4	3.3	3.1
2010 J1リーグ戦 (n=4,749)	45.7	39.4	20.0	15.1	16.1	15.3	14.4	11.9	12.1	9.5	8.2	7.6	5.0	4.7	3.7	4.8	3.7	2.9	2.4	2.7
2010 J2リーグ戦 (n=4,444)	15.3	11.7	25.3	11.8	8.1	1.6	8.9	10.8	5.0	3.7	3.6	2.2	2.5	2.7	3.3	2.1	2.3	1.0	2.6	1.3
2009 Jリーグ全体 (n=4,721)	46.3	43.0	27.4	19.2	19.3	16.9	17.6	13.3	14.4	11.2	9.8	8.0	5.4	5.6	5.8	5.2	5.3	3.7	3.5	2.8

脚注：全国の15～59歳男女個人、6,578サンプルを対象とした
 IMiネット利用のWEB調査。調査期間は2010年10月29日～11月4日
 調査主：博報堂DYメディアパートナーズ

6 好感のもてる地域活動

単位：%

	子どもを対象にサッカー教室を開く	（小学生・高校生）を指導する	トップ選手を目指す子ども	スタジアムのゴミを分別・削減する	ホームタウンの清掃活動を行う	一般の住民が使用できるスポーツ施設を新設・整備する	小中学校のグラウンドを芝生にする	障がい者のためのサッカー教室を開く	老人ホームや地元の病院に選手が訪問する	交通安全運動や献血、教科書などにJクラブが協力する	Jクラブが参加するお祭りなどの地域のイベントに
全回答者 (n=5,000)	43.0	39.0	36.5	36.0	28.3	27.8	27.8	26.2	26.1	25.8	
Jリーグに関心のある回答者 (n=1,441)	55.6	52.0	45.9	44.5	35.0	38.7	36.4	34.8	34.1	36.9	

脚注：全国の15～59歳男女個人、6,578サンプルを対象とした
 IMiネット利用のWEB調査。調査期間は2010年10月29日～11月4日
 調査主：博報堂DYメディアパートナーズ

▲「Jリーグとコミュニティ」というテーマに関連し、別途、（スタジアム観戦者ではなく）広く一般の人々を対象としたインターネットによる全国調査（脚注参照）を実施した。その結果からは、「地域社会とのつながりを感じる」27.7%や「地域を代表するシンボルとなっている」17.0%な

ど、地域との関連からJリーグをイメージするという傾向がみられた。また、好感のもてる地域活動として、「子ども対象のサッカー教室の開催」43.0%、「トップを目指す子どもの指導」39.0%、「スタジアムのゴミ分別」36.5%、「ホームタウンの清掃活動」36.0%などがあげられた。



Sample Profile

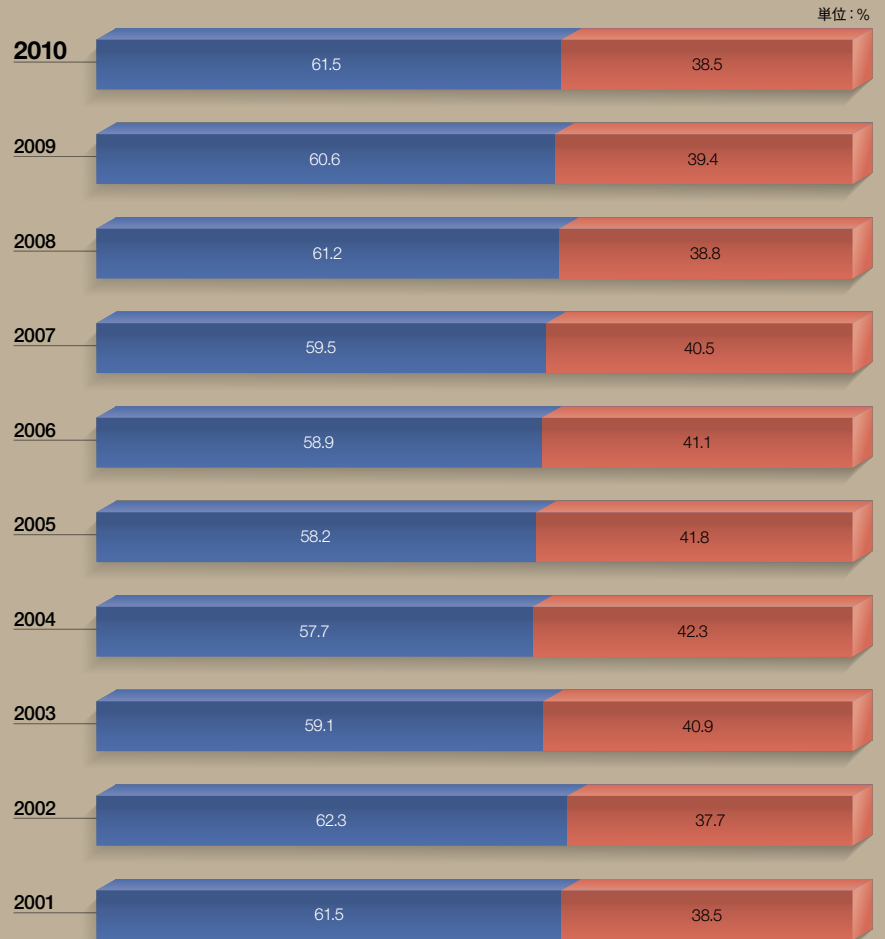


観戦者のプロフィールとして記載された内容は、調査方法（調査対象年齢など）による一定の制限を受けたものであり、調査対象の特徴である。

B

性別(Jリーグ平均)

P16
= 7



■ 男性 集計対象：全回答者
■ 女性 (2010:n=16,359 / 2009:n=16,033
2008:n=14,452 / 2007:n=12,973
2006:n=12,937 / 2005:n=13,003
2004:n=12,131 / 2003:n=11,633
2002:n=19,270 / 2001:n=7,390)

7 = B 性別(Jリーグ平均)



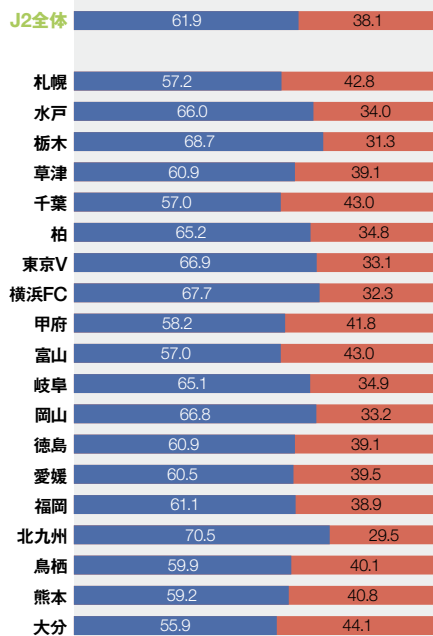
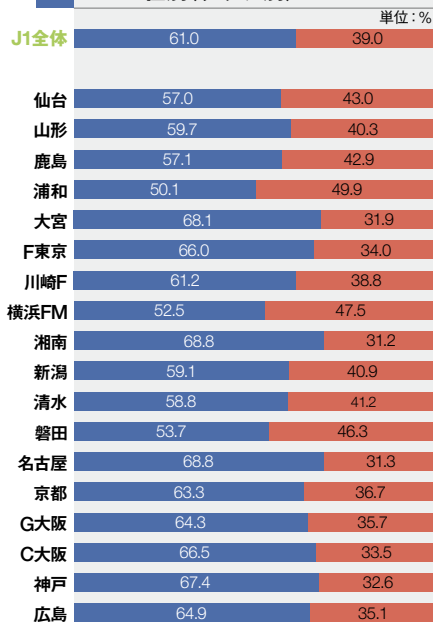
■ 男性
■ 女性

集計対象：全回答者

2010:n=16,359 / 2009:n=16,033
 2008:n=14,452 / 2007:n=12,973
 2006:n=12,937 / 2005:n=13,003
 2004:n=12,131 / 2003:n=11,633
 2002:n=19,270 / 2001:n=7,390



8 2010 性別(クラブ別)



■ 男性
■ 女性

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,990)

観戦者の性別は、
男性6割、女性4割。

◀◀ 観戦者の性別は、61.5%が男性で38.5%が女性であり、例年とはほぼ同様の傾向であった。J1とJ2では、性別構成に違いはみられなかった。J1では、名古屋、湘南(68.8%)、大宮(68.1%)の男性比率が高く、J2では北九州(70.5%)、栃木(68.7%)、横浜FC(67.7%)の男性比率が高かった。女性比率の高いクラブは浦和(49.9%)、横浜FM(47.5%)、磐田(46.3%)であった。

9 J1性別(2009/2010比較)

リーグ全体	2010	2009
	61.5	60.6
	38.5	39.4

集計対象：全回答者(2010:n=16,359/2009:n=16,033)

J1

チーム	2010	2009
仙台	57.0	59.4
	43.0	40.6
山形	59.7	58.2
	40.3	41.8
鹿島	57.1	56.5
	42.9	43.5
浦和	50.1	56.9
	49.9	43.1
大宮	68.1	68.1
	31.9	31.9
F東京	66.0	55.6
	34.0	44.4
川崎F	61.2	61.4
	38.8	38.6
横浜FM	52.5	51.5
	47.5	48.5
湘南	68.8	73.2
	31.2	26.8
新潟	59.1	57.2
	40.9	42.8
清水	58.8	57.8
	41.2	42.2
磐田	53.7	49.5
	46.3	50.5
名古屋	68.8	67.8
	31.3	32.2
京都	63.3	59.6
	36.7	40.4
G大阪	64.3	52.1
	35.7	47.9
C大阪	66.5	62.9
	33.5	37.1
神戸	67.4	60.3
	32.6	39.8
広島	64.9	57.2
	35.1	42.8

■ 男性 集計対象：ホームクラブ応援者
■ 女性 (2010:n=7,173 / 2009:n=7,370)

10 J2性別(2009/2010比較)

リーグ全体	2010	2009
	61.5	60.6
	38.5	39.4

集計対象：全回答者(2010:n=16,359/2009:n=16,033)

J2

チーム	2010	2009
札幌	57.2	55.1
	42.8	44.9
水戸	66.0	71.6
	34.0	28.4
栃木	68.7	68.6
	31.3	31.4
草津	60.9	60.1
	39.1	39.9
千葉	57.0	58.3
	43.0	41.7
柏	65.2	61.9
	34.8	38.1
東京V	66.9	60.4
	33.1	39.6
横浜FC	67.7	68.7
	32.3	31.3
甲府	58.2	60.1
	41.8	39.9
富山	57.0	62.0
	43.0	38.0
岐阜	65.1	63.6
	34.9	36.4
岡山	66.8	71.0
	33.2	29.0
徳島	60.9	65.4
	39.1	34.6
愛媛	60.5	56.5
	39.5	43.5
福岡	61.1	57.0
	38.9	43.0
北九州	70.5	29.5
	*	*
鳥栖	59.9	65.0
	40.1	35.0
熊本	59.2	70.5
	40.8	29.5
大分	55.9	52.3
	44.1	47.7

■ 男性 集計対象：ホームクラブ応援者
■ 女性 (2010:n=6,817 / 2009:n=6,088)
*北九州は2010シーズンより
Jリーグに入会

**2009シーズンと比べ、
G大阪、F東京は
男性比率増。
熊本は女性比率増。**

▶▶ 2009シーズンと比較して
男性の割合が増えたのはG大
阪(12.2%増)とF東京(10.4%
増)で、反対に熊本では女性の
割合が増えた(11.3%増)。

11 平均年齢(2009/2010比較)

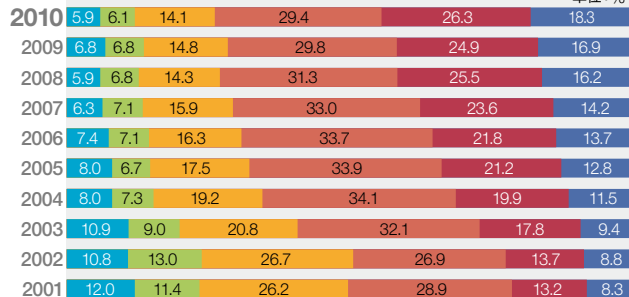
単位：歳



集計対象：全回答者(2010:n=16,222 /2009:n=15,887)

12 年齢分布の推移(リーグ全体)

単位：%

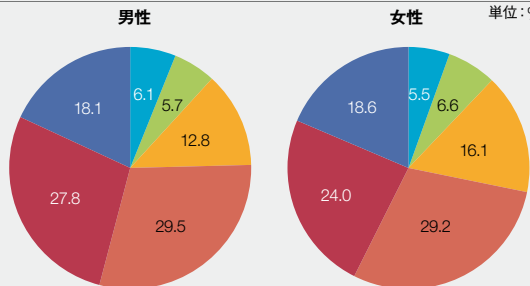


集計対象：全回答者

(2010:n=16,222 /2009:n=15,887 /2008:n=14,281
2007:n=12,823 /2006:n=12,806 /2005:n=12,885
2004:n=11,993 /2003:n=11,663 /2002:n=19,270
2001:n=7,390)

13 2010 年齢分布(男女別)

単位：%



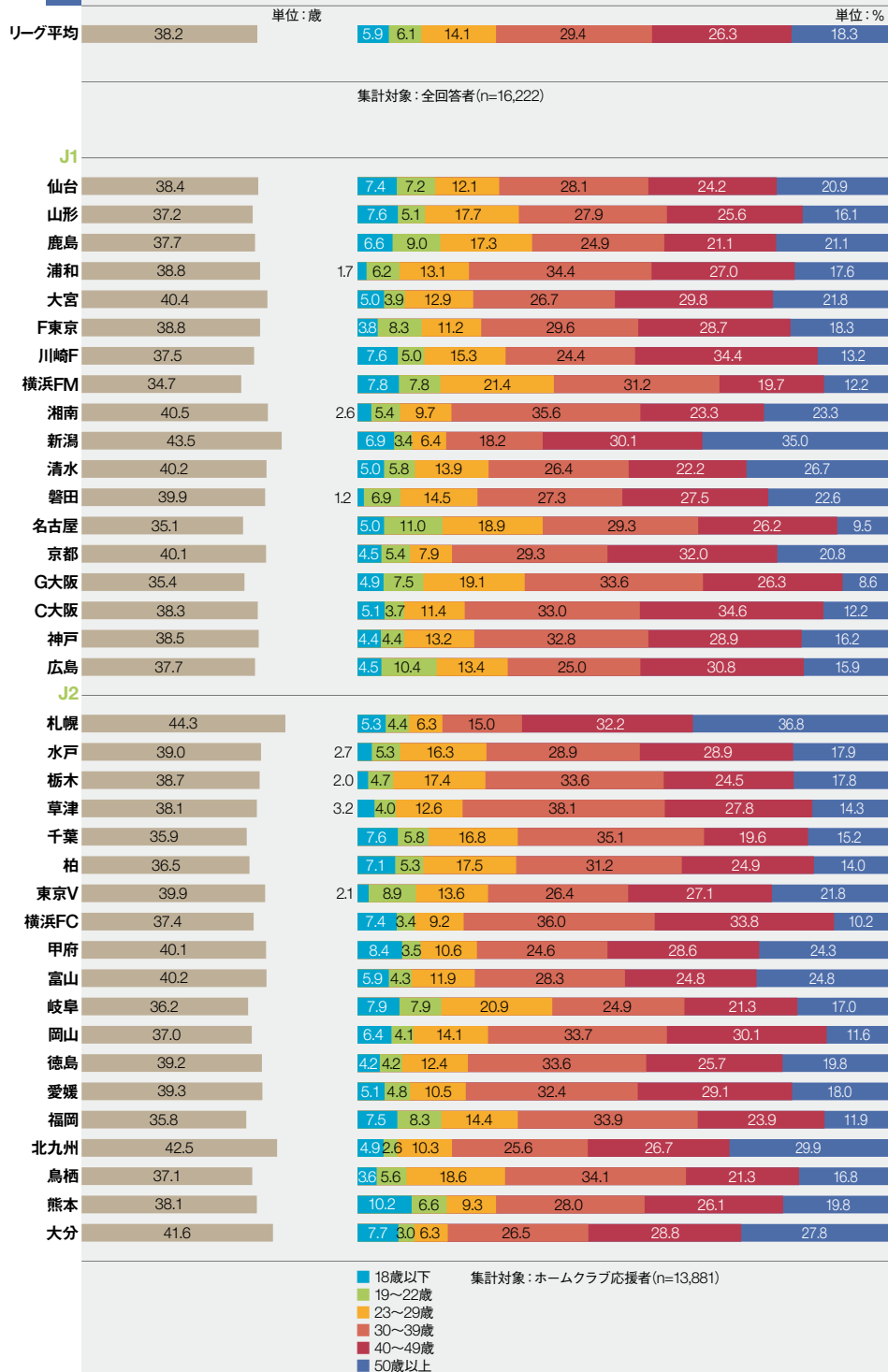
集計対象：全回答者(n=16,219)

平均年齢は38.2歳。

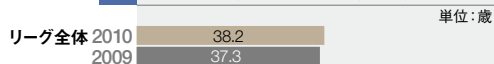
◀◀ 観戦者の平均年齢は全体で38.2歳で、2009シーズンより0.9歳上がった。年齢層では、30代(29.4%)、40代(26.3%)が中心となっているが、この層は、「家族」で観戦する割合が高く(P.51の同伴者の項参照)、ファミリー層の多さを反映した結果となった。また、11歳未満の観戦者は本調査の対象になっていないため、実際の平均年齢は、より低いものになることが想定される。性別による年齢構成比に大きな違いはなかった。



14 平均年齢・年齢分布(クラブ別)

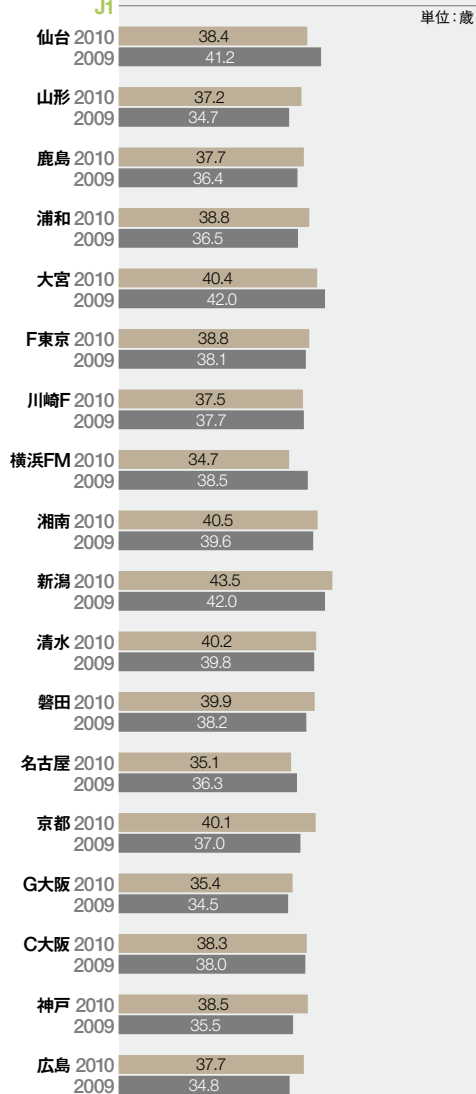


15 平均年齢(2009/2010比較)

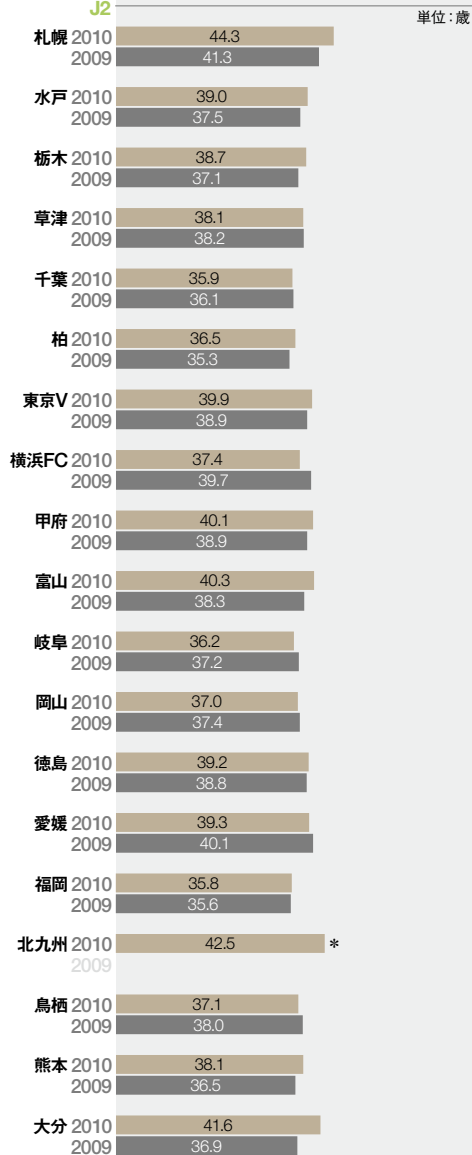


集計対象：全回答者(2010n=16,222 / 2009n=15,887)

J1



J2



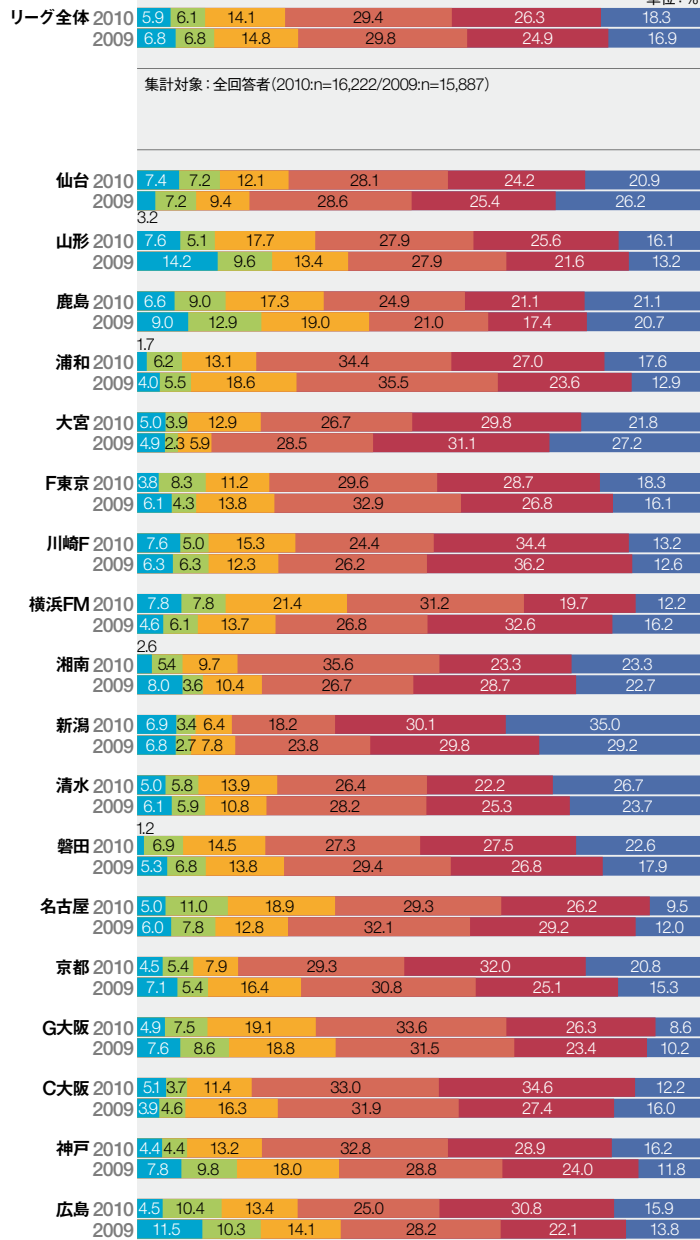
集計対象：ホームクラブ応援者
(2010n=13,881 / 2009n=13,331)
*北九州は2010シーズンより
Jリーグに入会

平均年齢が 上がったのは24クラブ、 下がったのは12クラブ。

◀◀ 2009シーズンと比較すると、横浜FM(-3.8歳)の平均年齢が最も下がり、大分(+4.7歳)、京都(+3.1歳)、神戸、札幌(+3.0歳)等は平均年齢が上がった。

16 J1年齢分布(2009/2010比較)

単位：%

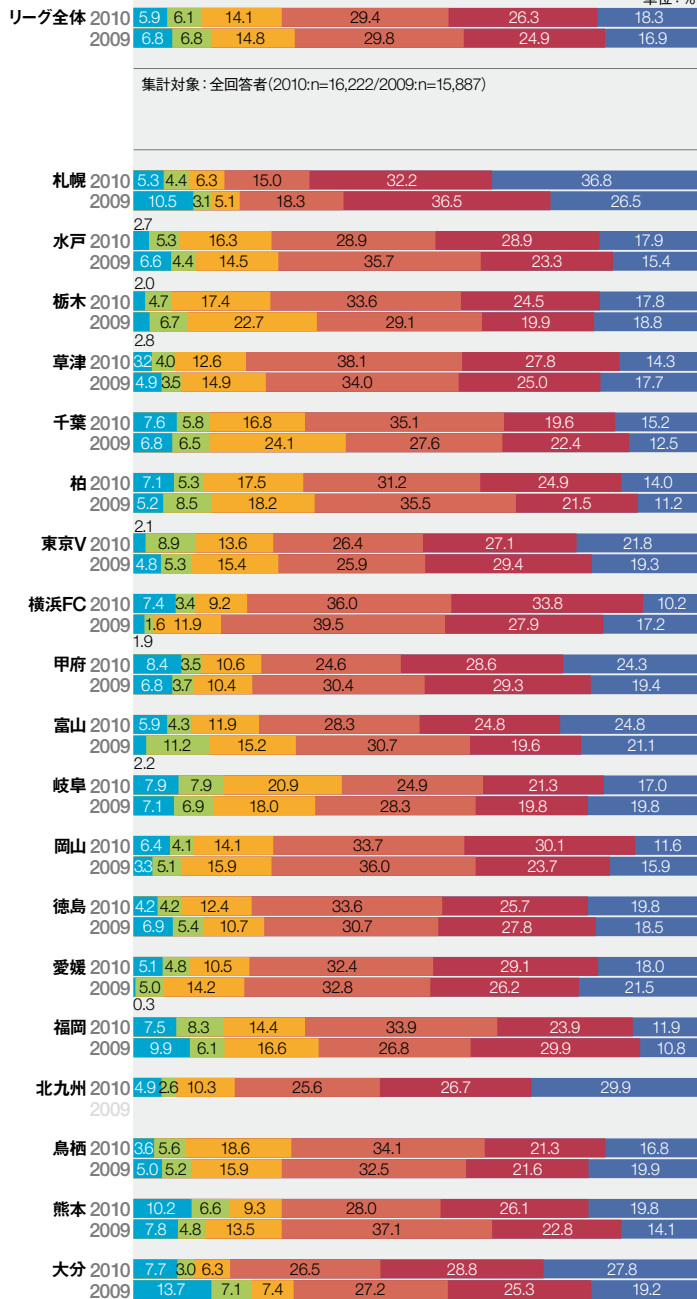


集計対象：ホームクラブ応援者(2010:n=7,109 / 2009:n=7,280)



17 J2年齢分布(2009/2010比較)

単位：%



■ 11-18歳
 ■ 19-22歳
 ■ 23-29歳
 ■ 30-39歳
 ■ 40-49歳
 ■ 50歳以上

集計対象：ホームクラブ応援者(2010:n=6,772 /2009:n=6,051)
 *北九州は2010シーズンよりJリーグに入会

18 居住地(活動区域・市区郡町村内訳)

単位：%

リーグ全体 85.4 14.6

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,915)

J1

仙台	88.2	11.8
山形	93.8	6.2
鹿島	51.0	49.0
浦和	81.9	18.1
大宮	88.8	11.2
F東京	88.5	11.5
川崎F	80.5	19.5
横浜FM	65.6	34.4
湘南	94.3	5.7
新潟	97.8	2.2
清水	84.6	15.4
磐田	80.8	19.2
名古屋	79.6	20.4
京都	77.8	22.2
G大阪	65.7	34.3
C大阪	83.5	16.5
神戸	87.7	12.3
広島	88.4	11.6

J2

札幌	97.9	2.1
水戸	90.2	9.8
栃木	94.3	5.7
草津	92.6	7.4
千葉	82.2	17.8
柏	74.3	25.7
東京V	69.8	30.2
横浜FC	74.0	26.0
甲府	92.9	7.1
富山	74.2	25.8
岐阜	81.6	18.4
岡山	96.7	3.3
徳島	89.8	10.2
愛媛	92.0	8.0
福岡	94.7	5.3
北九州	87.8	12.2
鳥栖	78.5	21.5
熊本	98.4	1.6
大分	96.3	3.7

居住地(都道府県下詳細)上位3市区郡町村

仙台市	62.4	黒川郡	4.4	大崎市	3.0
山形市	32.5	天童市	13.4	酒田市	6.7
那珂市	6.0	鹿嶋市	5.2	水戸市	4.9
さいたま市	32.5	川口市	9.0	越谷市	4.9
さいたま市	51.8	上尾市	3.5	春日部市	2.7
調布市	9.1	府中市	8.8	世田谷区	5.9
川崎市	63.3	横浜市	9.9	大和市	1.7
横浜市	40.7	川崎市	3.7	相模原市	3.7
平塚市	49.4	茅ヶ崎市	9.7	藤沢市	4.2
新潟市	57.3	長岡市	8.4	三条市	5.0
静岡市	48.2	沼津市	5.2	藤枝市	5.2
浜松市	30.7	磐田市	18.8	掛川市	5.7
名古屋市	18.9	豊田市	11.6	安城市	4.1
京都市	58.6	宇治市	7.2	城陽市	3.3
大阪市	11.2	吹田市	9.3	茨木市	9.1
大阪市	37.2	堺市	12.2	和泉市	5.6
神戸市	57.4	姫路市	4.2	明石市	3.4
広島市	56.3	東広島市	8.3	安芸郡	6.1
札幌市	73.9	北広島市	3.4	江別市	2.8
水戸市	28.3	ひたちなか市	9.4	東茨城郡	8.7
宇都宮市	44.1	鹿沼市	6.0	栃木市	5.7
前橋市	30.6	高崎市	21.0	伊勢崎市	7.6
千葉市	31.8	市原市	15.8	船橋市	5.4
柏市	33.1	松戸市	9.7	流山市	9.2
調布市	6.4	八王子市	6.0	多摩市	5.3
横浜市	57.5	川崎市	3.4	相模原市	3.4
甲府市	26.3	甲斐市	14.4	南アルプス市	8.6
富山市	39.0	高岡市	8.3	滑川市	6.5
岐阜市	36.8	各務原市	7.6	大垣市	6.9
岡山市	64.7	倉敷市	14.3	玉野市	2.2
徳島市	52.8	板野郡	12.1	鳴門市	9.2
松山市	52.2	今治市	8.9	伊予郡	6.2
福岡市	47.3	糟屋郡	7.6	大野城市	5.6
北九州市	80.7	福岡市	3.7	遠賀郡	3.4
佐賀市	33.9	鳥栖市	20.4	三養基郡	4.3
熊本市	57.1	八代市	8.2	菊池郡	6.3
大分市	64.0	別府市	11.4	中津市	4.2

85.4%がホームタウンのある都道府県からの観戦者。

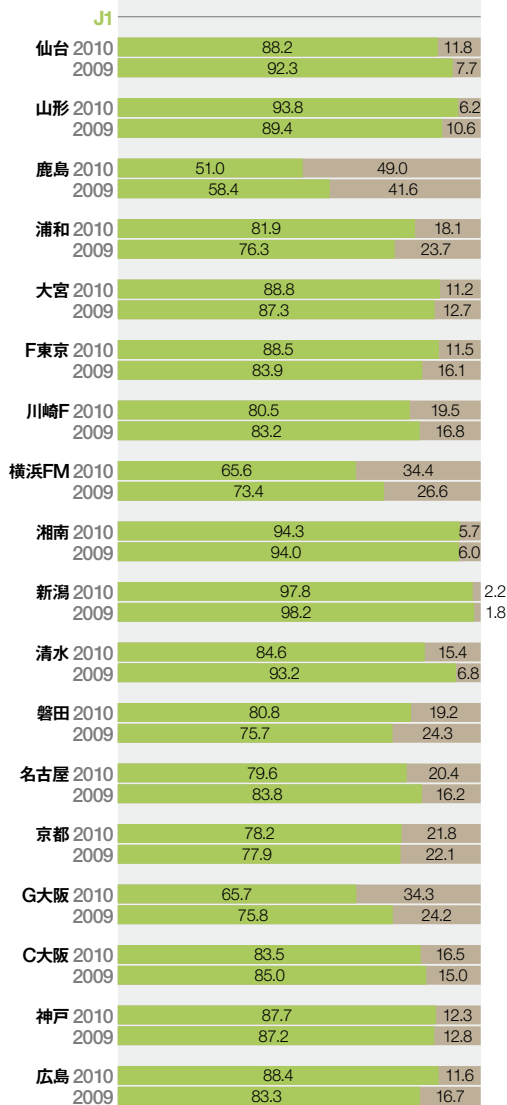
▶▶ 全体の85.4%がホームタウンのある都道府県に居住していたが、鹿島(51.0%)、横浜FM(65.6%)、G大阪(65.7%)、東京V(69.8%)などは、ホームタウンのある都道府県に居住する割合が低いという傾向がみられた。

■ 活動区域内
■ 活動区域外

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,915)

19 J1居住地(活動区域・2009/2010比較)

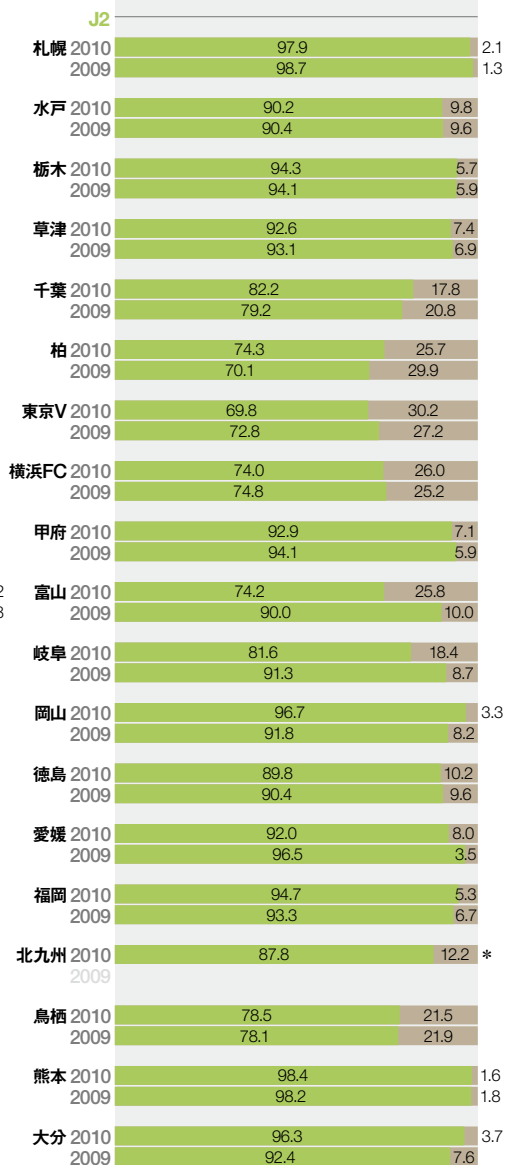
単位：%



■ 活動区域内 集計対象：ホームクラブ応援者
 ■ 活動区域外 (2010:n=7,110 /2009:n=7,325)

20 J2居住地(活動区域・2009/2010比較)

単位：%

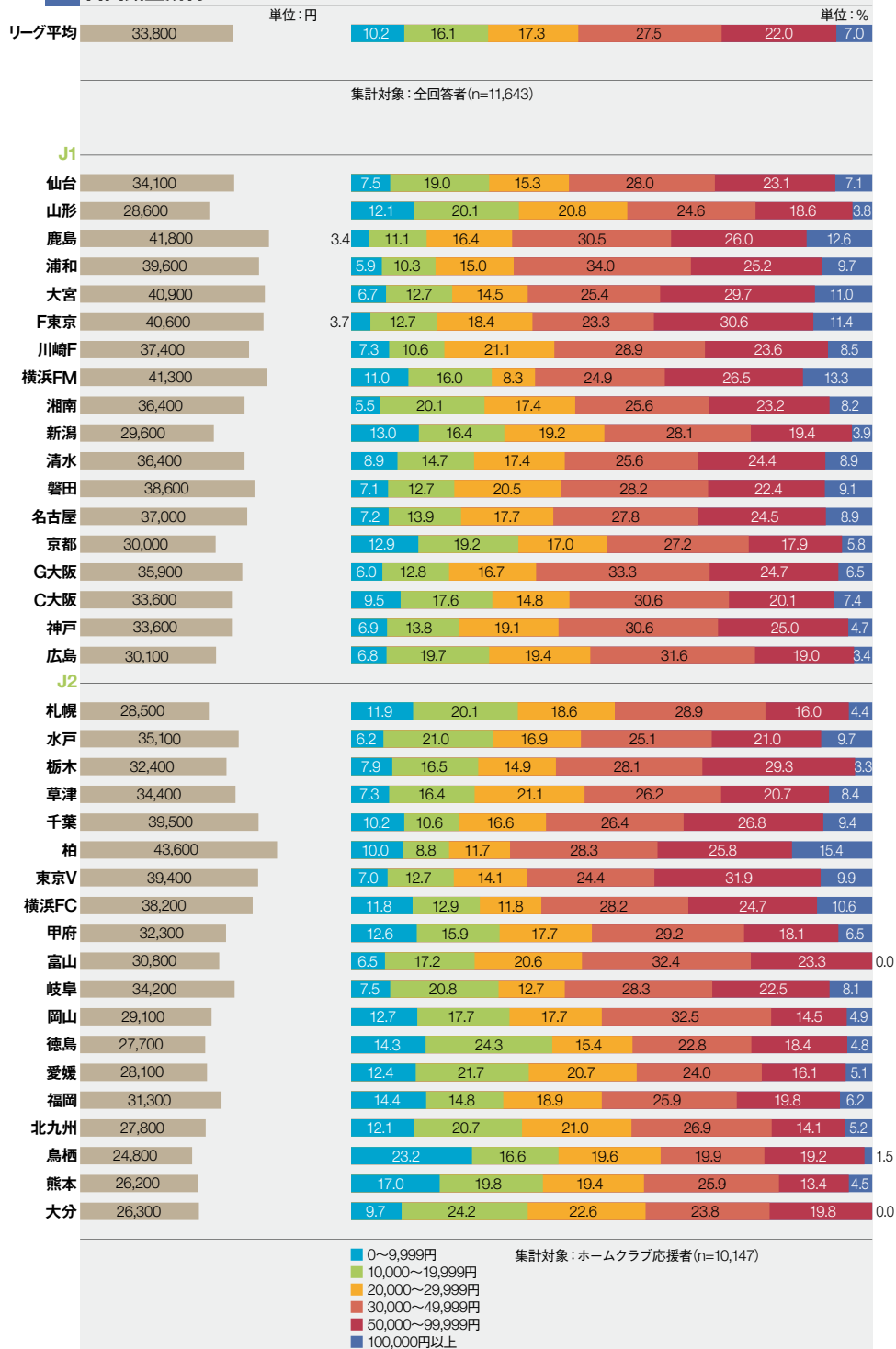


■ 活動区域内 集計対象：ホームクラブ応援者
 ■ 活動区域外 (2010:n=6,805 /2009:n=6,035)
 *北九州は2010シーズンよりJリーグに入会

J1で4クラブ、J2で2クラブが活動区域外の観戦者割合増。

◀◀ 2009シーズンと比較すると、J1では、特にG大阪(−10.1%)、清水(−8.6%)、横浜FM(−7.8%)、鹿島(−7.4%)の観戦者で、活動区域外に居住する割合が高くなる傾向がみられた。J2では、富山(−15.8%)、岐阜(−9.7%)の観戦者に同様の傾向がみられた。

21 自由裁量所得 (レジャーや趣味等、自由に使える1か月のおこづかい)



1か月のおこづかいは、
2009シーズンより
約1,700円減って、
33,800円。

▶▶ 観戦者が、1か月にレジャーや趣味等に自由に使える金額(おこづかい)のリーグ全体平均は、33,800円であった。2009シーズンに比べて、約1,700円(-5%)減少した。

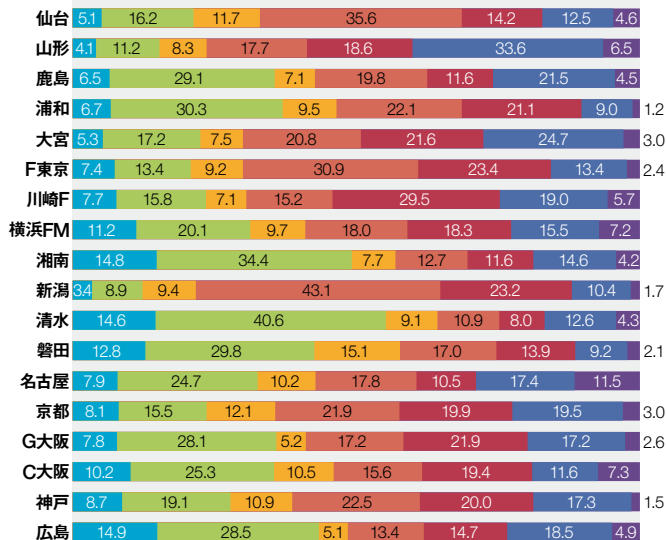
22 観戦歴

単位：%

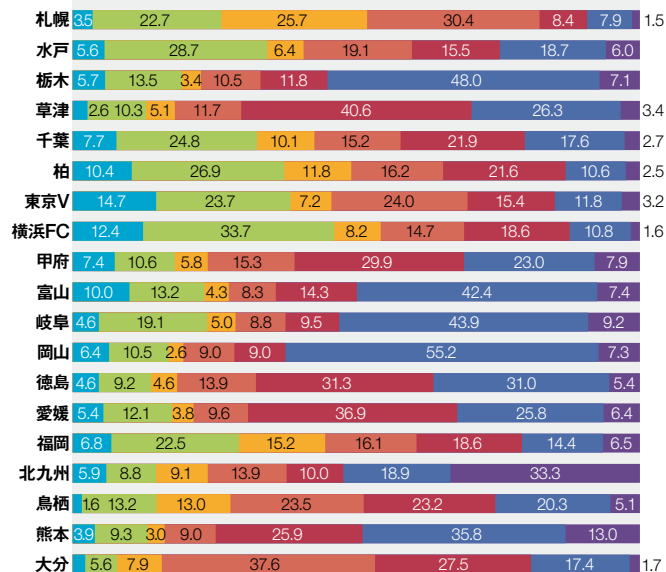
リーグ全体 7.5 19.3 8.5 18.9 18.5 19.7 7.5

集計対象：全回答者(n=15,411)

J1



J2



■ 1992年以前 ■ 2003～2006年頃
■ 1993～1995年頃 ■ 2007～2009年頃
■ 1996～1998年頃 ■ 2010シーズンから
■ 1999～2002年頃

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,317)

2010シーズンから Jリーグを観戦し始めた人は7.5%。

◀ 観戦者全体で、2003シーズン以降に観戦し始めたのは45.7%。2010シーズンから観戦を始めた新規観戦層は7.5%であった。この新規観戦層が多いクラブは、北九州(33.3%)、熊本(13.0%)である。2009シーズンに新規観戦層の多かった岡山(37.9%→7.3%)、栃木(35.9%→7.1%)、富山(34.6%→7.4%)は、いずれも、新規層の割合が低下した。Jリーグ開幕

以前より観戦をしていた観戦者は、全体の7.5%で、広島(14.9%)、湘南(14.8%)、東京V(14.7%)、清水(14.6%)ではその層が多くなっていった。また、Jリーグ開幕直後(1993～1995シーズン)に観戦を始めた観戦者は全体の19.3%で、清水(40.6%)、湘南(34.4%)、横浜FC(33.7%)の観戦者に、その時期に観戦を始めた人が多いことがわかった。

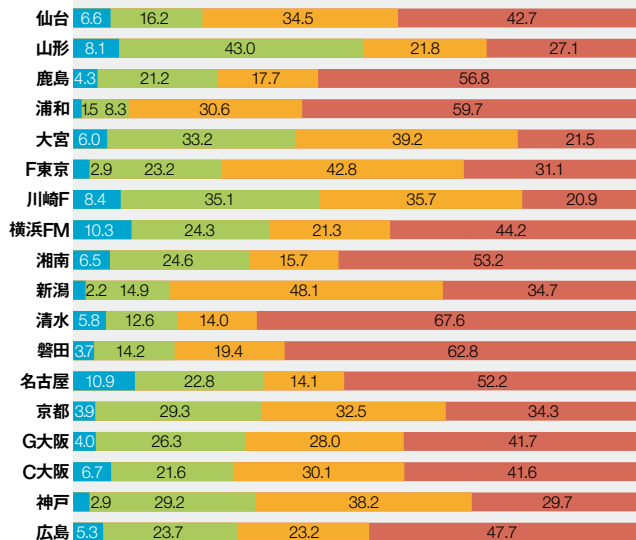
23 サポーター歴

単位：%

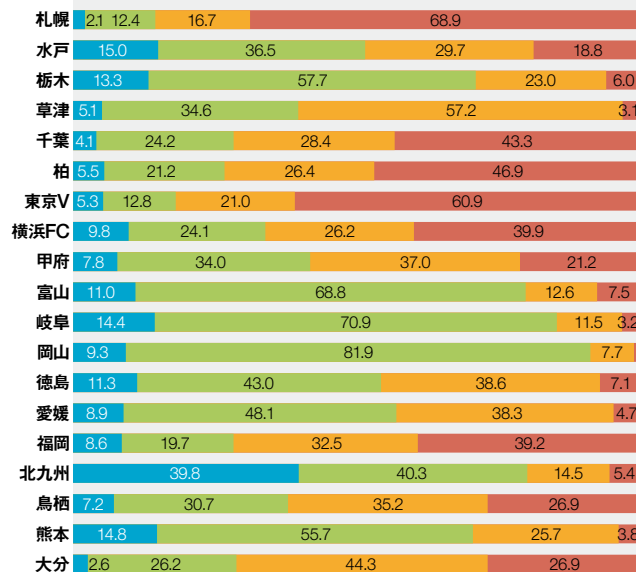
リーグ全体 7.5 30.4 28.8 33.3

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,994)

J1



J2



集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,994)



10年以上 特定のクラブを 応援している人は 33.3%。

▶▶ 観戦者に、どのくらいの期間、特定のクラブを応援しているかについて尋ねたところ、10年以上とする割合が最も高かった(33.3%)。10年以上のサポーター歴をもつ観戦者の割合が高いクラブには、札幌(68.9%)、清水(67.6%)、磐田(62.8%)、東京V(60.9%)、浦和(59.7%)、鹿島(56.8%)があげられる。2010シーズンから特定のクラブを応援するようになったとする観戦者は全体の7.5%で、北九州(39.8%)が高い割合を示していた。

Fans' Motivation

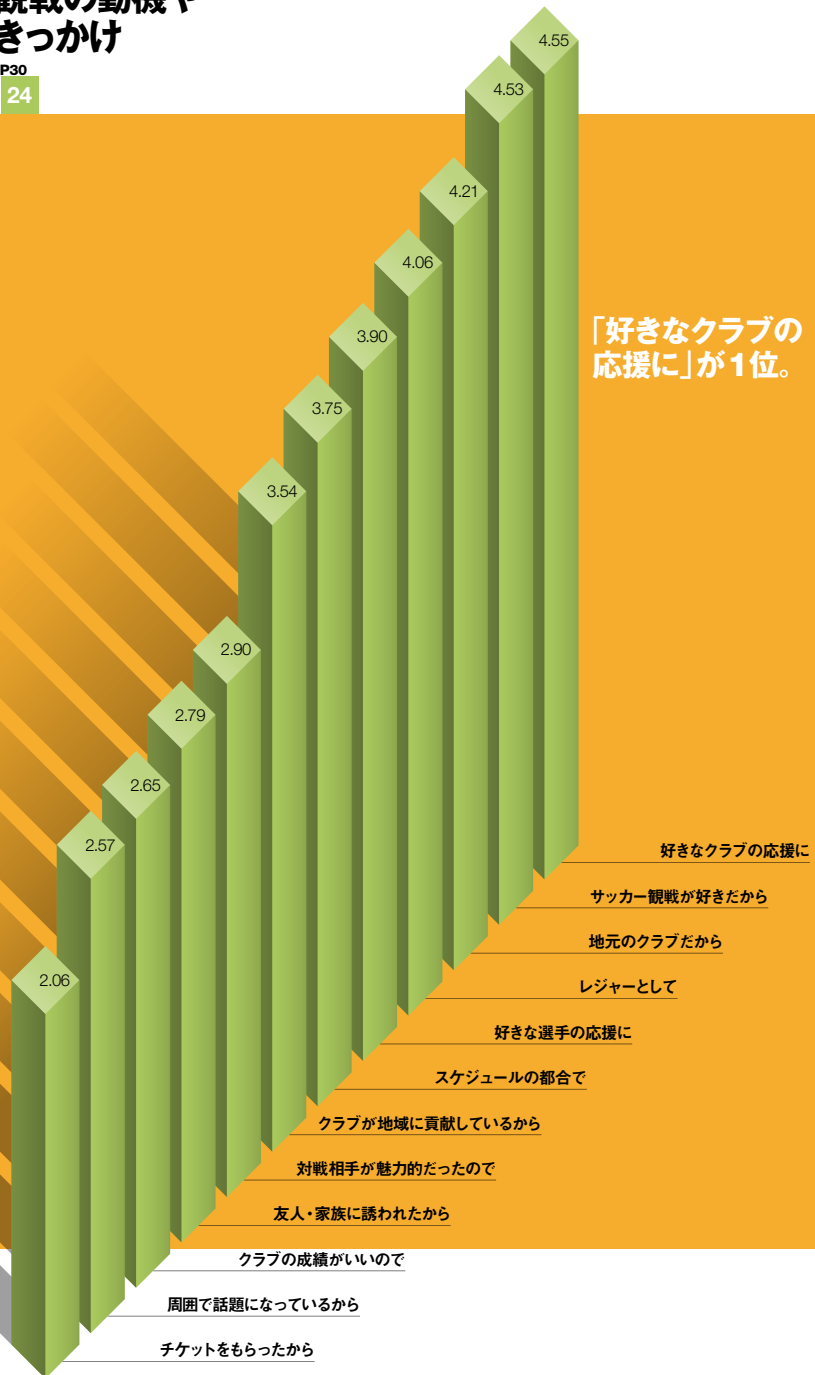


C

観戦の動機や
きっかけ

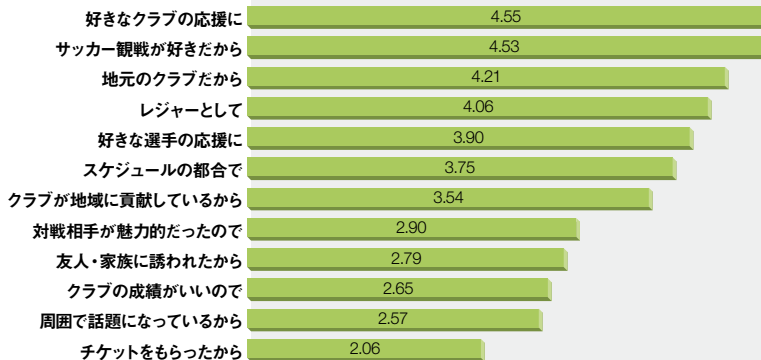
P30

= 24

J1
J2「好きなクラブの
応援に」が1位。

集計対象：全回答者(n=14,963)
 ※数値は、五段階評定尺度
 (あてはまる：5～あてはまらない：1)
 で求めたスコアの平均値

24 = C 観戦の動機やきっかけ



「好きなクラブの応援に」が1位。

▶▶ 観戦の動機やきっかけとしては、観戦者全体では、「好きなクラブの応援に」(4.55)、「サッカー観戦が好きだから」(4.53)が主なものとなっていた。次いで、「地元のクラブだから」(4.21)、「レジャーとして」(4.06)が続いていた。各動機におけるクラブごとの偏差値換算スコアは右表の通りである。

	好きなクラブの応援に	サッカー観戦が好きだから	地元のクラブだから	レジャーとして
1	鹿島 52.2	神戸 52.8	岡山 54.3	広島 52.3
2	清水 52.2	鹿島 52.0	福岡 53.3	岡山 51.8
3	F東京 52.1	G大阪 51.9	札幌 53.3	仙台 51.4
4	千葉 51.9	千葉 51.8	栃木 53.0	山形 51.4
5	浦和 51.8	清水 51.8	甲府 53.0	川崎F 51.3
6	神戸 51.6	C大阪 51.7	山形 52.9	名古屋 51.1
7	川崎F 51.3	広島 51.6	新潟 52.8	清水 51.1
8	札幌 51.3	山形 51.5	熊本 52.8	甲府 51.1
9	柏 51.2	F東京 51.4	大分 52.7	熊本 51.0
10	東京V 51.1	磐田 51.1	草津 52.7	神戸 50.9
11	湘南 51.1	川崎F 51.0	広島 52.6	大宮 50.9
12	広島 51.1	福岡 50.8	愛媛 52.5	徳島 50.9
13	G大阪 51.1	横浜FM 50.6	富山 51.8	水戸 50.7
14	C大阪 51.1	柏 50.6	北九州 51.6	鹿島 50.5
15	甲府 51.0	仙台 50.6	湘南 51.5	草津 50.4
16	福岡 50.6	横浜FC 50.3	徳島 51.3	鳥栖 50.4
17	横浜FC 50.4	甲府 50.3	神戸 51.2	C大阪 50.4
18	草津 50.3	名古屋 50.3	水戸 51.0	東京V 50.3
19	岡山 50.2	草津 50.1	岐阜 51.0	G大阪 50.3
20	仙台 50.2	新潟 49.8	仙台 50.7	千葉 50.2
21	磐田 50.1	京都 49.8	京都 50.4	新潟 50.0
22	大分 50.1	札幌 49.7	名古屋 50.3	柏 49.7
23	大宮 49.9	水戸 49.7	清水 49.8	湘南 49.7
24	新潟 49.5	栃木 49.6	C大阪 49.8	栃木 49.7
25	名古屋 49.5	湘南 49.6	大宮 49.0	横浜FM 49.6
26	横浜FM 49.1	大宮 49.6	F東京 48.6	福岡 49.6
27	栃木 49.1	岡山 49.2	千葉 48.5	北九州 49.5
28	山形 49.1	大分 49.1	G大阪 48.0	富山 49.3
29	京都 49.0	東京V 49.0	川崎F 47.8	横浜FC 49.3
30	富山 48.9	熊本 49.0	鳥栖 46.9	岐阜 49.3
31	水戸 48.3	愛媛 49.0	浦和 46.4	F東京 49.2
32	鳥栖 48.1	富山 48.7	柏 46.4	大分 48.9
33	愛媛 48.0	浦和 48.5	磐田 46.1	磐田 48.7
34	熊本 47.9	徳島 47.3	横浜FC 44.0	愛媛 48.5
35	岐阜 45.9	岐阜 47.1	横浜FM 43.0	札幌 48.0
36	徳島 45.9	北九州 46.3	東京V 41.7	京都 47.4
37	北九州 45.0	鳥栖 45.4	鹿島 40.9	浦和 45.1

※数値は、五段階評定尺度(あてはまる:5~あてはまらない:1)で求めたスコアを偏差値換算したもの

集計対象：全回答者(n=14,963)
 ※数値は、五段階評定尺度
 (あてはまる：5～あてはまらない：1)
 で求めたスコアの平均値



	好きな選手の応援に	スケジュールの都合で	クラブが地域に貢献しているから	対戦相手が魅力的だったのだから	友人・家族に誘われたから	クラブの成績がいいので	周囲で話題になっているから	チケットをもらったから
1	横浜FM 53.3	岐阜 52.7	甲府 55.4	名古屋 57.1	甲府 52.9	甲府 60.0	甲府 55.7	北九州 55.1
2	G大阪 53.1	名古屋 52.6	岡山 54.0	G大阪 56.6	岐阜 52.8	名古屋 58.2	熊本 54.1	徳島 54.8
3	川崎F 52.4	鹿島 52.5	山形 53.8	山形 55.1	熊本 52.6	熊本 57.2	山形 53.7	熊本 54.6
4	広島 52.2	広島 52.4	熊本 53.8	清水 54.9	名古屋 52.6	清水 56.8	名古屋 53.4	広島 53.7
5	神戸 52.1	北九州 52.0	川崎F 53.4	徳島 54.6	徳島 52.5	川崎F 56.4	鳥栖 53.2	岐阜 52.9
6	千葉 52.1	水戸 51.8	新潟 53.0	愛媛 54.5	清水 52.5	鹿島 55.9	岡山 53.2	新潟 52.5
7	清水 51.8	甲府 51.7	広島 52.4	仙台 54.3	広島 52.4	C大阪 55.1	徳島 52.5	京都 52.1
8	鹿島 51.2	徳島 51.7	大分 52.1	水戸 54.0	鹿島 51.8	広島 54.7	清水 52.2	甲府 51.9
9	山形 51.0	愛媛 51.6	清水 51.7	横浜FM 53.7	北九州 51.5	柏 54.5	新潟 52.0	C大阪 51.9
10	名古屋 51.0	G大阪 51.5	徳島 51.6	柏 53.7	横浜FM 51.5	鳥栖 54.3	川崎F 51.5	名古屋 51.6
11	柏 50.9	岡山 51.2	湘南 51.3	川崎F 53.6	山形 51.2	徳島 54.2	岐阜 51.5	水戸 50.9
12	C大阪 50.8	熊本 51.2	岐阜 51.3	北九州 53.5	G大阪 51.2	新潟 54.1	大分 51.4	福岡 50.6
13	F東京 50.7	C大阪 50.9	鳥栖 50.7	岡山 53.0	鳥栖 50.9	福岡 53.3	広島 51.3	愛媛 50.5
14	東京V 50.7	鳥栖 50.9	大宮 50.2	横浜FC 52.8	新潟 50.5	栃木 51.5	柏 50.9	大分 50.5
15	磐田 50.6	川崎F 50.8	札幌 50.0	熊本 52.2	C大阪 50.3	千葉 51.0	横浜FM 50.8	横浜FM 50.2
16	甲府 50.4	大宮 50.7	北九州 50.0	栃木 50.9	福岡 50.2	東京V 50.9	北九州 50.6	清水 50.1
17	岡山 50.2	山形 50.5	仙台 49.9	湘南 50.3	仙台 50.2	大宮 50.8	栃木 50.6	大宮 49.8
18	大宮 50.1	清水 50.4	福岡 49.9	新潟 50.3	愛媛 50.2	G大阪 50.2	仙台 50.3	川崎F 49.8
19	新潟 49.7	横浜FM 50.0	柏 49.3	岐阜 49.8	栃木 49.9	山形 50.0	G大阪 49.9	富山 49.5
20	富山 49.7	新潟 50.0	富山 49.3	甲府 49.5	岡山 49.9	横浜FM 49.8	鹿島 49.7	鹿島 49.3
21	福岡 49.6	富山 49.9	G大阪 49.3	富山 48.7	川崎F 49.8	岐阜 49.2	愛媛 49.1	草津 49.1
22	熊本 49.6	神戸 49.8	水戸 49.2	鳥栖 48.7	磐田 49.6	水戸 46.9	大宮 49.0	湘南 49.0
23	栃木 49.6	仙台 49.7	草津 49.1	千葉 48.6	大宮 49.5	草津 46.4	富山 48.9	栃木 49.0
24	草津 49.3	福岡 49.5	名古屋 48.9	広島 47.9	千葉 49.5	磐田 46.3	湘南 48.8	山形 49.0
25	仙台 49.2	草津 49.3	神戸 48.8	大宮 47.9	富山 49.3	富山 46.1	千葉 48.3	柏 48.9
26	京都 49.0	磐田 49.3	愛媛 48.6	C大阪 47.7	柏 49.2	富山 46.0	C大阪 48.2	鳥栖 48.8
27	鳥栖 48.9	千葉 49.0	栃木 48.6	京都 47.2	水戸 49.2	大分 45.8	磐田 47.9	仙台 48.7
28	横浜FC 48.8	大分 48.9	C大阪 48.4	鹿島 46.8	京都 48.9	仙台 45.5	水戸 47.8	磐田 48.4
29	湘南 48.8	栃木 48.9	千葉 48.3	磐田 46.4	大分 48.6	神戸 45.0	神戸 47.6	G大阪 48.3
30	愛媛 48.8	湘南 48.9	鹿島 48.0	大分 46.4	神戸 48.5	浦和 45.0	福岡 47.3	神戸 48.2
31	大分 48.5	京都 48.6	横浜FC 47.5	草津 45.8	浦和 47.9	札幌 44.9	東京V 47.3	東京V 48.0
32	徳島 48.5	東京V 48.4	東京V 46.9	福岡 45.5	草津 47.9	横浜FC 44.1	札幌 47.2	札幌 47.3
33	岐阜 48.4	札幌 47.5	F東京 46.9	神戸 45.2	湘南 47.5	岡山 43.8	草津 47.2	F東京 47.2
34	水戸 48.2	柏 47.1	浦和 45.9	東京V 45.2	札幌 47.2	湘南 42.9	京都 47.0	横浜FC 47.1
35	札幌 48.1	横浜FC 47.0	横浜FM 45.9	F東京 45.0	東京V 47.0	北九州 42.2	浦和 46.4	札幌 46.7
36	浦和 47.7	F東京 47.0	磐田 45.5	浦和 43.9	横浜FC 46.5	京都 41.8	横浜FC 45.5	岡山 46.7
37	北九州 44.5	浦和 44.7	京都 45.0	札幌 42.8	F東京 45.8	F東京 41.3	F東京 45.1	浦和 46.1



25 観戦の動機やきっかけ(2009/2010比較・クラブ別)

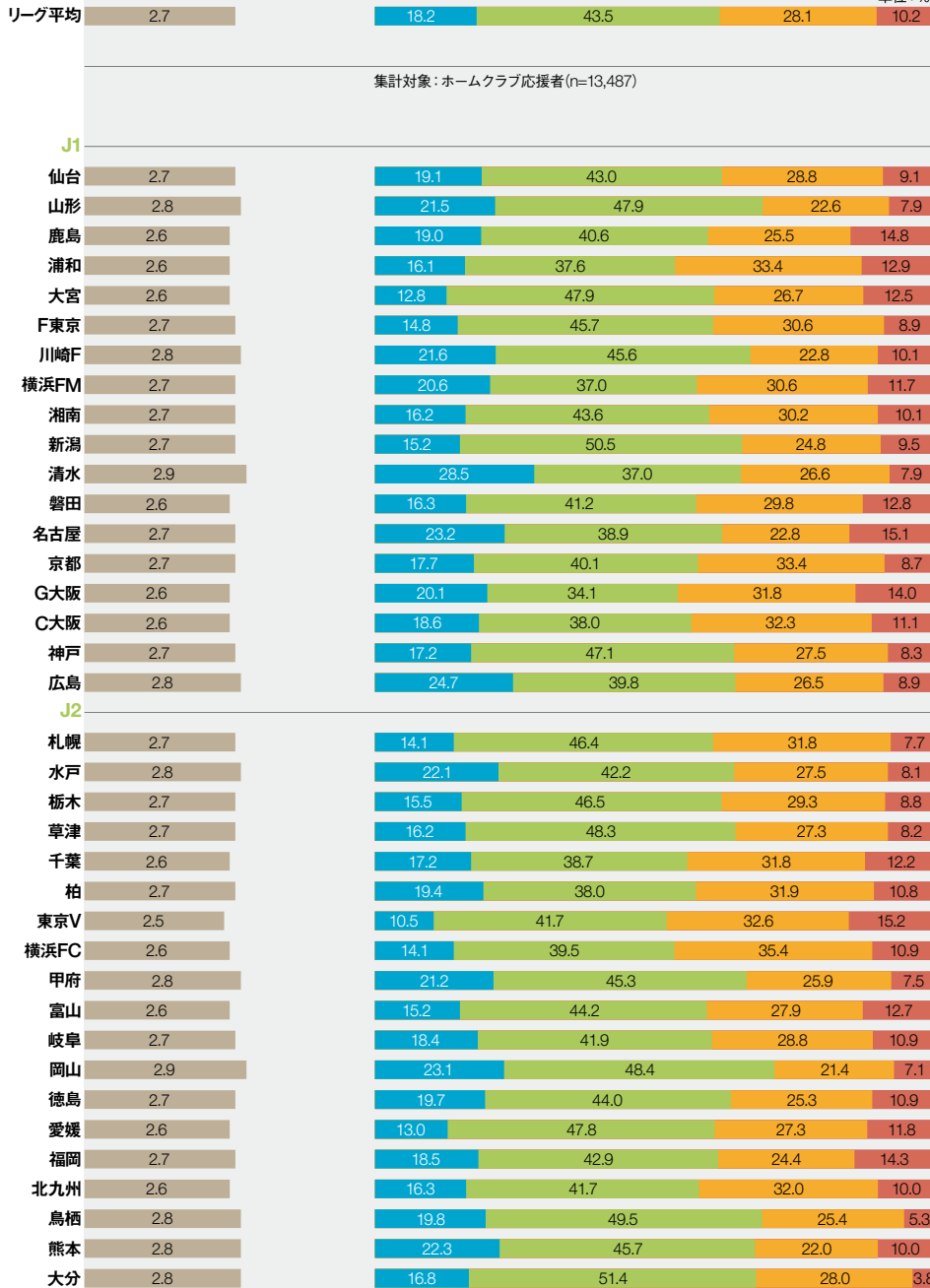
好きなクラブの応援に		好きな選手の応援に		サッカー観戦が好きだから		クラブが地域に貢献しているから	
2010	2009	2010	2009	2010	2009	2010	2009
1 鹿島 52.2	浦和 52.7	横浜FM 53.3	広島 53.6	神戸 52.8	広島 52.5	甲府 55.4	甲府 56.0
2 清水 52.2	柏 52.1	G大阪 53.1	鹿島 52.5	鹿島 52.0	F東京 51.7	岡山 54.0	岡山 54.8
3 F東京 52.1	F東京 51.9	川崎F 52.4	横浜FM 52.5	G大阪 51.9	清水 51.6	山形 53.8	熊本 54.3
4 千葉 51.9	千葉 51.9	広島 52.2	G大阪 52.4	千葉 51.8	浦和 51.5	熊本 53.8	鳥栖 54.1
5 浦和 51.8	広島 51.8	神戸 52.1	C大阪 52.3	清水 51.8	鹿島 51.4	川崎F 53.4	山形 53.2
6 神戸 51.6	清水 51.7	千葉 52.1	川崎F 52.2	C大阪 51.7	柏 51.4	新潟 53.0	新潟 52.8
7 川崎F 51.3	仙台 51.6	清水 51.8	柏 52.0	広島 51.6	熊本 51.4	広島 52.4	大分 52.7
8 札幌 51.3	川崎F 51.6	鹿島 51.2	F東京 51.9	山形 51.5	千葉 51.2	大分 52.1	岐阜 52.7
9 柏 51.2	鹿島 51.3	山形 51.0	清水 51.5	F東京 51.4	仙台 51.2	清水 51.7	愛媛 52.1
10 東京V 51.1	湘南 51.2	名古屋 51.0	京都 51.4	磐田 51.1	鳥栖 50.9	徳島 51.6	広島 52.0
11 湘南 51.1	新潟 50.9	柏 50.9	千葉 51.3	川崎F 51.0	横浜FM 50.9	湘南 51.3	清水 51.6
12 広島 51.1	鳥栖 50.9	C大阪 50.8	磐田 51.2	福岡 50.8	甲府 50.7	岐阜 51.3	川崎F 51.5
13 G大阪 51.1	岡山 50.8	F東京 50.7	東京V 51.2	横浜FM 50.6	G大阪 50.7	鳥栖 50.7	富山 51.3
14 C大阪 51.1	水戸 50.7	東京V 50.7	神戸 51.2	柏 50.6	神戸 50.6	大宮 50.2	湘南 51.1
15 甲府 51.0	G大阪 50.6	磐田 50.6	熊本 50.8	仙台 50.6	C大阪 50.6	札幌 50.0	徳島 51.1
16 福岡 50.6	横浜FC 50.6	甲府 50.4	山形 50.1	横浜FC 50.3	新潟 50.4	北九州 50.0	大宮 50.9
17 横浜FC 50.4	横浜FM 50.5	岡山 50.2	浦和 50.0	甲府 50.3	京都 50.3	仙台 49.9	広島 50.7
18 草津 50.3	甲府 50.4	大宮 50.1	甲府 50.0	名古屋 50.3	川崎F 50.2	福岡 49.9	仙台 50.4
19 岡山 50.2	熊本 50.3	新潟 49.7	名古屋 49.9	草津 50.1	大宮 50.2	柏 49.3	札幌 50.3
20 仙台 50.2	C大阪 50.2	富山 49.7	新潟 49.8	新潟 49.8	湘南 50.1	富山 49.3	草津 49.3
21 磐田 50.1	山形 49.8	福岡 49.6	仙台 49.8	京都 49.8	名古屋 50.0	G大阪 49.3	水戸 49.2
22 大分 50.1	磐田 49.7	熊本 49.6	水戸 49.6	札幌 49.7	東京V 49.9	水戸 49.2	C大阪 49.0
23 大宮 49.9	札幌 49.5	栃木 49.6	鳥栖 49.6	水戸 49.7	水戸 49.7	草津 49.1	神戸 49.0
24 新潟 49.5	栃木 49.5	草津 49.3	草津 49.2	栃木 49.6	横浜FC 49.6	名古屋 48.9	千葉 48.6
25 名古屋 49.5	大宮 49.4	仙台 49.2	湘南 48.9	湘南 49.6	磐田 49.6	神戸 48.8	F東京 48.2
26 横浜FM 49.1	神戸 49.4	京都 49.0	横浜FC 48.8	大宮 49.6	岡山 49.5	愛媛 48.6	栃木 48.1
27 栃木 49.1	東京V 49.4	鳥栖 48.9	岡山 48.7	岡山 49.2	福岡 49.5	栃木 48.6	浦和 47.8
28 山形 49.1	草津 49.0	横浜FC 48.8	栃木 48.5	大分 49.1	栃木 49.3	C大阪 48.4	京都 47.0
29 京都 49.0	名古屋 48.7	湘南 48.8	大宮 48.4	東京V 49.0	札幌 49.2	千葉 48.3	G大阪 46.9
30 富山 48.9	大分 48.5	愛媛 48.8	大分 48.0	熊本 49.0	草津 48.9	鹿島 48.0	柏 46.9
31 水戸 48.3	岐阜 48.0	大分 48.5	徳島 47.9	愛媛 49.0	山形 48.9	横浜FC 47.5	横浜FM 46.6
32 鳥栖 48.1	京都 47.4	徳島 48.5	富山 47.5	富山 48.7	富山 48.2	東京V 46.9	福岡 46.2
33 愛媛 48.0	徳島 46.8	岐阜 48.4	岐阜 47.2	浦和 48.5	徳島 48.0	F東京 46.9	名古屋 45.2
34 熊本 47.9	福岡 46.5	水戸 48.2	福岡 47.1	徳島 47.3	岐阜 46.4	浦和 45.9	東京V 45.0
35 岐阜 45.9	富山 45.8	札幌 48.1	札幌 46.2	岐阜 47.1	大分 46.0	横浜FM 45.9	横浜FC 44.5
36 徳島 45.9	愛媛 44.7	浦和 47.7	愛媛 45.0	北九州 46.3	愛媛 44.6	磐田 45.5	磐田 44.3
37 北九州 45.0		北九州 44.5		鳥栖 45.4		京都 45.0	

※数値は、五段階評定尺度(あてはまる:5～あてはまらない:1)で求めたスコアを偏差値換算したものの

	周囲で話題になっているから		レジャーとして		友人・家族に誘われたから		チケットをもらったから									
	2010	2009	2010	2009	2010	2009	2010	2009								
1	甲府	55.7	甲府	54.6	広島	52.3	熊本	52.7	甲府	52.9	愛媛	55.4	北九州	55.1	愛媛	57.0
2	熊本	54.1	山形	53.2	岡山	51.8	鳥栖	52.6	岐阜	52.8	富山	53.2	徳島	54.8	富山	54.6
3	山形	53.7	大分	52.7	仙台	51.4	清水	52.0	熊本	52.6	岐阜	52.9	熊本	54.6	岐阜	52.7
4	名古屋	53.4	鹿島	52.6	山形	51.4	甲府	51.7	名古屋	52.6	鹿島	52.5	広島	53.7	福岡	52.6
5	鳥栖	53.2	清水	52.6	川崎F	51.3	仙台	51.5	徳島	52.5	甲府	52.0	岐阜	52.9	鹿島	52.2
6	岡山	53.2	富山	52.4	名古屋	51.1	岡山	51.2	清水	52.5	徳島	51.8	新潟	52.5	徳島	51.9
7	徳島	52.5	岐阜	52.4	清水	51.1	鹿島	51.2	広島	52.4	仙台	51.5	京都	52.1	新潟	51.8
8	清水	52.2	熊本	52.3	甲府	51.1	新潟	51.1	鹿島	51.8	清水	51.5	甲府	51.9	C大阪	51.5
9	新潟	52.0	愛媛	52.1	熊本	51.0	山形	51.1	北九州	51.5	広島	50.9	C大阪	51.9	甲府	51.4
10	川崎F	51.5	仙台	52.0	神戸	50.9	富山	51.0	横浜FM	51.5	熊本	50.7	名古屋	51.6	東京V	51.4
11	岐阜	51.5	広島	51.6	大宮	50.9	川崎F	50.9	山形	51.2	山形	50.6	水戸	50.9	草津	51.2
12	大分	51.4	徳島	51.6	徳島	50.9	F東京	50.8	G大阪	51.2	札幌	50.6	福岡	50.6	京都	50.9
13	広島	51.3	川崎F	51.1	水戸	50.7	広島	50.7	鳥栖	50.9	横浜FM	50.3	愛媛	50.5	清水	50.5
14	柏	50.9	新潟	51.0	鹿島	50.5	岐阜	50.6	新潟	50.5	名古屋	50.3	大分	50.5	横浜FM	50.4
15	横浜FM	50.8	岡山	50.7	草津	50.4	水戸	50.5	C大阪	50.3	京都	50.2	横浜FM	50.2	水戸	50.3
16	北九州	50.6	鳥栖	50.6	鳥栖	50.4	千葉	50.5	福岡	50.2	磐田	50.1	清水	50.1	名古屋	50.2
17	栃木	50.6	栃木	50.2	C大阪	50.4	草津	50.3	仙台	50.2	新潟	49.8	大宮	49.8	熊本	50.0
18	仙台	50.3	湘南	50.1	東京V	50.3	大宮	50.2	愛媛	50.2	福岡	49.8	川崎F	49.8	大分	49.9
19	G大阪	49.9	水戸	49.8	G大阪	50.3	柏	50.0	栃木	49.9	G大阪	49.7	富山	49.5	神戸	49.8
20	鹿島	49.7	京都	49.7	千葉	50.2	徳島	50.0	岡山	49.9	川崎F	49.6	鹿島	49.3	湘南	49.8
21	愛媛	49.1	名古屋	49.6	新潟	50.0	湘南	49.9	川崎F	49.8	大分	49.5	草津	49.1	山形	49.5
22	大宮	49.0	浦和	49.0	柏	49.7	横浜FM	49.9	磐田	49.6	草津	49.4	湘南	49.0	札幌	49.5
23	富山	48.9	磐田	48.9	湘南	49.7	神戸	49.7	大宮	49.5	鳥栖	49.4	栃木	49.0	G大阪	49.4
24	湘南	48.8	大宮	48.8	栃木	49.7	名古屋	49.4	千葉	49.5	神戸	49.1	山形	49.0	広島	49.3
25	千葉	48.3	横浜FM	48.6	横浜FM	49.6	愛媛	49.3	富山	49.3	岡山	49.1	柏	48.9	川崎F	49.1
26	C大阪	48.2	札幌	48.5	福岡	49.6	札幌	49.3	柏	49.2	水戸	49.0	鳥栖	48.8	大宮	48.9
27	磐田	47.9	草津	48.4	北九州	49.5	C大阪	49.3	水戸	49.2	柏	48.9	仙台	48.7	栃木	48.7
28	水戸	47.8	G大阪	48.2	富山	49.3	G大阪	49.2	京都	48.9	C大阪	48.8	磐田	48.4	F東京	48.6
29	神戸	47.6	F東京	47.8	横浜FC	49.3	栃木	48.9	大分	48.6	大宮	48.7	G大阪	48.3	磐田	48.1
30	福岡	47.3	千葉	47.8	岐阜	49.3	京都	48.4	神戸	48.5	湘南	48.5	神戸	48.2	鳥栖	47.8
31	東京V	47.3	柏	47.6	F東京	49.2	大分	47.8	浦和	47.9	浦和	48.4	東京V	48.0	千葉	47.6
32	札幌	47.2	C大阪	47.5	大分	48.9	東京V	47.8	草津	47.9	栃木	48.3	千葉	47.3	仙台	47.4
33	草津	47.2	神戸	47.0	磐田	48.7	福岡	47.7	湘南	47.5	東京V	48.2	F東京	47.2	浦和	47.4
34	京都	47.0	東京V	46.9	愛媛	48.5	磐田	47.2	札幌	47.2	千葉	48.1	横浜FC	47.1	柏	47.1
35	浦和	46.4	福岡	45.5	札幌	48.0	横浜FC	46.9	東京V	47.0	F東京	47.7	札幌	46.7	岡山	46.5
36	横浜FC	45.5	横浜FC	43.1	京都	47.4	浦和	46.5	横浜FC	46.5	横浜FC	45.3	岡山	46.7	横浜FC	45.8
37	F東京	45.1			浦和	45.1			F東京	45.8			浦和	46.1		

26 スタジアム観戦についての勧誘行動

単位：%



※平均値は、四段階評定尺度
(よく誘う：4～まったく誘わない：1)
で求めたスコアである

よく誘う
時々誘う
あまり誘わない
まったく誘わない

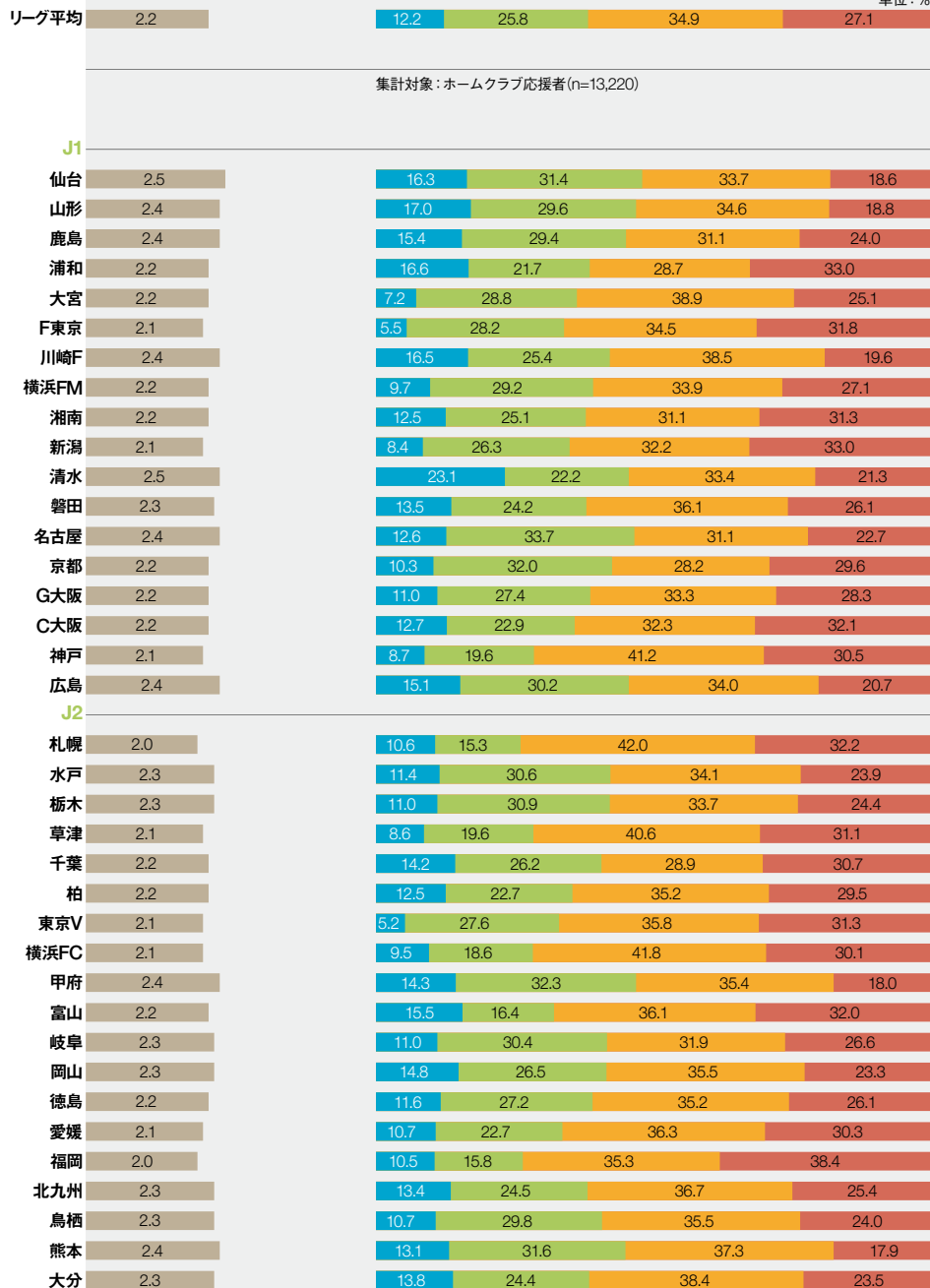
集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,487)

61.7%が周囲の人をJリーグ観戦に誘っている。

◀◀ 周囲の人をJリーグ観戦に誘うか、という「勧誘行動」については、「よく誘う」(18.2%)と「時々誘う」(43.5%)と回答した割合を合わせると、61.7%の観戦者が勧誘行動を行っていた。特に清水、岡山(2.9)の観戦者に勧誘行動が活発である傾向がみられた。

27 スタジアム観戦についての被勧誘行動

単位：%



Jリーグ観戦に誘われたことのある人は38.0%。

▶▶ 周囲の人からJリーグ観戦に誘われるか、という「被勧誘行動」については、「よく誘われる」(12.2%)と「時々誘われる」(25.8%)と回答した割合を合わせると、38.0%の観戦者が周囲の人から観戦に誘われていた。中でも、仙台と清水(2.5)で、被勧誘行動のスコアが高くなっていた。一方、札幌と福岡(2.0)では、そのスコアが低くなっていた。

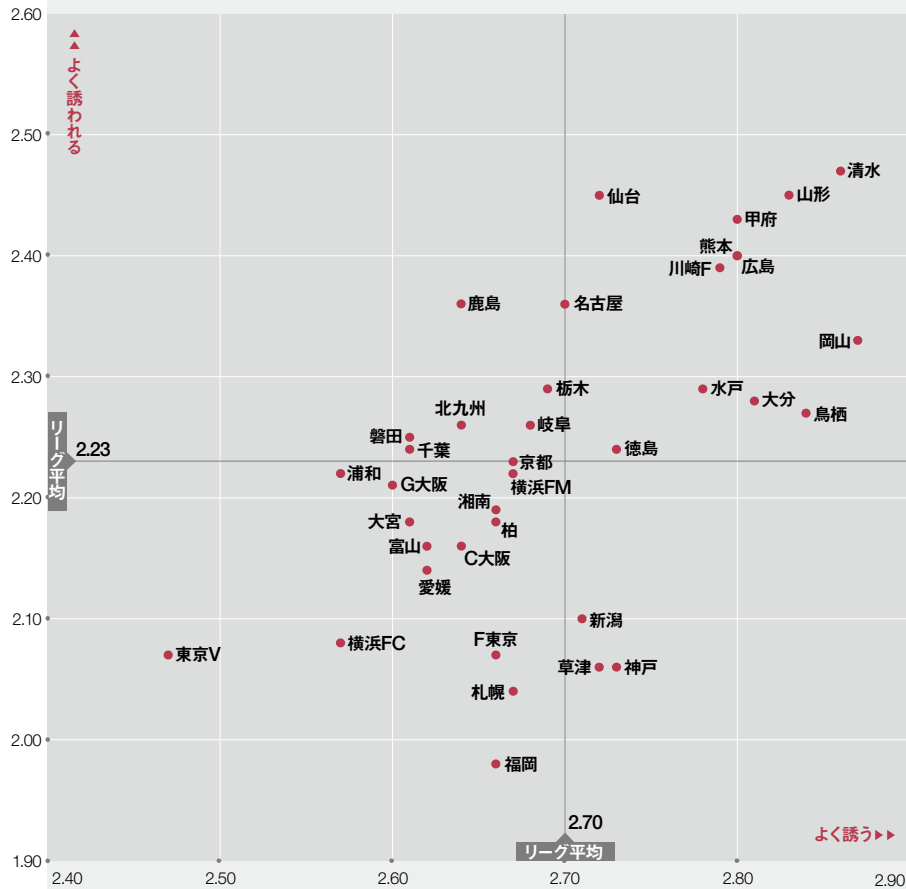
※平均値は、四段階評尺度
(よく誘われる：4～まったく誘われない：1)
で求めたスコアである

■ よく誘われる
■ 時々誘われる
■ あまり誘われない
■ まったく誘われない

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,220)

28 スタジアム観戦の勧誘・被勧誘行動プロット

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,220)



清水、山形、甲府の観戦者は、スタジアムによく誘い、よく誘われる。

◀◀ 勧誘行動 (P34) と被勧誘行動 (P35) の関係から、各クラブをプロットした。これによれば、清水、山形、甲府の観戦者には「誘う」「誘われる」の両方の行動が多いことがわかった。

※平均値は、四段階評定尺度 (よく誘う：4～まったく誘わない：1) および (よく誘われる：4～まったく誘われない：1) で求めたスコアである

Fans' Behavior

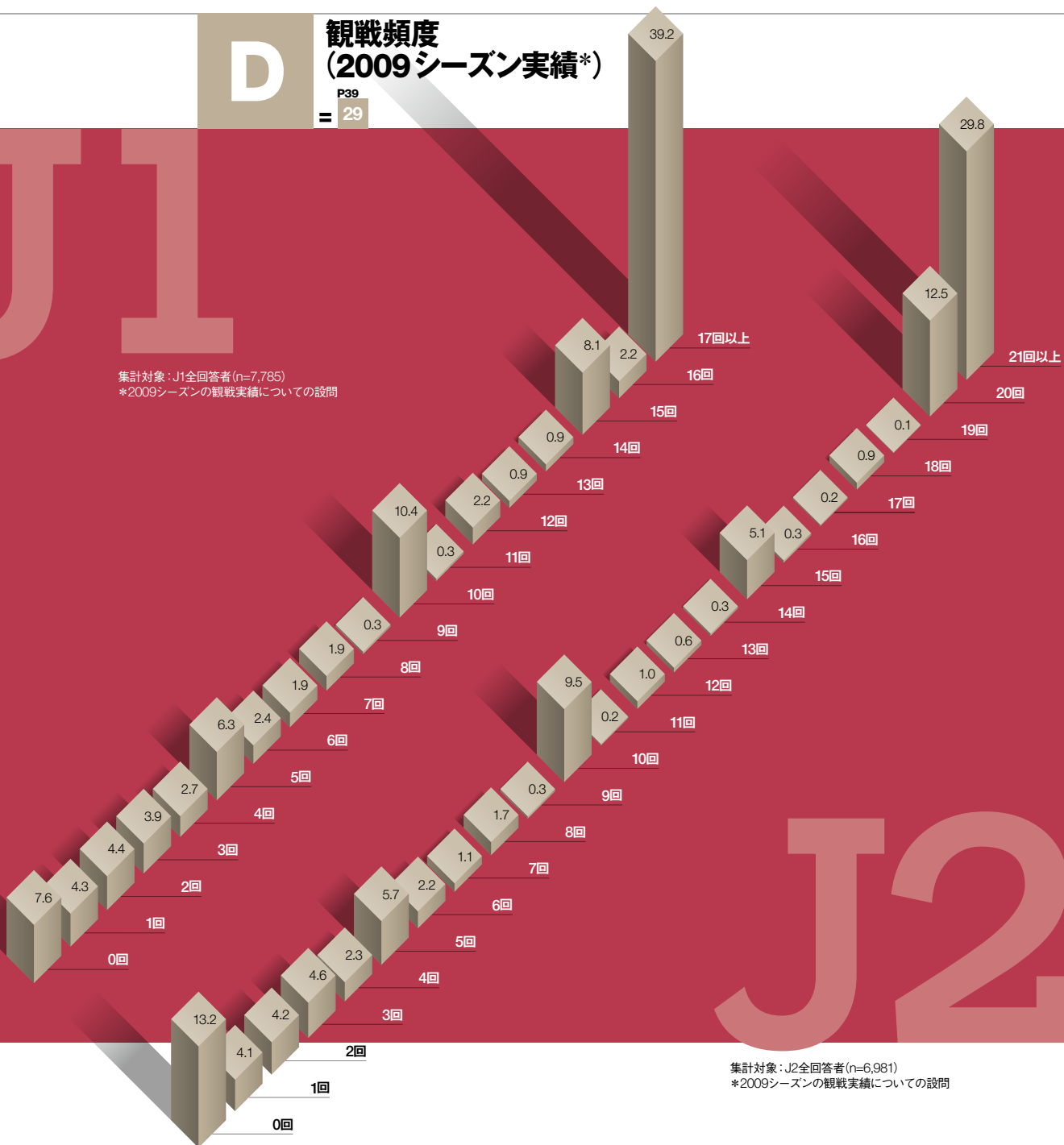


D

観戦頻度 (2009シーズン実績*)

P39
= 29

集計対象：J1全回答者(n=7,785)
*2009シーズンの観戦実績についての設問



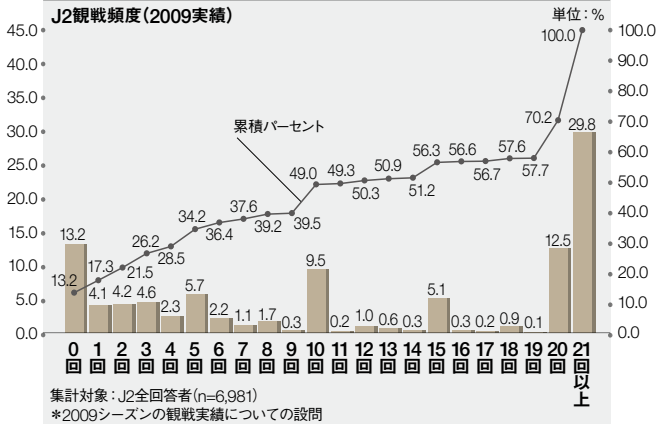
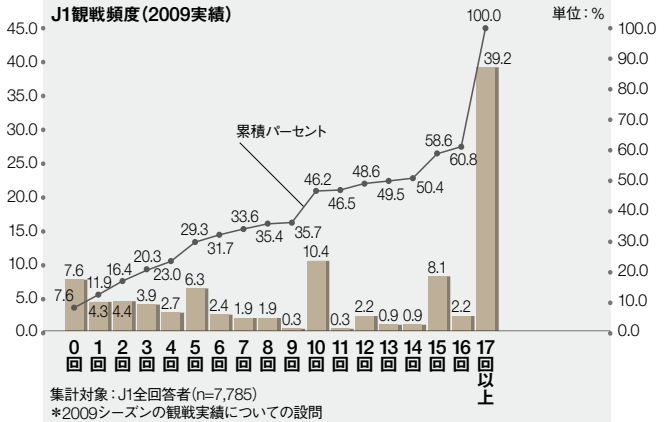
集計対象：J2全回答者(n=6,981)
*2009シーズンの観戦実績についての設問



**17回以上観戦
39.2% (J1)、
21回以上観戦
29.8% (J2)。**

◀◀ J1の観戦者の39.2%が、「シーズンあたり17回以上」来場観戦するとしていた。J2では観戦者の29.8%が、「シーズンあたり21回以上」来場観戦すると回答。J1では「14回」が、J2では「12回」が年間観戦頻度の中央値である。

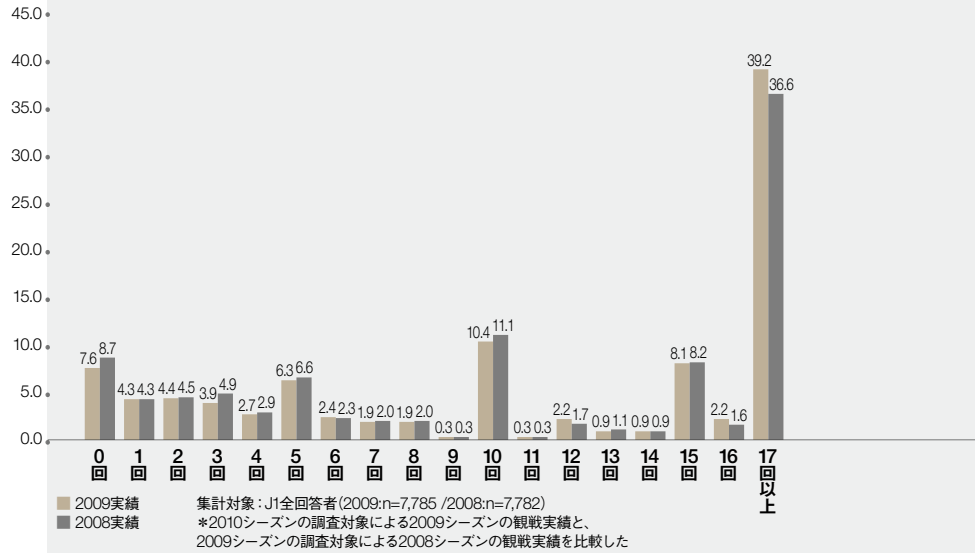
P38
29 = D **観戦頻度 (2009シーズン実績*)**



30 観戦頻度(2008/2009比較*)

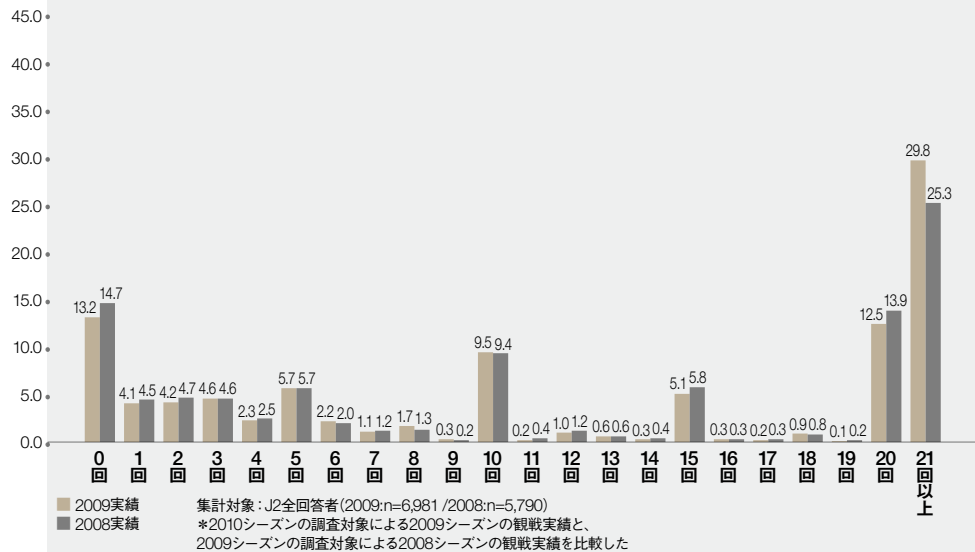
J1観戦頻度(2008/2009比較)

単位：%

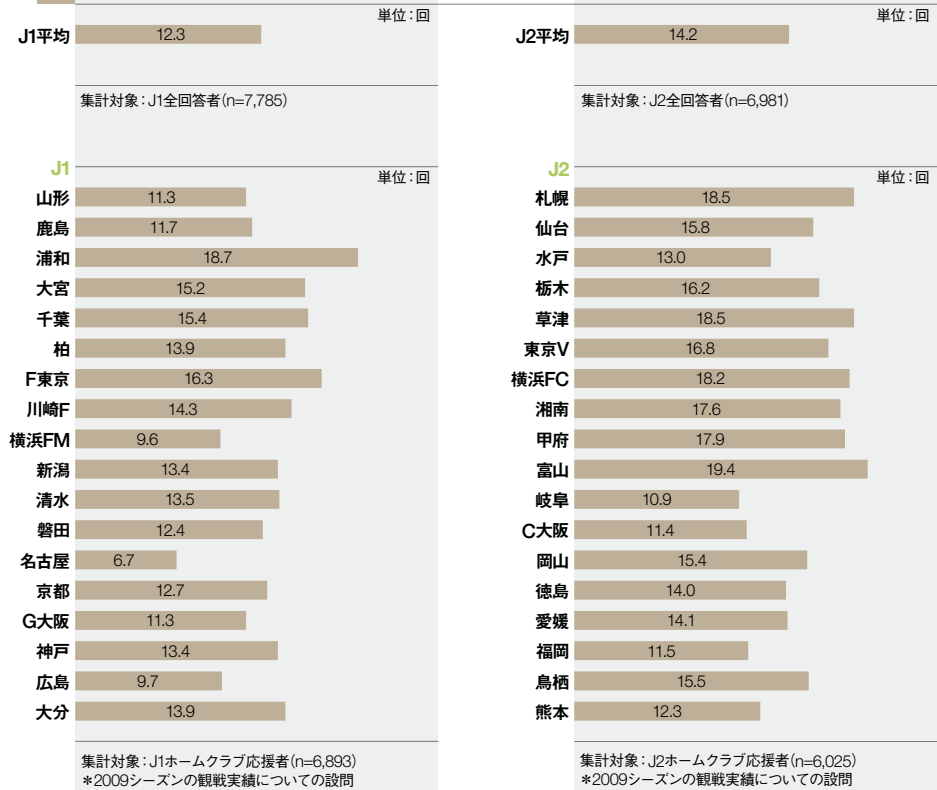


J2観戦頻度(2008/2009比較)

単位：%



31 平均観戦頻度(2009シーズン実績*・クラブ別)

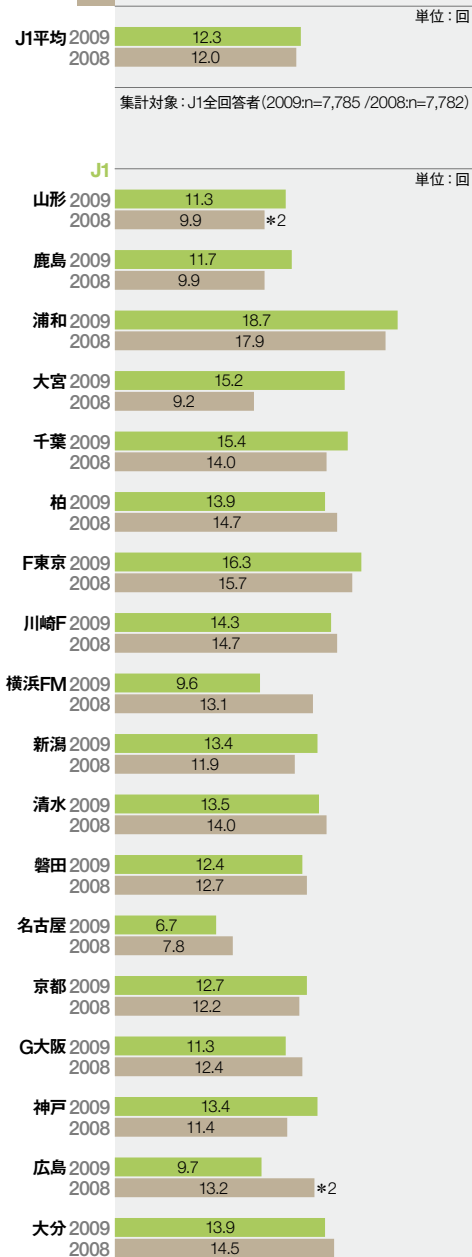


年間の平均観戦回数

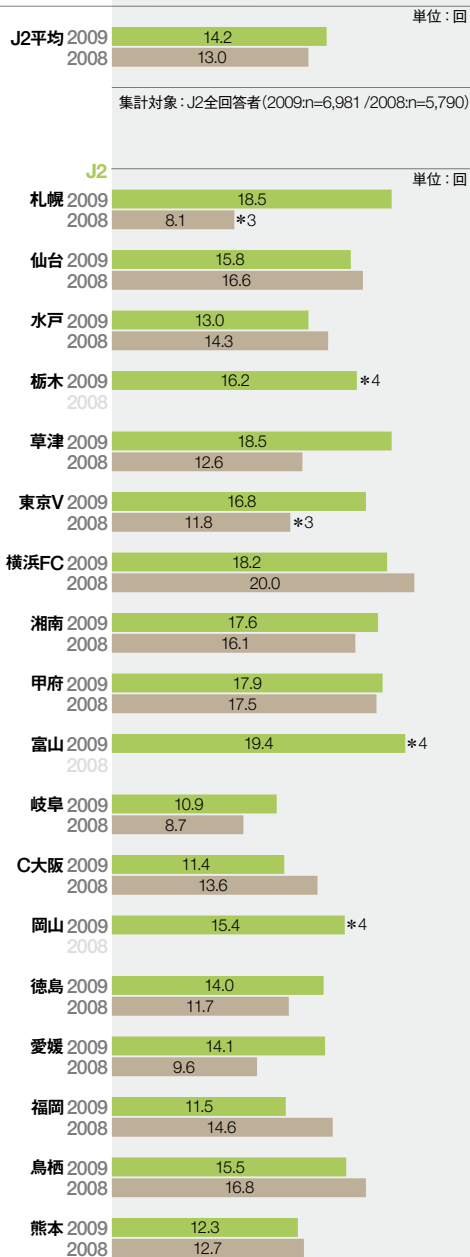
**J1 / 12.3回、
J2 / 14.2回。**

▶▶ 年間の平均観戦頻度については、J1リーグ観戦者が12.3回、J2リーグ観戦者が14.2回となっていた。J1リーグでは、浦和(18.7回)、F東京(16.3回)、J2リーグでは、富山(19.4回)、札幌(18.5回)、草津(18.5回)、横浜FC(18.2回)に高い傾向がみられた。開催試合数を考慮すると、J1リーグ観戦者の方が相対的に観戦頻度が高い傾向がみられた。

32 平均観戦頻度(2008/2009比較*1)



集計対象：J1ホームクラブ応援者
(2009:n=6,893 /2008:n=6,703)
*1 2010シーズンの調査対象による
2009シーズンの観戦実績と、
2009シーズンの調査対象による
2008シーズンの観戦実績を比較した
*2 山形、広島は2008シーズンJ2に所属

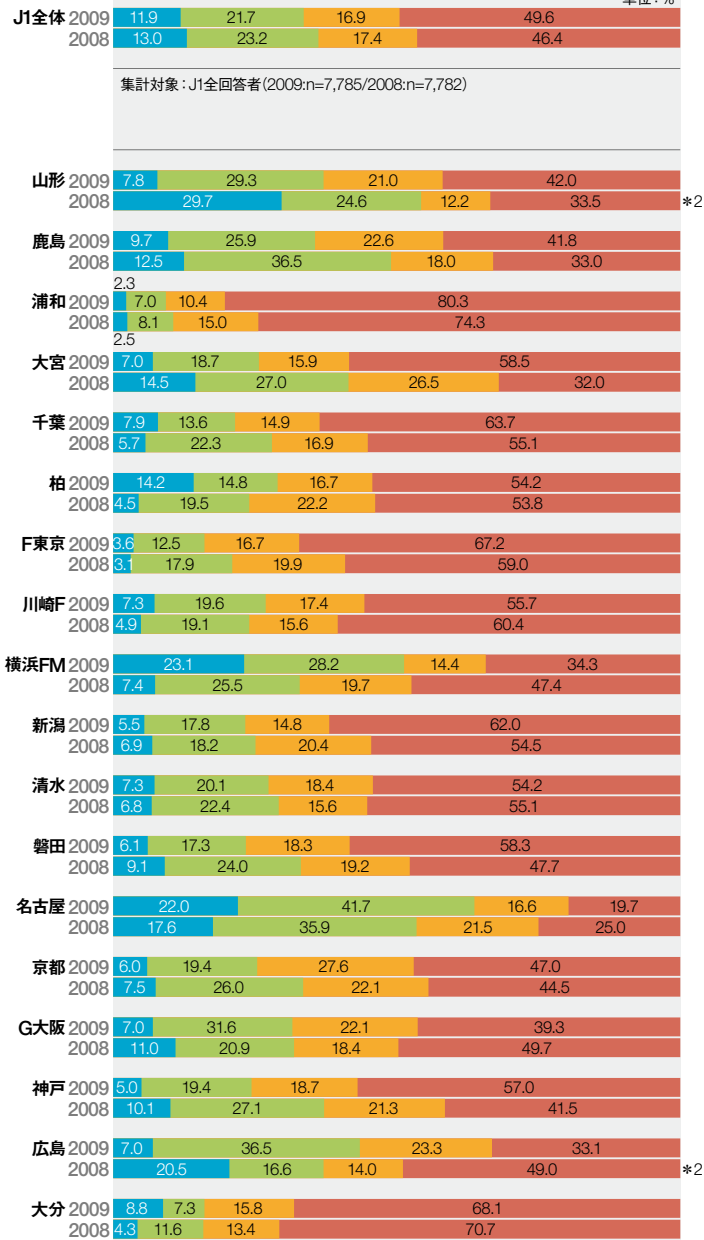


集計対象：J2ホームクラブ応援者
(2009:n=6,025 /2008:n=4,853)
*1 2010シーズンの調査対象による
2009シーズンの観戦実績と、
2009シーズンの調査対象による
2008シーズンの観戦実績を比較した
*3 札幌、東京Vは2008シーズンJ1に所属
*4 栃木、富山、岡山は2009シーズンよりJリーグに入会



33 J1観戦頻度分布(2008/2009比較*1)

単位：%

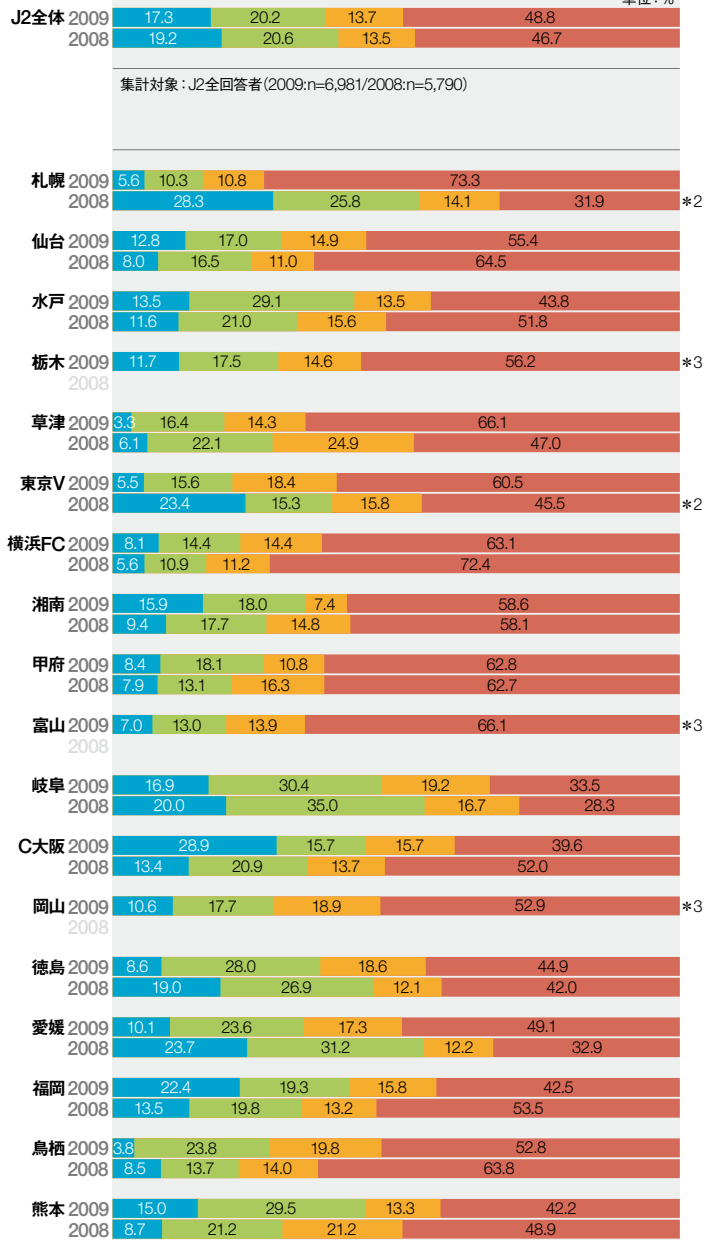


■ 0~1回 集計対象：J1ホームクラブ応援者(2009:n=6,893/2008:n=6,703)
■ 2~7回 *1 2010シーズンの調査対象による2009シーズンの観戦実績と、
■ 8~14回 2009シーズンの調査対象による2008シーズンの観戦実績を比較した
■ 15回以上 *2 山形、広島は2008シーズンJ2に所属



34 J2観戦頻度分布(2008/2009比較*1)

単位：%

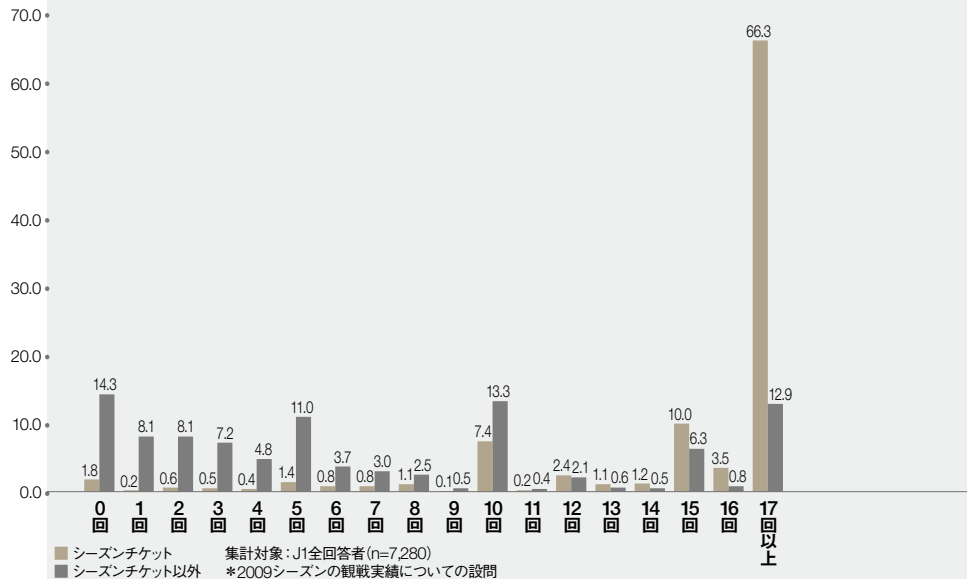


■ 0~1回 集計対象：J2ホームクラブ応援者(2009:n=6,025 / 2008:n=4,853)
■ 2~7回 *1 2010シーズンの調査対象による2009シーズンの観戦実績と、
■ 8~14回 2009シーズンの調査対象による2008シーズンの観戦実績を比較した
■ 15回以上 *2 札幌、東京Vは2008シーズンJ1に所属
 *3 栃木、富山、岡山は2009シーズンよりJリーグに加入

35 観戦頻度(チケット種別*)

J1観戦頻度(2009実績)

単位：%

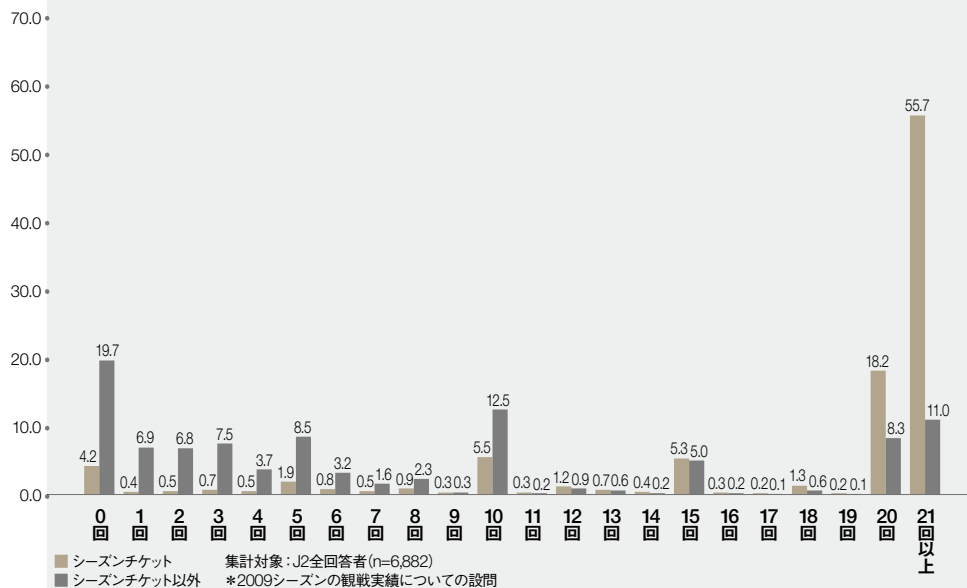


2009シーズンは、シーズンチケット所有者の観戦回数が著しく多かった。

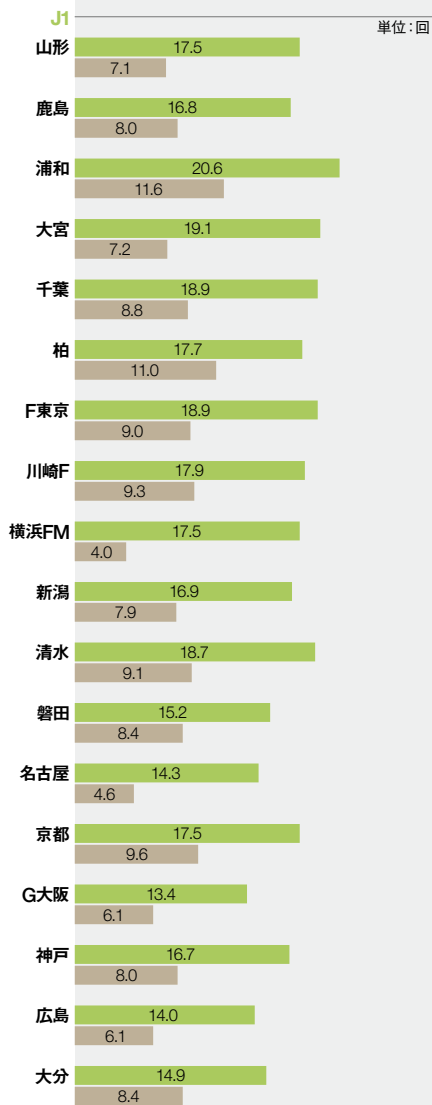
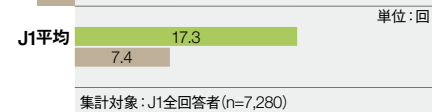
▶▶ J1において、シーズンチケット所有者が年間「17回以上」観戦する割合は66.3%で、シーズンチケットをもたない観戦者のその割合は12.9%であった。同じくJ2においても、「20回以上」観戦する人の割合において、前者が73.9%、後者が19.3%と大きな差がみられた。

J2観戦頻度(2009実績)

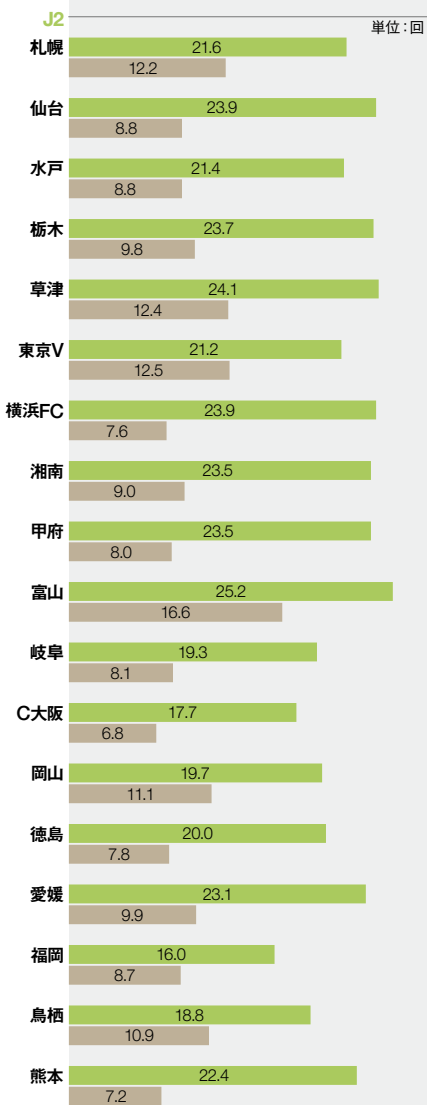
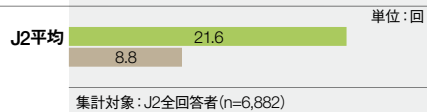
単位：%



36 平均観戦頻度(チケット種別*)



■ シーズンチケット 集計対象: J1ホームクラブ応援者 (n=6,455)
 ■ シーズンチケット以外 *2009シーズンの観戦実績についての設問

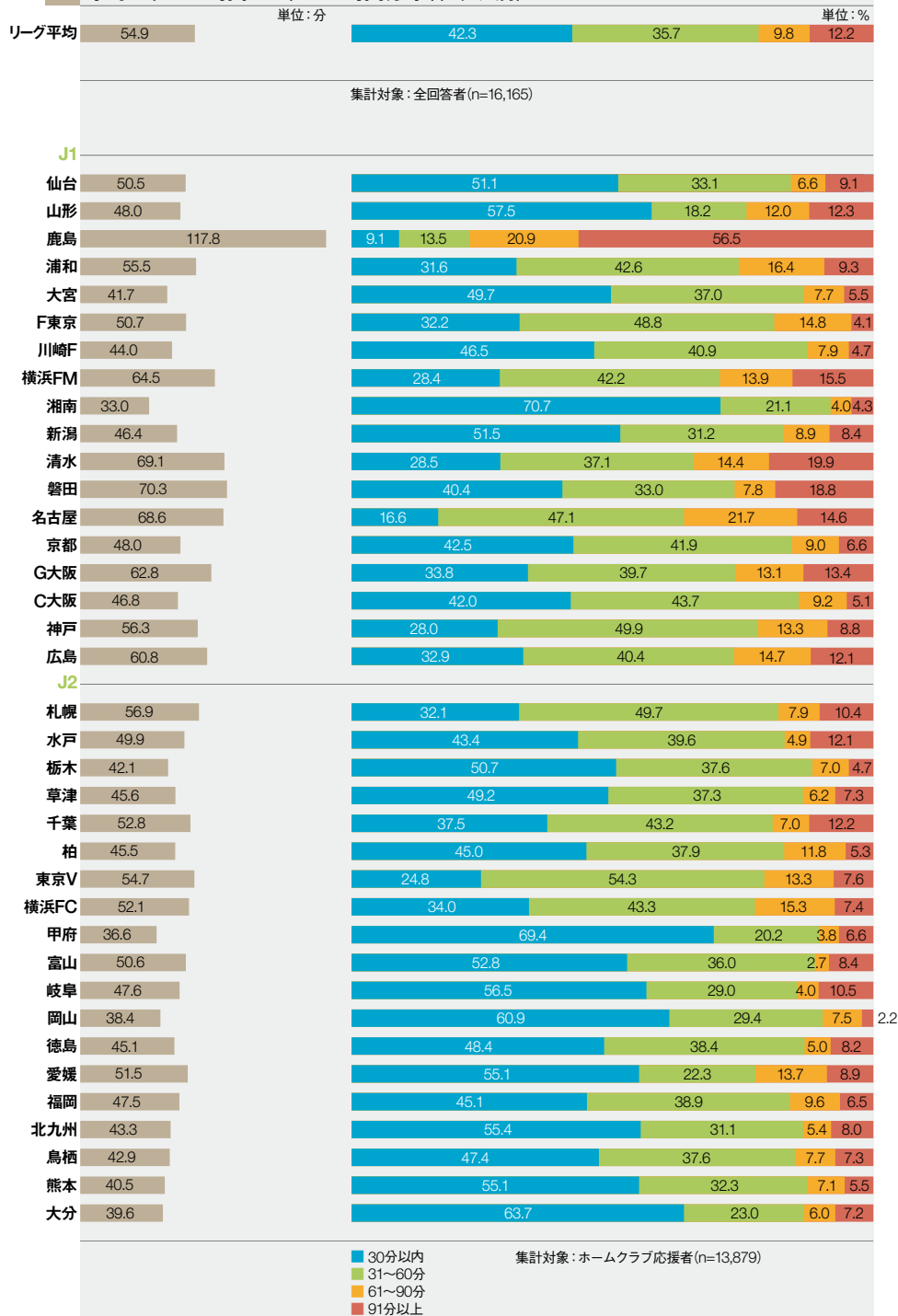


■ シーズンチケット 集計対象: J2ホームクラブ応援者 (n=5,946)
 ■ シーズンチケット以外 *2009シーズンの観戦実績についての設問

シーズンチケット所有者の平均観戦回数は17.3回/J1、21.6回/J2。

◀◀ シーズンチケット所有者の平均観戦回数 (J1: 17.3回、J2: 21.6回) は、それ以外の観戦者の平均観戦回数 (J1: 7.4回、J2: 8.8回) を大きく上回っていた。

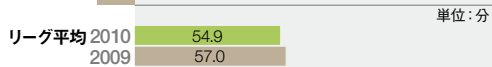
37 平均アクセス時間・アクセス時間分布(クラブ別)



平均1時間以内でスタジアムへ。

▶▶ 観戦者のスタジアムへの平均アクセス時間は、54.9分であった。その内訳となるアクセス時間分布は、60分以内が78.0%、そのうち30分以内の割合が42.3%となった。クラブ別にみると、鹿島(117.8分)のアクセス時間が長い傾向にあり、湘南(33.0分)、甲府(36.6分)、岡山(38.4分)、大分(39.6分)はいずれも40分未満と短い傾向があった。

38 平均アクセス時間(2009/2010比較)



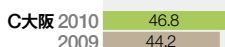
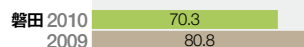
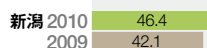
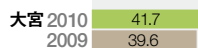
単位：分

集計対象：全回答者(2010:n=16,165 /2009:n=15,833)

J1



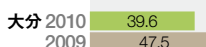
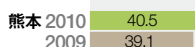
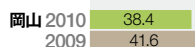
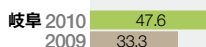
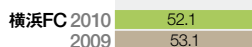
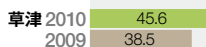
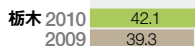
単位：分



J2

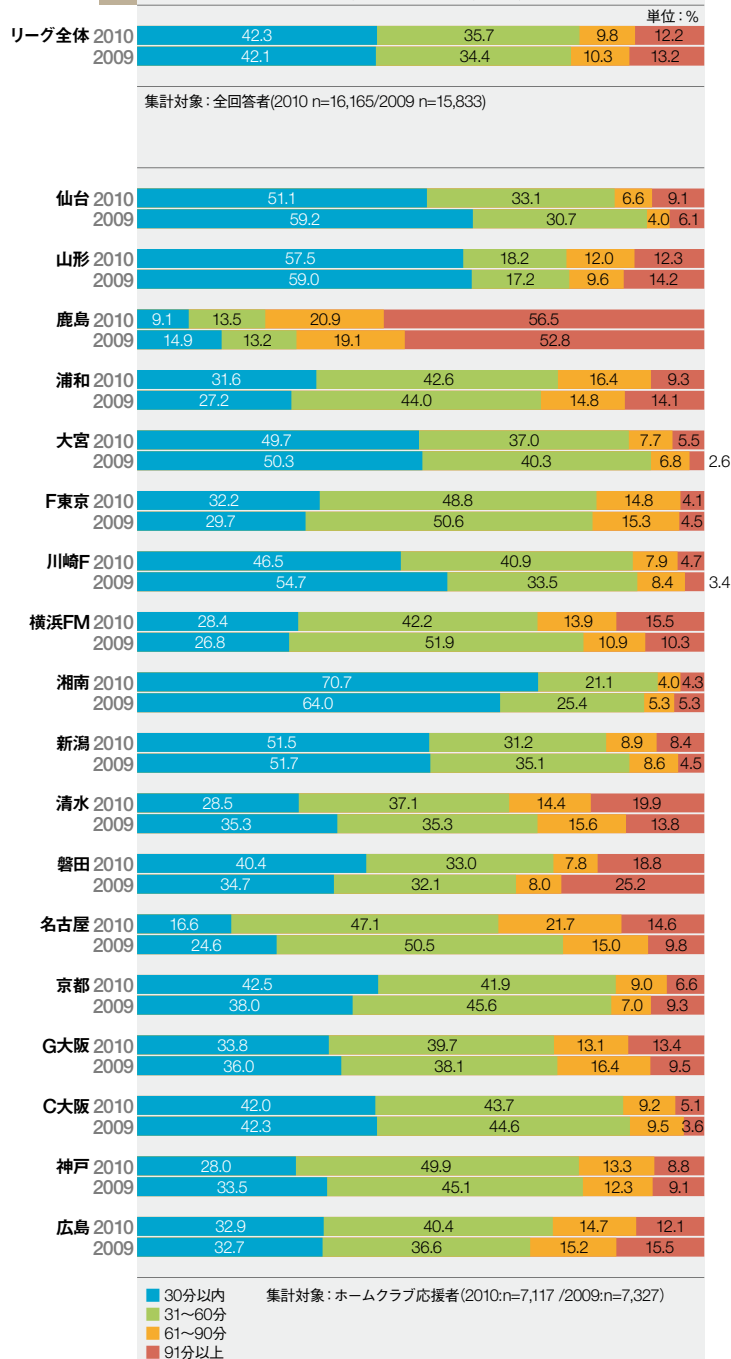


単位：分



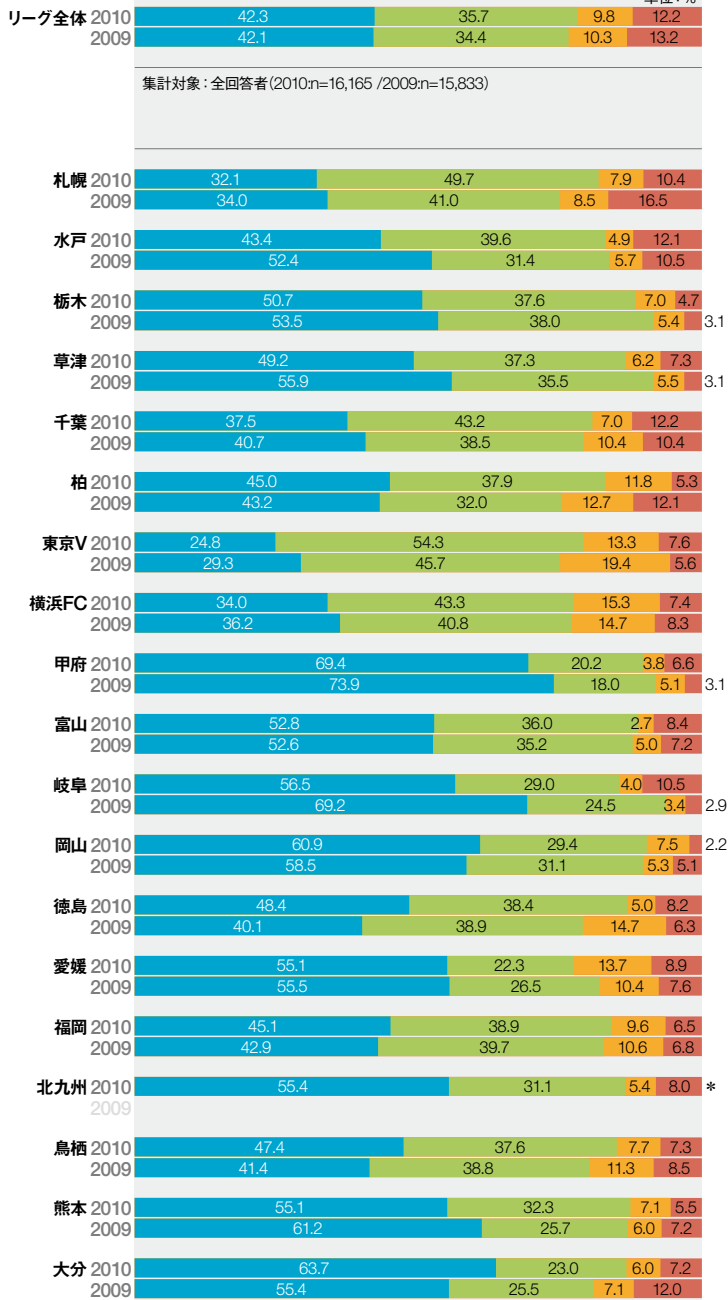
集計対象：ホームクラブ応援者
(2010:n=13,879 /2009:n=13,373)
*北九州は2010シーズンより
Jリーグに入会

39 J1アクセス時間分布(2009/2010比較)



40 J2アクセス時間分布(2009/2010比較)

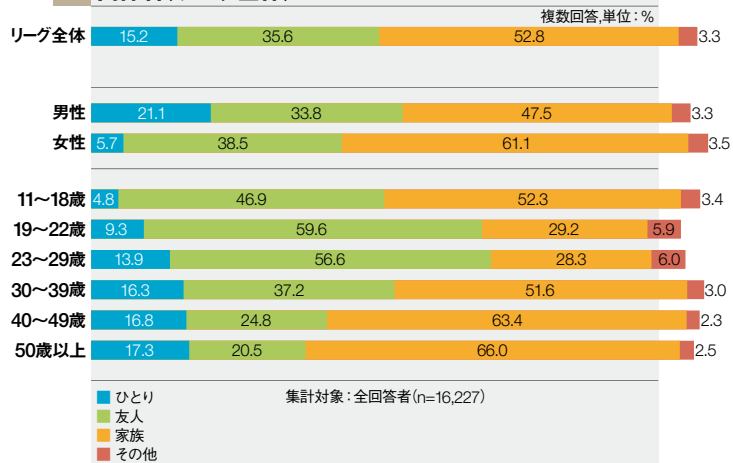
単位:%



■ 30分以内
 ■ 31~60分
 ■ 61~90分
 ■ 91分以上

集計対象: ホームクラブ応援者(2010:n=6,762 / 2009:n=6,046)
 *北九州は2010シーズンよりJリーグに入会

41 同伴者(リーグ全体)



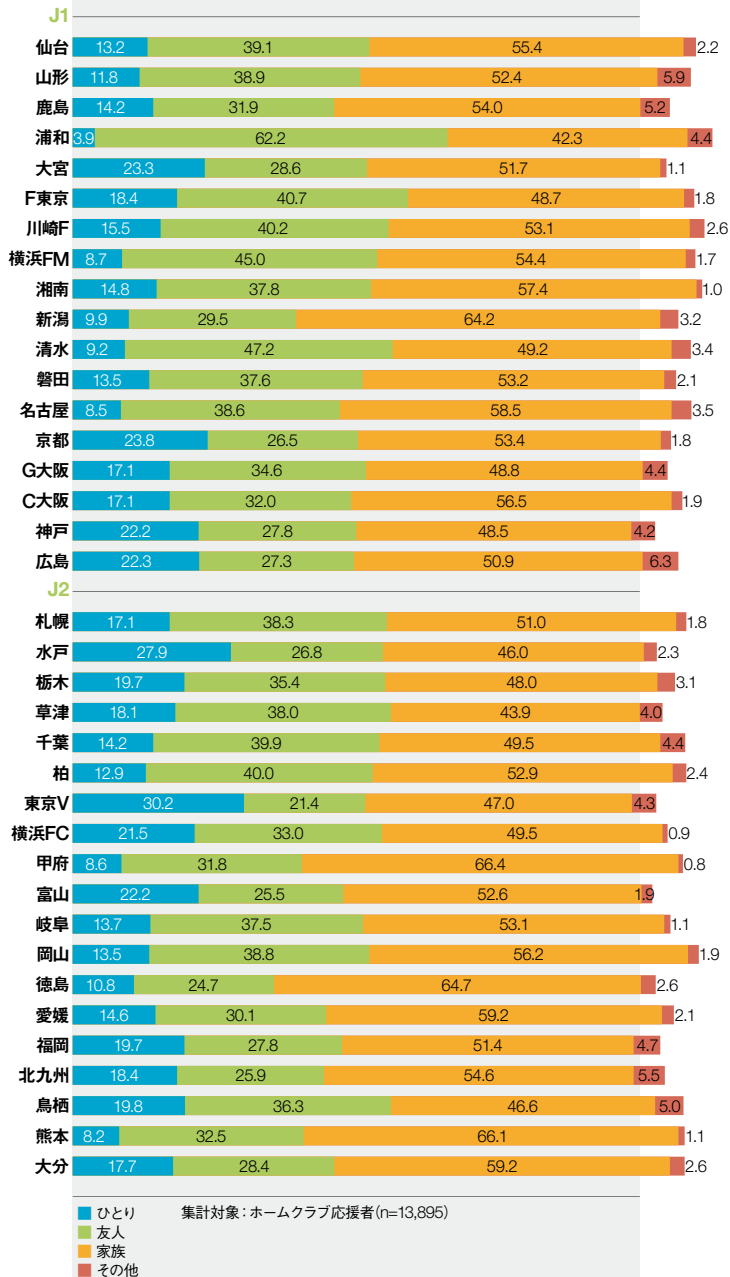
Jリーグ観戦は、「家族や友人」と。

▶▶ 誰と観戦に来たか、という設問に対する回答では、家族で観戦する割合が52.8%と最も多かった。次いで、友人とが35.6%だった。1人で観戦する割合は全体の15.2%。男性に単独観戦の割合が高い傾向、女性に家族で観戦する割合が高い傾向がみられた。また、40代以上に家族で観戦する割合が高い傾向、10代、20代に友人と観戦する割合が高い傾向がみられた。



42 同伴者(クラブ別)

複数回答,単位:%

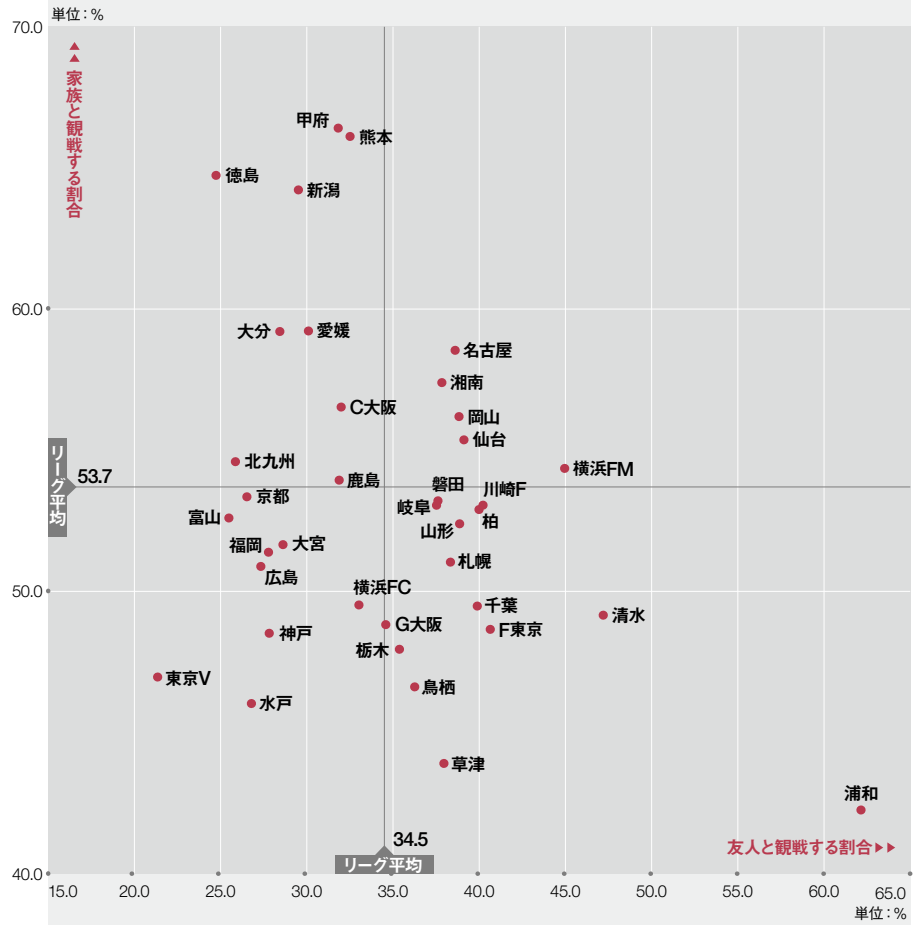


甲府、熊本、徳島、新潟は「家族で」、浦和は「友人と」観戦が多い。

◀◀ クラブ別でみると、甲府(66.4%)、熊本(66.1%)、徳島(64.7%)、新潟(64.2%)に家族で観戦する割合が高い傾向、浦和(62.2%)に友人と観戦する割合が高い傾向、東京V(30.2%)、水戸(27.9%)に単独観戦の割合が高い傾向がみられた。

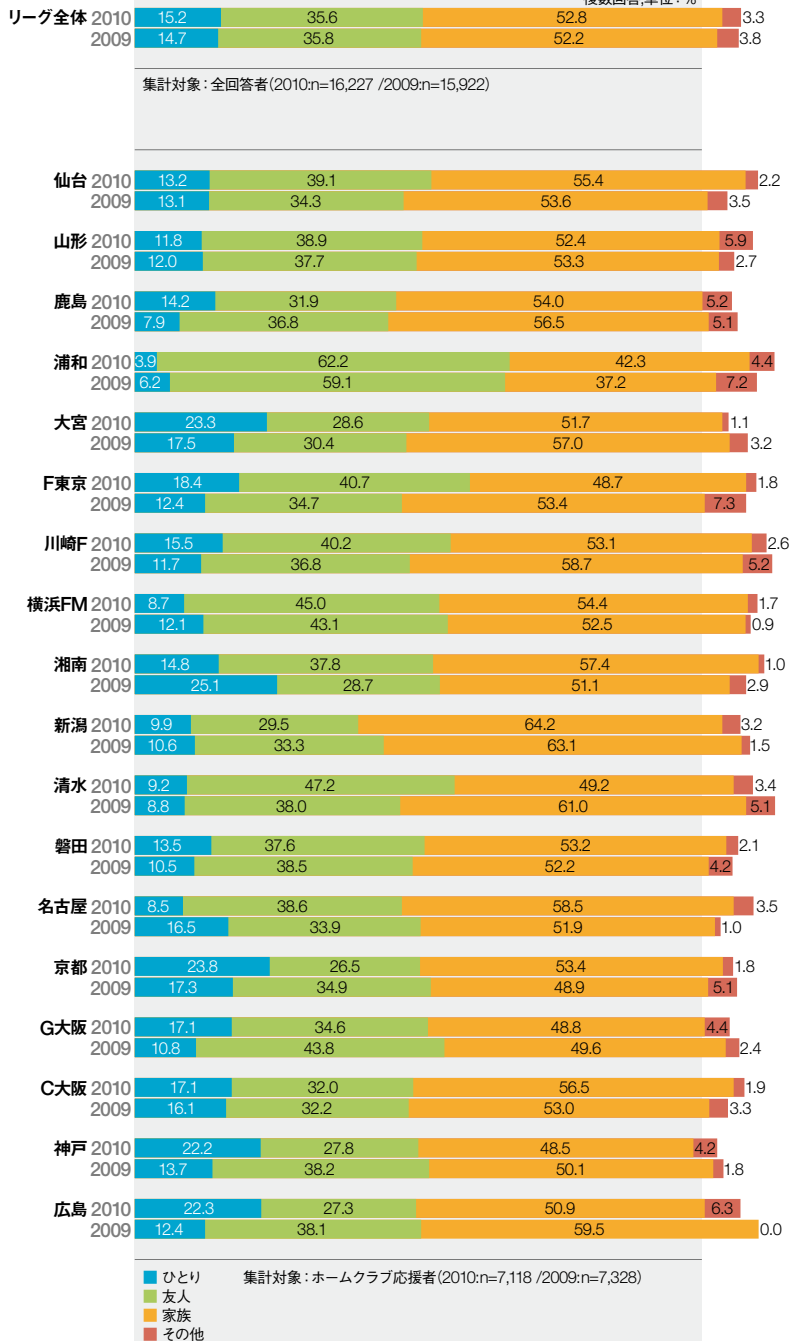
43 同伴者クラブ別プロット

集計対象：ホームクラブ応援者 (n=13,895)



44 J1同伴者(2009/2010比較)

複数回答,単位:%

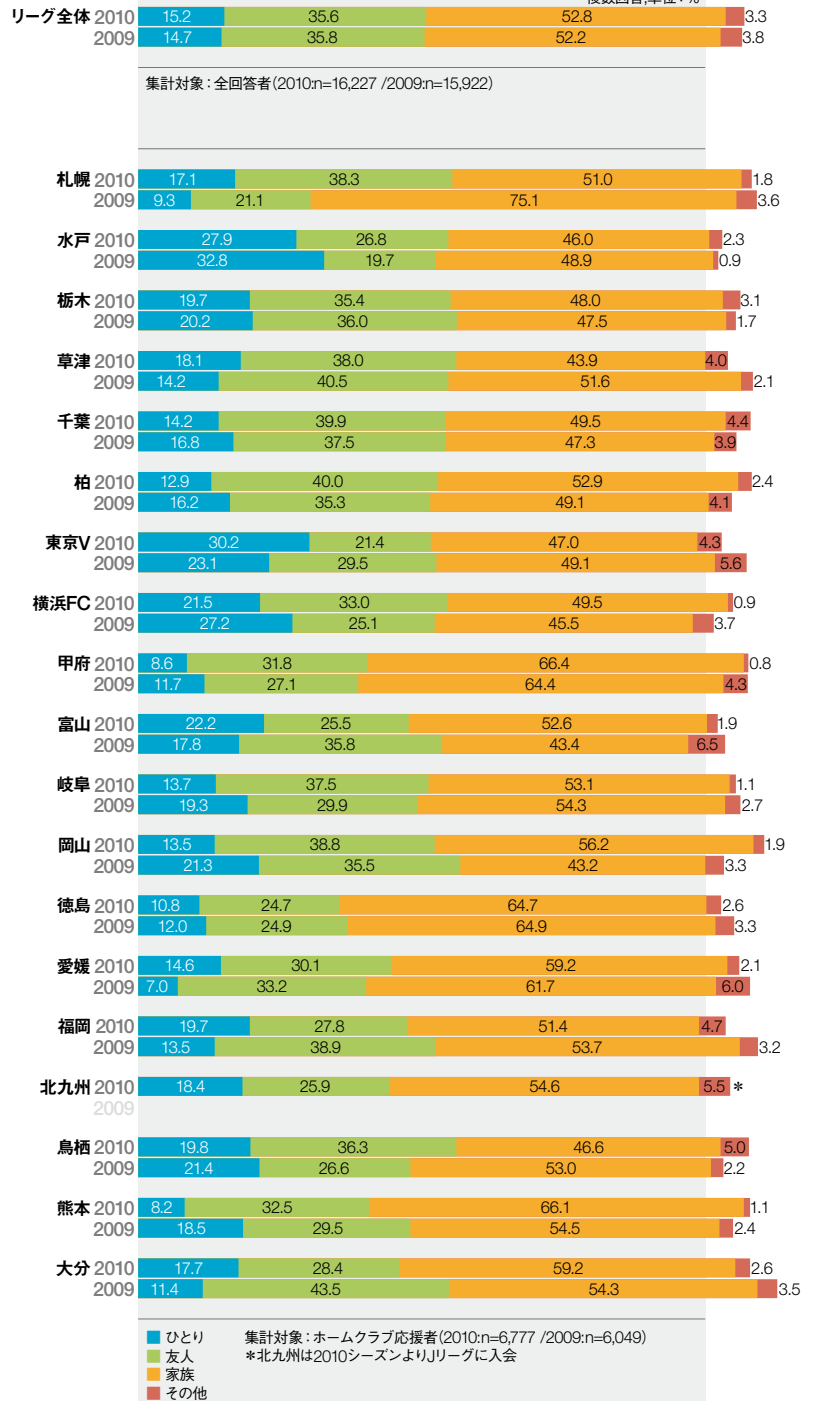


湘南は「友人と」、 神戸、広島は「1人で」 観戦が増加。

◀◀ リーグ全体としては2009シーズンから大きな変化はみられないが、J1では、湘南で、1人で観戦する割合が低下し、友人と観戦する割合が高くなっており、神戸と広島では、1人で観戦する割合が増え、友人と観戦する割合が減っていることがわかった。

45 J2同伴者(2009/2010比較)

複数回答,単位:%



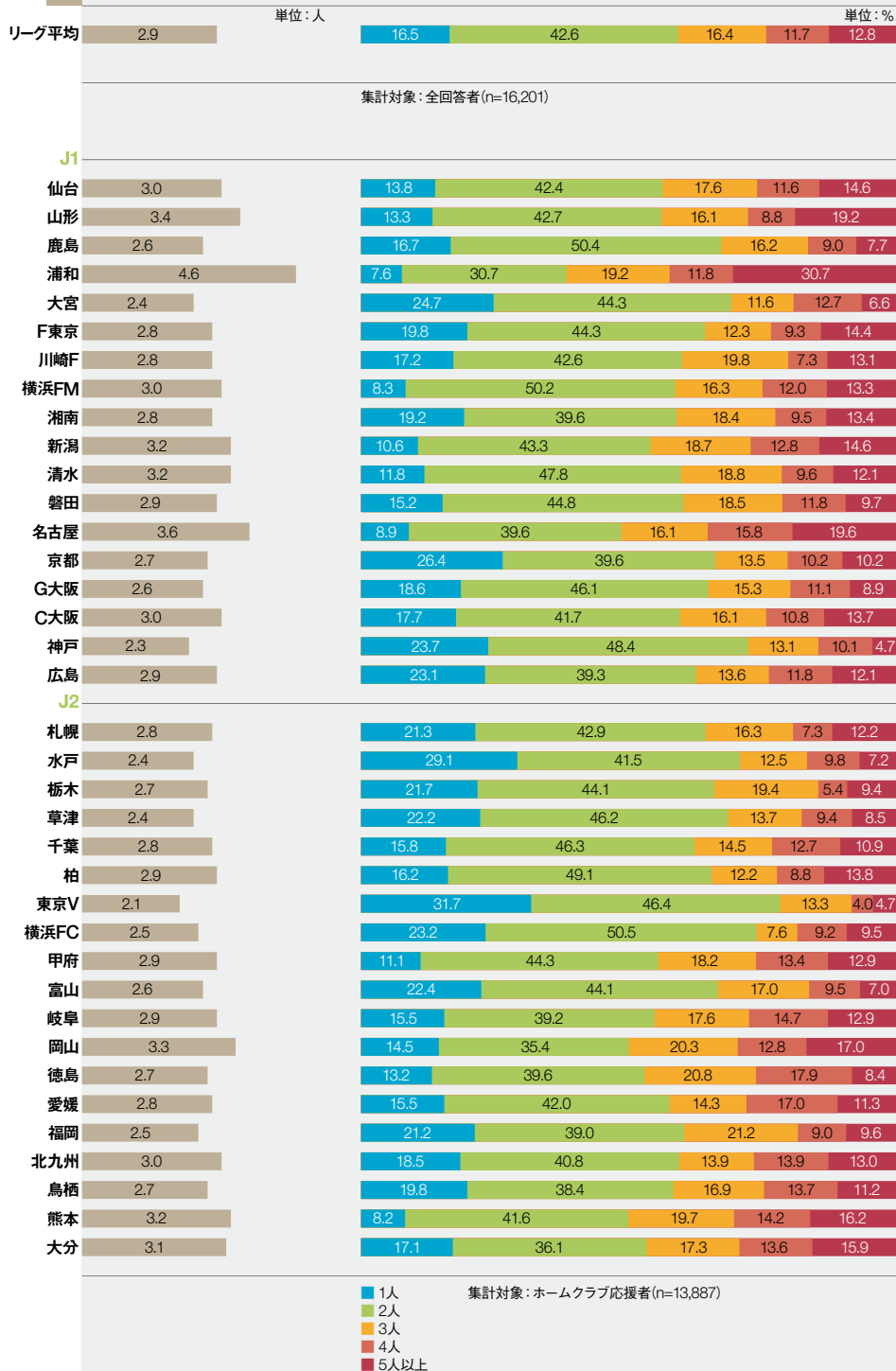
札幌は「友人と」、 熊本は 「家族で」観戦が増加。

▶▶ J2では、札幌で、友人と観戦する割合が、熊本では、家族で観戦する割合が増えたことがわかった。

■ ひとり
■ 友人
■ 家族
■ その他

集計対象: ホームクラブ応援者(2010:n=6,777 / 2009:n=6,049)
*北九州は2010シーズンよりJリーグに入会

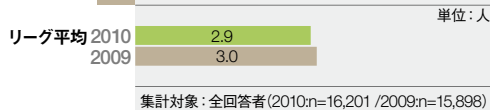
46 平均同伴者数・同伴者数分布(クラブ別)



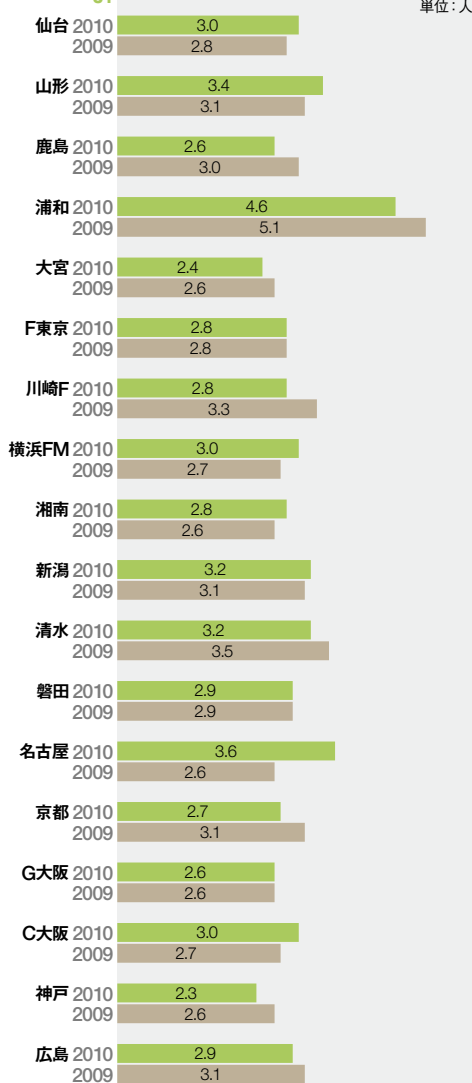
平均同伴者数は 2.9人。

◀◀ リーグ全体の平均同伴者数は2.9人で、2人で観戦する割合(42.6%)が最も高くなっていった。浦和は平均同伴者数が4.6人と最も多く、5人以上で観戦する割合が特に高かった(30.7%)。一方、東京V(2.1人)、神戸(2.3人)は平均同伴者数が少ない傾向がみられた。

47 平均同伴者数(2009/2010比較)



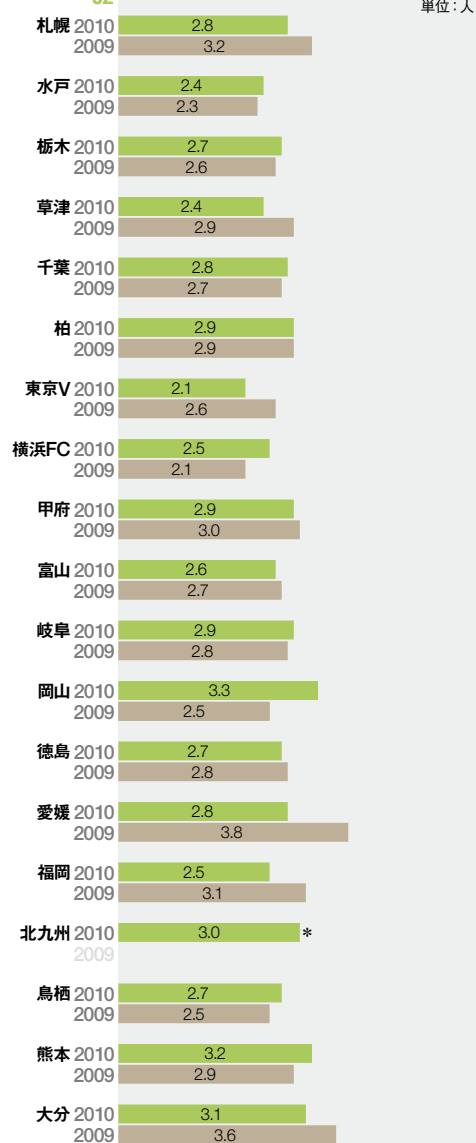
J1



名古屋、岡山で 同伴者数増。

▶▶ 2009シーズンとの比較では、特に名古屋(+1.0人)、岡山(+0.8人)の平均同伴者数が増加し、愛媛(-1.0人)には減少傾向がみられた。

J2



集計対象：ホームクラブ応援者
(2010:n=13,887 / 2009:n=13,351)
*北九州は2010シーズンよりJリーグに加入

48 J1同伴者数分布(2009/2010比較)

単位:%

リーグ全体	2010	2009
1人	16.5	15.8
2人	42.6	42.5
3人	16.4	16.6
4人	11.7	11.8
5人以上	12.8	13.3

集計対象: 全回答者(2010:n=16,201 / 2009:n=15,898)

仙台	2010	13.8	42.4	17.6	11.6	14.6
	2009	13.8	49.7	13.3	10.9	12.2
山形	2010	13.3	42.7	16.1	8.8	19.2
	2009	12.7	40.5	22.3	11.3	13.2
鹿島	2010	16.7	50.4	16.2	9.0	7.7
	2009	8.6	50.1	16.7	13.4	11.1
浦和	2010	7.6	30.7	19.2	11.8	30.7
	2009	12.2	28.2	15.5	12.2	31.9
大宮	2010	24.7	44.3	11.6	12.7	6.6
	2009	17.1	45.5	14.8	13.9	8.7
F東京	2010	19.8	44.3	12.3	9.3	14.4
	2009	13.9	49.9	14.7	10.2	11.3
川崎F	2010	17.2	42.6	19.8	7.3	13.1
	2009	11.8	46.7	14.7	8.1	18.6
横浜FM	2010	8.3	50.2	16.3	12.0	13.3
	2009	12.7	49.9	19.2	7.1	11.2
湘南	2010	19.2	39.6	18.4	9.5	13.4
	2009	28.2	34.2	15.6	7.9	14.1
新潟	2010	10.6	43.3	18.7	12.8	14.6
	2009	10.9	44.6	17.5	10.5	16.5
清水	2010	11.8	47.8	18.8	9.6	12.1
	2009	9.4	34.7	21.4	15.3	19.2
磐田	2010	15.2	44.8	18.5	11.8	9.7
	2009	13.0	46.3	20.5	9.2	10.9
名古屋	2010	8.9	39.6	16.1	15.8	19.6
	2009	17.5	50.8	12.4	9.8	9.5
京都	2010	26.4	39.6	13.5	10.2	10.2
	2009	18.0	42.8	16.9	9.0	13.2
G大阪	2010	18.6	46.1	15.3	11.1	8.9
	2009	10.9	54.6	14.6	10.6	9.3
C大阪	2010	17.7	41.7	16.1	10.8	13.7
	2009	18.2	46.9	13.0	11.4	10.4
神戸	2010	23.7	48.4	13.1	10.1	4.7
	2009	14.6	52.5	15.7	10.9	6.3
広島	2010	23.1	39.3	13.6	11.8	12.1
	2009	14.5	36.2	19.9	16.0	13.4

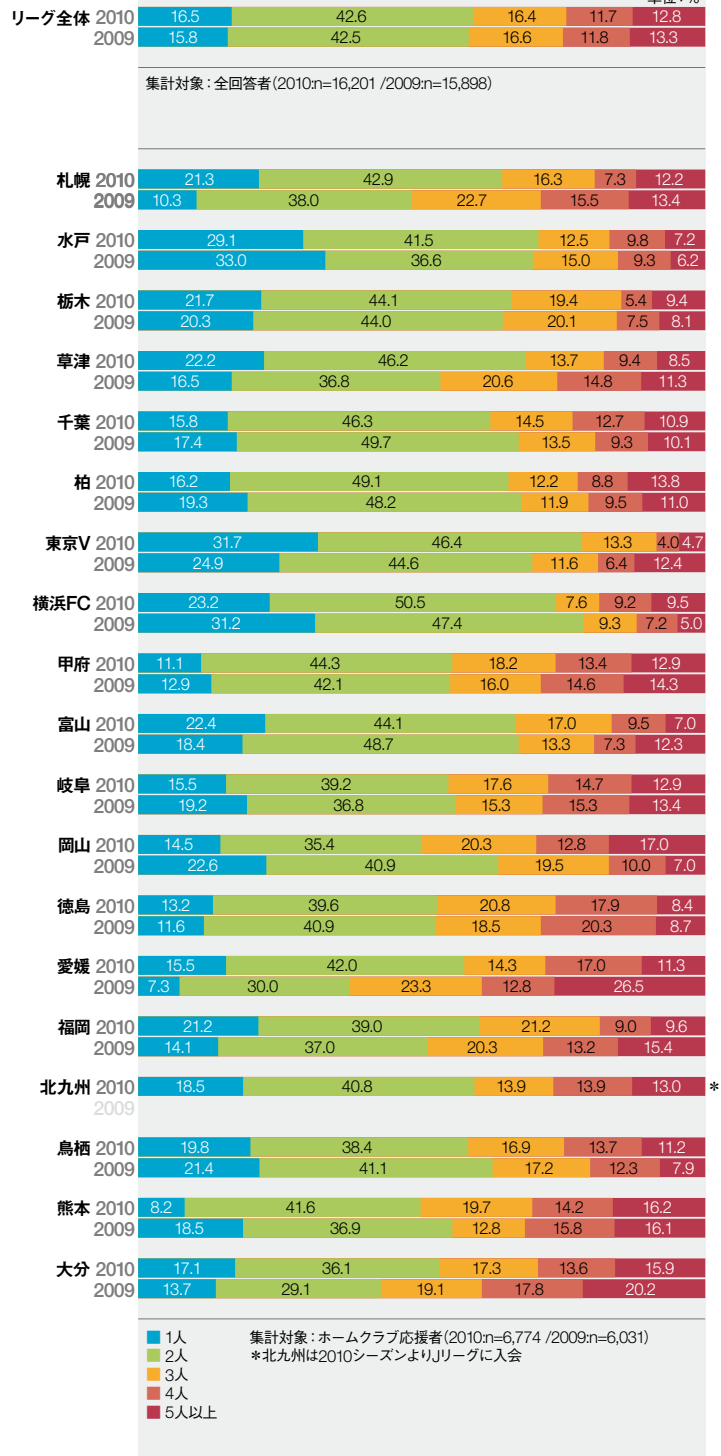


集計対象: ホームクラブ応援者(2010:n=7,109 / 2009:n=7,320)



49 J2同伴者数分布(2009/2010比較)

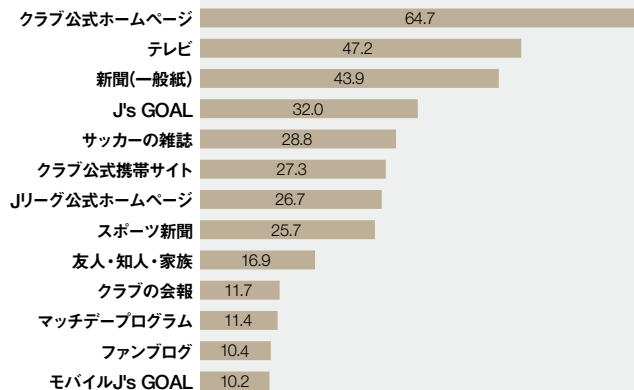
単位:%



50 情報入手経路

情報入手経路(リーグ全体)

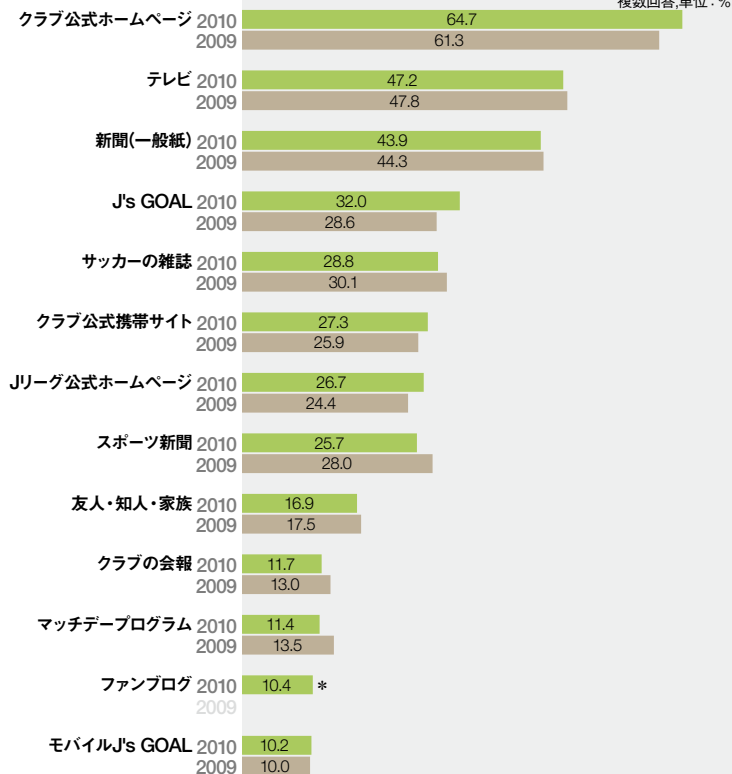
複数回答,単位:%



集計対象: 全回答者(n=16,211)

情報入手経路(2009/2010比較)

複数回答,単位:%



集計対象: 全回答者(2010:n=16,211 / 2009:n=15,944)

*2010シーズンから設定した選択肢

クラブ公式HPが 主な情報源。

◀◀ Jリーグに関する情報の入手経路は、クラブの公式ホームページ(64.7%)という回答が最も多く、テレビ(47.2%)、新聞(一般紙)(43.9%)がそれに続いた。

クラブ公式HP、新聞、 クラブ公式携帯サイトの 利用頻度が高い。

▶▶ 37クラブ中、34クラブのホームクラブ応援者がクラブ公式ホームページを情報入手経路として最も利用していた。新潟、徳島、熊本においては新聞(一般紙)がトップであった。また、18クラブで、クラブ公式携帯サイトが「利用しているメディア」の上位5位以内に入っていた。

複数回答,単位:%

J1	仙台	山形	鹿島	浦和	大宮	F東京
1	クラブ公式ホームページ 64.0	クラブ公式ホームページ 65.5	クラブ公式ホームページ 75.5	クラブ公式ホームページ 77.4	クラブ公式ホームページ 82.8	クラブ公式ホームページ 82.4
2	テレビ 51.1	新聞(一般紙) 55.2	テレビ 53.4	テレビ 48.2	テレビ 50.4	クラブ公式携帯サイト 46.5
3	新聞(一般紙) 50.0	テレビ 53.2	クラブ公式携帯サイト 43.9	クラブ公式携帯サイト 37.8	新聞(一般紙) 44.7	テレビ 45.3
4	J's GOAL 39.8	サッカーの雑誌 39.2	サッカーの雑誌 40.1	スポーツ新聞 36.1	クラブ公式携帯サイト 37.9	サッカーの雑誌 41.5
5	クラブ公式携帯サイト 29.1	Jリーグ公式ホームページ 34.5	新聞(一般紙) 38.7	新聞(一般紙) 31.2	J's GOAL 36.8	J's GOAL 41.5
	川崎F	横浜FM	湘南	新潟	清水	磐田
1	クラブ公式ホームページ 78.5	クラブ公式ホームページ 68.5	クラブ公式ホームページ 74.4	新聞(一般紙) 72.2	クラブ公式ホームページ 73.6	クラブ公式ホームページ 70.1
2	テレビ 47.1	テレビ 53.8	テレビ 44.3	テレビ 64.7	テレビ 48.5	新聞(一般紙) 47.9
3	新聞(一般紙) 36.3	新聞(一般紙) 36.4	J's GOAL 37.8	クラブ公式ホームページ 58.2	新聞(一般紙) 44.6	テレビ 45.2
4	クラブ公式携帯サイト 35.8	サッカーの雑誌 31.8	新聞(一般紙) 34.3	スポーツ新聞 31.1	クラブ公式携帯サイト 38.3	クラブ公式携帯サイト 36.5
5	J's GOAL 35.5	スポーツ新聞 30.1	クラブ公式携帯サイト 33.1	J's GOAL 29.8	スポーツ新聞 35.0	サッカーの雑誌 29.5
	名古屋	京都	G大阪	C大阪	神戸	広島
1	クラブ公式ホームページ 59.6	クラブ公式ホームページ 74.2	クラブ公式ホームページ 73.0	クラブ公式ホームページ 75.3	クラブ公式ホームページ 79.4	クラブ公式ホームページ 66.6
2	テレビ 53.3	新聞(一般紙) 51.1	テレビ 48.5	クラブ公式携帯サイト 38.0	テレビ 46.6	新聞(一般紙) 61.5
3	新聞(一般紙) 40.8	テレビ 39.0	サッカーの雑誌 40.6	テレビ 37.8	クラブ公式携帯サイト 44.9	テレビ 56.5
4	スポーツ新聞 36.7	クラブ公式携帯サイト 34.2	スポーツ新聞 33.6	J's GOAL 34.8	新聞(一般紙) 42.6	サッカーの雑誌 35.7
5	サッカーの雑誌 30.4	サッカーの雑誌 30.6	新聞(一般紙) 32.6	サッカーの雑誌 31.1	サッカーの雑誌 37.3	クラブ公式携帯サイト 34.9
J2	札幌	水戸	栃木	草津	千葉	柏
1	クラブ公式ホームページ 72.9	クラブ公式ホームページ 65.0	クラブ公式ホームページ 73.2	クラブ公式ホームページ 68.4	クラブ公式ホームページ 81.3	クラブ公式ホームページ 77.8
2	新聞(一般紙) 55.2	テレビ 45.9	テレビ 48.5	J's GOAL 52.3	クラブ公式携帯サイト 51.4	テレビ 43.3
3	スポーツ新聞 45.7	J's GOAL 43.2	新聞(一般紙) 47.8	新聞(一般紙) 39.5	J's GOAL 45.2	スポーツ新聞 41.4
4	テレビ 45.1	新聞(一般紙) 41.0	J's GOAL 38.8	テレビ 38.7	テレビ 41.0	J's GOAL 40.8
5	J's GOAL 39.8	サッカーの雑誌 33.5	Jリーグ公式ホームページ 36.8	Jリーグ公式ホームページ 31.9	サッカーの雑誌 36.6	サッカーの雑誌 39.7
	東京V	横浜FC	甲府	富山	岐阜	岡山
1	クラブ公式ホームページ 79.3	クラブ公式ホームページ 75.4	クラブ公式ホームページ 64.4	クラブ公式ホームページ 65.4	クラブ公式ホームページ 61.7	クラブ公式ホームページ 72.5
2	J's GOAL 49.3	J's GOAL 51.1	新聞(一般紙) 60.1	新聞(一般紙) 50.8	新聞(一般紙) 39.4	新聞(一般紙) 55.2
3	テレビ 40.0	サッカーの雑誌 34.2	テレビ 46.7	J's GOAL 41.6	テレビ 39.0	テレビ 42.6
4	サッカーの雑誌 37.1	テレビ 32.0	J's GOAL 32.8	テレビ 37.8	J's GOAL 28.5	J's GOAL 34.1
5	スポーツ新聞 36.4	Jリーグ公式ホームページ 30.8	クラブ公式携帯サイト 30.6	Jリーグ公式ホームページ 33.5	Jリーグ公式ホームページ 24.5	Jリーグ公式ホームページ 33.2
	徳島	愛媛	福岡	北九州	鳥栖	熊本
1	新聞(一般紙) 60.6	クラブ公式ホームページ 69.9	クラブ公式ホームページ 63.1	クラブ公式ホームページ 51.6	クラブ公式ホームページ 57.6	新聞(一般紙) 61.7
2	クラブ公式ホームページ 58.2	新聞(一般紙) 46.4	テレビ 46.7	テレビ 43.3	新聞(一般紙) 47.2	テレビ 54.3
3	テレビ 49.5	テレビ 44.0	J's GOAL 41.7	新聞(一般紙) 42.7	J's GOAL 41.7	クラブ公式ホームページ 52.6
4	J's GOAL 33.1	J's GOAL 35.7	新聞(一般紙) 36.1	Jリーグ公式ホームページ 23.9	テレビ 33.7	J's GOAL 25.6
5	Jリーグ公式ホームページ 23.3	クラブ公式携帯サイト 27.4	スポーツ新聞 29.2	J's GOAL 20.2	Jリーグ公式ホームページ 26.1	クラブ公式携帯サイト 25.6
	大分					
1	クラブ公式ホームページ 63.1	上位5つのみ記載 集計対象:ホームクラブ応援者(n=13,912)				
2	新聞(一般紙) 59.1					
3	テレビ 51.4					
4	J's GOAL 38.6					
5	クラブ公式携帯サイト 27.3					

52 チケット入手方法

リーグ全体	購入方法	割合 (%)
リーグ全体	シーズンチケットを購入	44.3
	コンビニで購入	21.2
	招待券をもらった	15.8
	スタジアムで購入	6.1
	プレイガイド(店頭)で購入	3.9
	インターネットで購入	3.0
	携帯サイトで購入	0.3
	電話で購入	0.3
	その他	5.1

単位：%

集計対象：全回答者(n=16,069)

クラブ別	シーズン チケットを 購入	コンビニで 購入	招待券を もらった	スタジアムで 購入	プレイガイド (店頭)で 購入	インターネット で購入	携帯サイトで 購入	電話で購入	その他
J1									
仙台	47.3	37.6	5.2	0.8	2.2	2.7	0.5	0.0	3.6
山形	40.3	35.8	5.7	3.7	7.7	1.7	0.0	0.0	5.1
鹿島	41.6	10.4	10.7	5.8	7.4	14.2	4.4	0.5	4.9
浦和	78.9	11.3	0.5	0.0	2.0	2.5	0.2	0.0	4.7
大宮	66.9	6.1	12.7	0.6	1.4	6.4	1.4	0.3	4.4
F東京	73.7	8.9	8.0	4.1	1.8	1.8	0.0	0.0	1.8
川崎F	57.5	22.9	8.2	1.5	2.1	4.1	0.3	0.0	3.5
横浜FM	39.5	22.4	11.2	3.7	9.9	2.4	1.0	0.3	9.5
湘南	59.6	17.5	10.8	2.5	5.8	1.3	0.3	0.0	2.3
新潟	59.0	8.7	24.1	1.4	1.3	1.3	0.1	0.1	3.9
清水	47.4	21.4	8.4	0.0	14.2	1.9	0.0	0.0	6.7
磐田	58.0	11.2	5.0	1.6	18.3	2.3	0.0	0.9	2.5
名古屋	20.6	30.5	10.5	1.0	4.1	12.4	1.3	3.2	16.5
京都	38.1	16.3	27.8	12.4	0.6	1.2	0.0	0.0	3.6
G大阪	57.9	5.5	24.8	0.2	0.2	0.0	4.1	0.0	2.1
C大阪	39.9	16.3	24.2	9.1	0.8	2.2	0.0	0.0	7.4
神戸	61.1	19.1	8.7	4.2	0.5	1.0	0.0	0.0	5.4
広島	47.7	13.3	21.7	3.5	4.6	0.3	0.0	0.3	8.7
J2									
札幌	66.6	11.7	6.2	5.7	6.2	0.5	0.0	0.0	3.2
水戸	32.0	22.0	17.8	17.8	3.1	1.9	0.0	0.0	5.4
栃木	45.8	28.5	8.8	11.5	1.4	1.0	0.0	0.3	2.7
草津	53.3	18.7	12.7	10.8	1.4	0.0	0.0	0.0	3.1
千葉	64.1	15.1	5.2	6.0	4.7	2.6	0.0	0.3	2.1
柏	43.7	24.7	6.3	0.0	0.5	18.7	1.1	0.0	5.0
東京V	49.5	22.9	7.5	7.9	4.7	1.1	0.0	0.0	6.5
横浜FC	64.3	15.4	9.8	6.5	0.9	0.3	0.0	0.0	2.8
甲府	61.1	19.3	12.7	3.3	1.0	0.0	0.0	0.0	2.5
富山	31.0	31.8	13.6	15.8	3.5	0.3	0.0	0.0	4.1
岐阜	23.6	32.2	26.8	9.4	6.5	1.4	0.0	0.0	0.0
岡山	50.3	30.7	1.4	8.7	3.1	0.3	0.0	0.0	5.6
徳島	47.5	10.9	29.2	7.7	0.8	0.3	0.3	0.0	3.3
愛媛	30.7	28.1	14.6	17.6	5.1	0.3	0.0	0.0	3.6
福岡	38.5	29.3	16.7	8.6	0.9	0.6	0.0	0.6	4.9
北九州	18.3	24.1	35.0	9.7	2.3	0.6	0.0	1.7	8.3
鳥栖	56.5	18.3	5.7	7.6	5.3	2.1	0.7	1.1	2.7
熊本	32.3	16.4	33.2	11.2	4.1	0.3	0.0	0.0	2.5
大分	83.2	4.0	8.7	1.7	0.2	0.0	0.0	0.0	2.1

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,784)

44.3%が シーズンチケットを 購入。

◀ 観戦に際し、シーズンチケットを購入した割合(44.3%)が最も高く、次いでコンビニで購入(21.2%)となっていた。シーズンチケットの購入率が高いクラブとして、大分(83.2%)、浦和(78.9%)、F東京(73.7%)などがあげられる。コンビニでの購入率が高いクラブは、仙台(37.6%)、山形(35.8%)であった。水戸(17.8%)、愛媛(17.6%)、富山(15.8%)はスタジアムで購入する割合が高かった。

53 チケット入手方法 (前ページ「その他」のうち自由記述で回答されたもの)

クラブ別	単位：%				
	ショップ・ クラブで購入	回数券等の 企画チケット	他人からの 譲渡	その他	小計
J1					
仙台	0.0	0.0	1.6	1.9	3.6
山形	0.0	0.6	0.3	4.3	5.1
鹿島	0.8	0.0	0.0	4.1	4.9
浦和	1.5	0.0	2.7	0.5	4.7
大宮	0.3	0.8	1.1	2.2	4.4
F東京	0.3	0.3	0.3	0.9	1.8
川崎F	0.9	0.0	0.9	1.8	3.5
横浜FM	1.4	0.0	2.0	6.1	9.5
湘南	0.5	0.3	0.0	1.5	2.3
新潟	0.1	0.4	0.2	3.2	3.9
清水	0.3	0.0	0.8	5.6	6.7
磐田	0.0	0.0	0.7	1.8	2.5
名古屋	1.9	0.0	3.5	11.1	16.5
京都	0.0	0.6	0.3	2.7	3.6
G大阪	0.0	0.0	1.7	5.5	7.2
C大阪	1.9	0.0	0.6	5.0	7.4
神戸	0.7	1.2	0.2	3.2	5.4
広島	0.3	0.0	0.8	7.6	8.7
J2					
札幌	0.7	0.5	0.2	1.8	3.2
水戸	0.0	2.3	0.4	2.7	5.4
栃木	0.0	0.0	0.3	2.4	2.7
草津	0.8	0.3	0.6	1.4	3.1
千葉	0.0	0.0	0.0	2.1	2.1
柏	0.0	0.0	1.6	3.4	5.0
東京V	0.0	0.0	0.4	6.1	6.5
横浜FC	0.3	1.5	0.0	0.9	2.8
甲府	0.0	0.0	1.0	1.5	2.5
富山	0.0	2.2	0.0	1.9	4.1
岐阜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
岡山	2.2	0.3	0.0	3.1	5.6
徳島	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3
愛媛	0.0	0.3	0.0	3.3	3.6
福岡	0.6	0.3	0.9	3.2	4.9
北九州	0.9	1.1	0.6	5.7	8.3
鳥栖	0.0	0.5	0.2	2.1	2.7
熊本	0.0	0.0	0.3	2.2	2.5
大分	0.0	0.2	0.2	1.7	2.1

集計対象：ホームクラブ応援者(n=13,784)

54 シーズンチケット購入理由

複数回答,単位:%

クラブに愛着	74.5
個別で買うより安い	39.2
席の確保	32.7
同じ仲間と応援	15.6
特典が魅力	10.0
その他	4.4

集計対象:全回答者(n=6,471)
※シーズンチケットを購入した方への下位設問

複数回答,単位:%

J1	仙台	山形	鹿島	浦和	大宮	F東京
1	クラブに愛着 71.7	クラブに愛着 68.9	クラブに愛着 68.1	クラブに愛着 65.7	クラブに愛着 68.3	クラブに愛着 85.5
2	席の確保 62.9	個別で買うより安い 50.8	個別で買うより安い 61.1	席の確保 38.5	個別で買うより安い 48.9	個別で買うより安い 42.3
3	個別で買うより安い 25.8	席の確保 46.2	席の確保 25.0	個別で買うより安い 27.3	席の確保 45.2	席の確保 21.1
4	同じ仲間と応援 13.2	同じ仲間と応援 15.9	同じ仲間と応援 20.8	同じ仲間と応援 19.9	同じ仲間と応援 15.8	特典が魅力 7.0
5	特典が魅力 3.8	特典が魅力 8.3	特典が魅力 15.3	特典が魅力 1.7	特典が魅力 10.4	同じ仲間と応援 6.6
6	その他 6.9	その他 1.5	その他 4.9	その他 4.5	その他 3.2	その他 3.5

	川崎F	横浜FM	湘南	新潟	清水	磐田
1	クラブに愛着 70.2	クラブに愛着 83.2	クラブに愛着 82.9	クラブに愛着 68.6	クラブに愛着 70.9	クラブに愛着 61.2
2	個別で買うより安い 55.1	個別で買うより安い 48.5	席の確保 42.4	席の確保 53.8	個別で買うより安い 44.4	席の確保 40.6
3	席の確保 44.9	席の確保 24.8	個別で買うより安い 37.6	同じ仲間と応援 29.1	席の確保 37.1	個別で買うより安い 40.6
4	特典が魅力 33.1	特典が魅力 21.8	同じ仲間と応援 18.6	個別で買うより安い 25.4	同じ仲間と応援 27.8	同じ仲間と応援 15.2
5	同じ仲間と応援 10.7	同じ仲間と応援 9.9	特典が魅力 12.9	特典が魅力 5.2	特典が魅力 9.9	特典が魅力 11.6
6	その他 3.4	その他 9.9	その他 3.3	その他 3.1	その他 2.0	その他 7.1

	名古屋	京都	G大阪	C大阪	神戸	広島
1	個別で買うより安い 65.5	クラブに愛着 66.4	クラブに愛着 78.6	クラブに愛着 76.8	クラブに愛着 75.2	クラブに愛着 72.4
2	クラブに愛着 60.0	個別で買うより安い 44.2	個別で買うより安い 49.1	個別で買うより安い 46.4	個別で買うより安い 46.3	個別で買うより安い 46.6
3	席の確保 49.1	席の確保 28.3	席の確保 47.9	席の確保 44.9	席の確保 34.6	席の確保 25.3
4	特典が魅力 21.8	同じ仲間と応援 23.0	特典が魅力 15.4	同じ仲間と応援 11.6	同じ仲間と応援 18.7	特典が魅力 12.6
5	同じ仲間と応援 14.5	特典が魅力 15.9	同じ仲間と応援 11.1	特典が魅力 10.9	特典が魅力 12.2	同じ仲間と応援 8.0
6	その他 1.8	その他 4.4	その他 4.7	その他 5.1	その他 4.9	その他 5.2

J2	札幌	水戸	栃木	草津	千葉	柏
1	クラブに愛着 74.9	クラブに愛着 84.8	クラブに愛着 80.7	クラブに愛着 70.3	クラブに愛着 79.3	クラブに愛着 70.7
2	個別で買うより安い 45.2	個別で買うより安い 46.8	個別で買うより安い 30.3	個別で買うより安い 41.2	席の確保 44.9	席の確保 53.7
3	席の確保 18.9	特典が魅力 13.9	席の確保 26.1	席の確保 18.2	個別で買うより安い 33.9	個別で買うより安い 25.9
4	同じ仲間と応援 17.0	同じ仲間と応援 7.6	同じ仲間と応援 14.3	同じ仲間と応援 17.0	同じ仲間と応援 12.8	同じ仲間と応援 15.0
5	特典が魅力 6.9	席の確保 0.0	特典が魅力 11.8	特典が魅力 4.2	特典が魅力 10.1	特典が魅力 5.4
6	その他 4.6	その他 5.1	その他 4.2	その他 1.2	その他 5.7	その他 4.8

	東京V	横浜FC	甲府	富山	岐阜	岡山
1	クラブに愛着 89.9	クラブに愛着 80.0	クラブに愛着 85.5	クラブに愛着 70.5	クラブに愛着 73.1	クラブに愛着 79.0
2	個別で買うより安い 26.9	個別で買うより安い 55.0	個別で買うより安い 25.2	個別で買うより安い 45.7	席の確保 63.5	個別で買うより安い 35.7
3	席の確保 10.9	席の確保 21.1	席の確保 24.8	特典が魅力 10.5	個別で買うより安い 26.9	席の確保 22.9
4	同じ仲間と応援 8.4	同じ仲間と応援 15.0	同じ仲間と応援 15.9	同じ仲間と応援 10.5	特典が魅力 17.3	特典が魅力 15.9
5	特典が魅力 5.9	特典が魅力 5.6	特典が魅力 8.9	席の確保 4.8	同じ仲間と応援 9.6	同じ仲間と応援 12.7
6	その他 3.4	その他 5.6	その他 3.3	その他 2.9	その他 3.8	その他 1.9

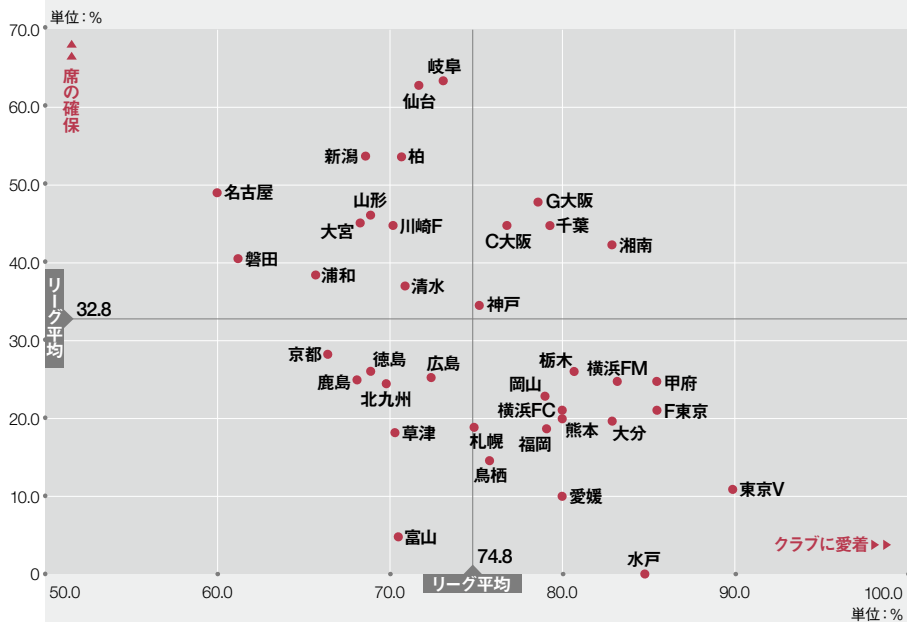
	徳島	愛媛	福岡	北九州	鳥栖	熊本
1	クラブに愛着 68.9	クラブに愛着 80.0	クラブに愛着 79.1	クラブに愛着 69.8	クラブに愛着 75.8	クラブに愛着 80.0
2	個別で買うより安い 29.8	個別で買うより安い 45.6	個別で買うより安い 60.4	個別で買うより安い 43.4	個別で買うより安い 33.8	個別で買うより安い 49.0
3	席の確保 26.1	特典が魅力 17.8	席の確保 18.7	席の確保 24.5	席の確保 14.6	席の確保 20.0
4	同じ仲間と応援 13.7	同じ仲間と応援 12.2	同じ仲間と応援 15.7	同じ仲間と応援 7.5	同じ仲間と応援 11.9	同じ仲間と応援 13.0
5	特典が魅力 2.5	席の確保 10.0	特典が魅力 6.7	特典が魅力 1.9	特典が魅力 9.6	特典が魅力 7.0
6	その他 4.3	その他 0.0	その他 5.2	その他 5.7	その他 5.9	その他 4.0

	大分
1	クラブに愛着 82.9
2	個別で買うより安い 21.5
3	席の確保 19.9
4	同じ仲間と応援 13.9
5	特典が魅力 8.2
6	その他 4.1

集計対象:ホームクラブ応援者(n=6,370)
※シーズンチケットを購入した方への下位設問

55 シーズンチケット購入理由(クラブへの愛着×席の確保)

集計対象：ホームクラブ応援者(n=6,370)

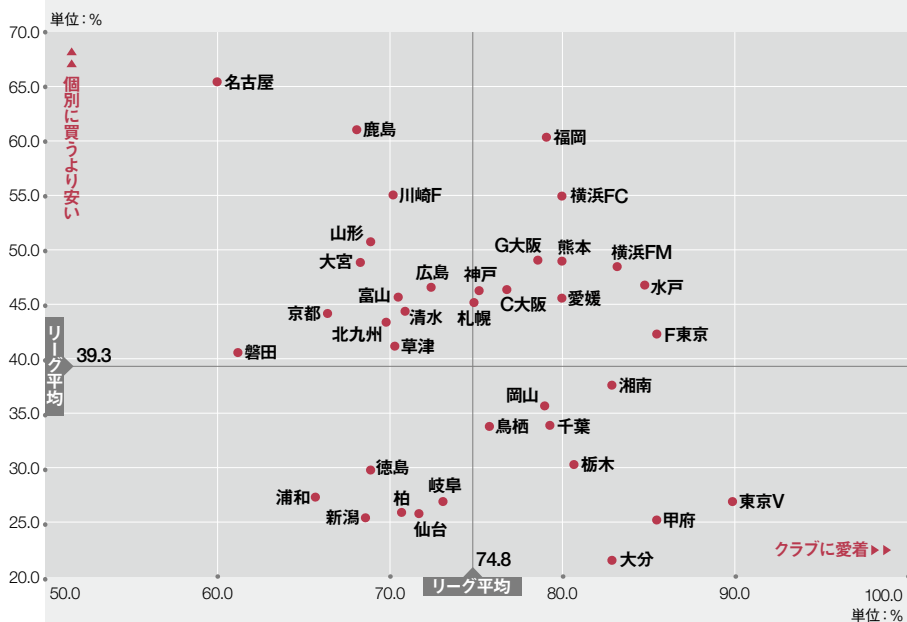


クラブに愛着のある観戦者ほどシーズンチケットを購入する。

◀◀ シーズンチケットを購入する理由としては、「クラブに愛着があるから」(74.5%)が主たるものであり、次いで、「個別に買うより安いから」(39.2%)となっている。クラブごとにみると、「クラブに愛着があるから」という購入理由の割合が高いクラブとして、東京V (89.9%)、F東京 (85.5%)、甲府 (85.5%) があげられる。名古屋では、「個別に買うより安いから」という理由がトップだった。

56 シーズンチケット購入理由(クラブへの愛着×経済性)

集計対象：ホームクラブ応援者(n=6,370)



Appendix

スタジアム観戦者調査2010調査票
(リーグ共通項目抜粋)

アンケート調査へのご協力をお願い

このアンケートは、今後のJリーグの試合およびクラブの運営を検討するための情報を収集することを目的に、本日、Jリーグをご観戦の皆様を対象に実施しております。ご回答は匿名でいただき、すべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をおかけすることは絶対にございません。

以上の主旨をご理解いただき、率直なご回答とご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

(社)日本プロサッカーリーグ クラブ名○○○○○○○

以下に回答をご記入ください

1) 性別	1. 男性 2. 女性
2) 年齢	()歳
3) お住まい	()都・道・府・県 ()市・郡・区・町・村
4) ご家族	1. 独身 2. 既婚 → お子さんは 1. いない 2. いる → ()歳 ※一番のお子さんの年齢をご記入ください
5) 昨年のスタジアム観戦回数 ※J1はリーグ戦/ナビスコカップ ※J2はリーグ戦のみ	① J1: リーグ戦 およそ()試合 ナビスコカップ およそ()試合 ② J2: リーグ戦 およそ()試合
6) あなたはホームクラブのファンですか。もし、そうであれば、応援して何年目ですか	1. はい (応援して 年目) ※今シーズンから応援するようになった方は「1年目」として下さい 2. いいえ → A. アウェイクラブのファン B. その他のJクラブ()のファン 3. 応援しているクラブは特にない
7) スタジアムまでの所要時間(片道)	片道およそ()分
8) 今日合計何人で来ましたか	あなたご自身を含めて()人
9) あなたは今日、誰と観戦に来ましたか (いくつでも)	1. ひとり 2. 友人 3. 家族 4. その他()
10) 本日お持ちのチケットについて	① あなたはお持ちのチケットをどのように購入(入手)しましたか 1. シーズンチケットを購入した 2. インターネットで予約購入した 3. コンビニで購入した 4. プレイガイド(店頭)で購入した 5. 携帯電話WEBサイトで購入した 6. 電話で購入した 7. 招待券をもらった 8. スタジアムで購入した 9. その他(具体的に: _____) ② 上の①で「1. シーズンチケットを購入した」とお答えの方に シーズンチケット(シーズンパス、年間パスなど、クラブにより名称は異なります)を購入した理由はどのようなものでしたか? (いくつでも) 1. 席を確保しておきたいから 2. クラブに愛着があるから 3. いつも同じ仲間と応援したいから 4. 個別で買うよりまとめて購入したほうが安いから 5. 特典が魅力だから 6. その他()
11) 「Jリーグ」の情報は、主にどこから入手していますか(いくつでも)	1. 新聞(一般紙) 2. スポーツ新聞 3. テレビ 4. ラジオ 5. サッカー雑誌 6. 一般の雑誌 7. 友人・知人・家族 8. マッチデープログラム 9. Jリーグホケッツスケジュール 10. ポスター 11. チラシ・パンフレット等の配布物 12. クラブの会報 13. 街頭ビジョン 14. その他(具体的に: _____) 【ウェブサイト】 15. クラブ公式ホームページ 16. Jリーグ公式ホームページ 17. J's GOAL 18. ファンブログ 19. SNS (mixi、GREEなど) 20. その他(サイト名: _____) 【携帯電話情報サイト】 21. モバイルJ's GOAL 22. クラブ公式携帯サイト 23. Jリーグ公認ライブサッカーJ 24. その他(サイト名: _____)
12) 1ヶ月の自由裁量所得(おこづかい)	およそ()円 ※差し支えがなければ、あなたひとりがレジャー活動や趣味等に、1ヶ月間で自由に使える金額をご記入下さい。

13) Jリーグの試合をスタジアムで直接、観戦するようになって、どのくらいがたちますか	1. 1992年以前(日本サッカーリーグ時代)から 2. 1993～1995年頃(1993年Jリーグ開幕とその後の3シーズンくらい)から 3. 1996～1998年頃(アトランタオリンピック～フランスワールドカップ)から 4. 1999～2002年頃(～2002年日韓ワールドカップ)から 5. 2003～2006年頃(～ドイツワールドカップ)から 6. 2007～2009年頃(～昨シーズン)から 7. 今シーズンから(2010年～)
14) Jリーグ観戦に周囲の人を誘いますか	1. よく誘う 2. 時々誘う 3. あまり誘わない 4. まったく誘わない
15) 周囲の人からJリーグ観戦を誘われますか	1. よく誘われる 2. 時々誘われる 3. あまり誘われない 4. まったく誘われない

Q1. この試合を観戦された理由として、以下のものは、どの程度あてはまりますか。

※右のように、あてはまる番号を1つだけ選択してください

大いにあてはまる どちらともいえない まったくあてはまらない

5-----4-----3-----2-----1

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| ① 応援しているクラブの成績が良いから | 5-----4-----3-----2-----1 ① |
| ② 友人や家族に誘われたから | 5-----4-----3-----2-----1 ② |
| ③ 地元のクラブだから | 5-----4-----3-----2-----1 ③ |
| ④ スケジュールの都合がよかったから | 5-----4-----3-----2-----1 ④ |
| ⑤ 好きなクラブを応援したいから | 5-----4-----3-----2-----1 ⑤ |
| ⑥ サッカー観戦が好きだから | 5-----4-----3-----2-----1 ⑥ |
| ⑦ 好きな選手を応援したいから | 5-----4-----3-----2-----1 ⑦ |
| ⑧ 周囲で盛んに話題になっているから | 5-----4-----3-----2-----1 ⑧ |
| ⑨ チケットをもらったから | 5-----4-----3-----2-----1 ⑨ |
| ⑩ 今日の対戦相手との試合が魅力的だから | 5-----4-----3-----2-----1 ⑩ |
| ⑪ 応援しているクラブが地域に貢献しているから | 5-----4-----3-----2-----1 ⑪ |
| ⑫ レジャーとして楽しいから | 5-----4-----3-----2-----1 ⑫ |

Q2. あなたは、以下の意見をどのように思いますか。

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------------|
| ① サッカー選手は、社会の模範として重要な役割を果たしている | 5-----4-----3-----2-----1 ① |
| ② Jリーグクラブは、それぞれのホームタウンで重要な役割を果たしている | 5-----4-----3-----2-----1 ② |
| ③ サッカーは、若い人たちの生活に、いい影響を与えることができる | 5-----4-----3-----2-----1 ③ |
| ④ (ホームクラブ名)は、ホームタウンで大きな貢献をしている | 5-----4-----3-----2-----1 ④ |

Jリーグ スタジアム観戦者調査2010 サマリーレポート

発行日

2011年2月1日

発行人

大東 和美

発行所

社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)
東京都文京区本郷3-10-15 JFAハウス9階
TEL: 03-3830-2006 (代表)
FAX: 03-3830-2007
<http://www.j-league.or.jp>

監修

社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)
首藤 久雄
隅内 理恵
筑波大学大学院・准教授
仲澤 眞

協力

Jリーグ37クラブ

写真

Jリーグフォト株式会社

制作・編集

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ
株式会社博報堂DYスポーツマーケティング
(編集協力: 有限会社高山広告編集所)

